



高校講座

www.nhk.or.jp/kokokoza/

2010年度

(平成22年度)

年間放送計画表

2010年2月1日(現在)

NHK

NHKエデュケーショナル

目次

教育テレビ

■地理歴史
 世界史…………… 6
 日本史…………… 8
 地理…………… 10

■数学
 数学基礎…………… 12
 数学Ⅰ…………… 14

■理科
 理科総合A・B…………… 16
 物理…………… 20
 化学…………… 22
 生物…………… 24
 地学…………… 26

■外国語
 英語Ⅰ…………… 28

■家庭
 家庭総合…………… 30

■情報
 情報A…………… 32

ラジオ第2

■国語
 国語表現Ⅰ…………… 34
 国語総合…………… 36
 現代文…………… 40
 古典…………… 44

■公民
 現代社会…………… 48
 倫理…………… 52
 政治・経済…………… 55

■数学
 数学Ⅱ…………… 58

■保健体育
 保健体育…………… 62

■芸術
 音楽Ⅰ…………… 66

■外国語
 オーラル・コミュニケーションⅠ…………… 68
 英語Ⅱ…………… 70

2010年度 高校講座番組時刻表／ライブラリー番組時刻表…………… 4

使用教科書一覧…………… 5

教育テレビ (480本)			
	■新作	再放送 (一部新作含)	
■数学基礎	20	世界史	40
■数学Ⅰ	40	日本史	40
■理科総合A	20	地理	40
■理科総合B	20	物理	40
■英語Ⅰ	40	化学	40
		生物	40
		地学	40
		家庭総合	40
		情報A	20

ラジオ第2 (798本)			
	■新作	再放送 (一部新作含)	
■国語総合	84	国語表現Ⅰ	42
■保健体育	84	現代文	84
		古典	84
		現代社会	84
		倫理	42
		政治・経済	42
		数学Ⅱ	84
		音楽Ⅰ	42
		オーラル・コミュニケーションⅠ	42
		英語Ⅱ	84

2010年度 NHK 高校講座 番組時刻表

■教育テレビ

※太字は新作番組です。

時刻		曜日	月	火	水	木	金	土	日
午後	2:00 ~ 2:30						化学		
	2:30 ~ 3:00						生物		
	3:00 ~ 3:30		数学 I	英語 I	理科総合 A・B	情報 A 数学基礎	地学		
	3:30 ~ 4:00		世界史	日本史	地理	家庭総合	物理		

■ラジオ第2

※太字は新作番組です。

時刻		曜日	月	火	水	木	金	土	日
午後	7:10 ~ 7:30							オールラブル・コミュニケーション I	
	7:30 ~ 7:50		現代文	現代文	保健体育	保健体育	古典	古典	
	7:50 ~ 8:10		現代社会	現代社会	国語表現 I	音楽 I	倫理	政治・経済	
	8:10 ~ 8:30		英語 II	英語 II	数学 II	数学 II	国語総合	国語総合	

2010年度 NHK 高校講座 ライブラリー 番組時刻表

※ 2009年10月～2010年9月（2009年4月から放送した番組の深夜再放送です。）

■教育テレビ

時刻		曜日	火 (月曜深夜)	水 (火曜深夜)	木 (水曜深夜)	金 (木曜深夜)
午前	1:10 ~ 1:40		化学	生物	地学	1:20 ~ 1:50 物理
	1:40 ~ 2:10		数学 I	英語 I	理科総合 A・B	1:50 ~ 2:20 情報 A 数学基礎
	2:10 ~ 2:40		世界史	日本史	地理	2:20 ~ 2:50 家庭総合

※ライブラリー番組は、放送機器の定期保守点検や特別番組等のため、テレビ、ラジオの放送日時を変更・休止することがあります。変更の場合、詳細はホームページ上でお知らせします。

■ラジオ第2

		月	火	水	木	金	土	日
午後	11:40 ~ 0:00	現代社会	保健体育	英語 II	数学 II	古典	国語総合	現代文
午前	0:00 ~ 0:20	現代社会	保健体育	英語 II	数学 II	古典	国語総合	現代文
	0:20 ~ 0:40	音楽 I	オールラブル・コミュニケーション I			国語表現 I	倫理	政治・経済

NHK 高校講座の各番組は、全国高等学校通信制教育研究会加盟の高等学校で最も多く使われている教科書のカリキュラムに沿って制作しています。

使用教科書一覧

教科	科目	教科書名 / [教科書番号] / 出版社
国語	国語表現Ⅰ	「国語表現Ⅰ」改訂版 / [009] / 教育出版
	国語総合	「新編国語総合」 / [025] / 東京書籍
	現代文	改訂版「標準現代文」 / [047] / 第一学習社
	古典	改訂版「標準古典」 / [044] / 第一学習社
地理 歴史	世界史	「新選世界史 B」 / [012] / 東京書籍
	日本史	「新選日本史 B」 / [003] / 東京書籍
	地理	「新地理 B」 / [006] / 教育出版
公民	現代社会	「現代社会」 / [017] / 東京書籍
	倫理	「倫理」 / [017] / 東京書籍
	政治・経済	「政治・経済」 / [022] / 東京書籍
数学	数学基礎	「数学基礎」 / [001] / 東京書籍
	数学Ⅰ	「新数学Ⅰ」 / [023] / 東京書籍
	数学Ⅱ	「新数学Ⅱ」 / [023] / 東京書籍
理科	理科総合 A・B	「新編理科総合 A」改訂版 / [017] / 啓林館
		「新編理科総合 B」 / [011] / 東京書籍
	物理	「新編物理Ⅰ」 / [002] / 東京書籍
	化学	「新編化学Ⅰ」改訂版 / [020] / 啓林館
	生物	「新編生物Ⅰ」改訂版 / [020] / 啓林館
	地学	「地学Ⅰ」 / [001] / 東京書籍
保健体育	保健体育	「現代保健体育」改訂版 / [006] / 大修館書店
芸術	音楽Ⅰ	「音楽Ⅰ」改訂版 / [007] / 教育出版
外国語	オーラル・コミュニケーションⅠ	「Hello there! Oral CommunicationⅠ」 / [020] / 東京書籍
	英語Ⅰ	「All Aboard! EnglishⅠ」 / [036] / 東京書籍
	英語Ⅱ	「All Aboard! EnglishⅡ」 / [038] / 東京書籍
家庭	家庭総合	「新家庭総合」 / [034] / 実教出版
情報	情報 A	「情報 A」改訂版 / [065] / 啓林館

NHKテレビ 高校講座 「世界史」

2010年度 年間放送計画表

(2010年2月1日現在)

教育テレビ 月曜日 午後3:30～4:00

※ この番組は、前年度の再放送です。
 ※ 特別番組などのため、放送日や内容を変更・休止することがあります。

放送日	タイトル	学習項目・ポイント
4/19	1 帝国・王国・共和国 ～世界史の中の国家～	<ul style="list-style-type: none"> ●人びとはなぜ国家をつくるのか……安全と繁栄のために ●多民族国家と国民国家……その長所と短所 ●共和国の問題点……はたして理想の国家なのか
4/26	2 オリентとギリシア	<ul style="list-style-type: none"> ●楔形文字とヒエログリフ ●人類最大の発明……アルファベット ●ソクラテスの逆説
5/3	3 ローマ帝国 ～平和とそのかげり～	<ul style="list-style-type: none"> ●ポンペイ社会の喜怒哀楽 ●多神教世界帝国……五賢帝時代 ●ユーラシアの混迷……「3世紀の危機」と『三国志』
5/10	4 古代インド ～仏教とアショーカ王～	<ul style="list-style-type: none"> ●仏教の誕生と釈迦の足跡 ●マウリヤ帝国の征服活動とアショーカ王 ●仏教の東南アジア世界への伝播とインドでの消滅
5/17	5 東南アジア世界の形成 ～海を渡ったラーマヤナ～	<ul style="list-style-type: none"> ●東南アジア世界のヒンドゥーの遺跡や神々 ●民衆世界に生きるラーマヤナ ●王権と結びつくラーマヤナ……アユタヤ朝
5/24	6 中国文明 ～殷墟から始皇帝陵へ～	<ul style="list-style-type: none"> ●殷王の権力……文字と青銅器 ●戦国王墓……絹と漆器 ●始皇帝陵……秦兵馬俑と銅車馬
5/31	7 漢帝国の皇帝 ～劉邦から武帝へ～	<ul style="list-style-type: none"> ●項羽と劉邦……漢王から皇帝へ ●金縷玉衣をまとった劉氏の争い ●武帝の築いた中華帝国
6/7	8 隋唐帝国を訪れた日本人	<ul style="list-style-type: none"> ●海を渡る遣隋使・遣唐使 ●長安に眠る留学生……墓誌の発見 ●円仁の見た唐帝国……入唐求法巡礼行記
6/14	9 イスラーム世界の成立	<ul style="list-style-type: none"> ●ムハンマドと「教友」たち……神話的な原型の世界 ●征服と帝国……政治と宗教 ●アッバース朝とバグダードの文明
6/21	10 アフリカ史 ① ～人類誕生からイスラームの伝播まで～	<ul style="list-style-type: none"> ●人類の誕生、神話と偏見 ●伝統社会の成立と発展……砂漠の北と南 ●イスラームの影響……東西アフリカの比較
6/28	11 ビザンツ帝国	<ul style="list-style-type: none"> ●東ローマ帝国とユスティニアヌス大帝 ●ユスティニアヌス大帝と皇妃テオドラ ●ユスティニアヌス死後の東ローマ帝国 (ビザンツ帝国)
7/5	12 西ヨーロッパ世界の成立 ～教皇と皇帝～	<ul style="list-style-type: none"> ●西ローマ帝国の滅亡……ゲルマン諸王国の成立 ●カール大帝の西ヨーロッパ統合……教皇による戴冠、西ローマ帝国の復活 ●神聖ローマ皇帝と教皇……叙任権闘争
7/12	13 十字軍の時代 ～異文化の衝突と交流～	<ul style="list-style-type: none"> ●十字軍の背景……広域秩序の復活、商業・都市の復活、宗教熱の高まり ●地中海の異文化交流……シチリアとスペイン ●十字軍とフリードリヒ2世
7/19	14 古代・中世の朝鮮半島 ～花開く仏教文化～	<ul style="list-style-type: none"> ●朝鮮三国への仏教伝来 ●新羅の仏教文化とその特徴 ●高麗の仏教文化と大藏経
7/26	15 モンゴル帝国から明朝へ ～鄭和の生涯～	<ul style="list-style-type: none"> ●モンゴル帝国の衰退 ●永楽帝と鄭和 ●鄭和の大航海
夏期講座 8月2日(月)～8月29日(日)		高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。
8/30	16 17世紀の東アジア ～鄭成功の生涯～	<ul style="list-style-type: none"> ●明朝の動揺 ●清朝の勃興 ●鄭成功が夢見た世界
9/6	17 近世の朝鮮王朝 ～両班と朱子学～	<ul style="list-style-type: none"> ●朝鮮王朝の建国と朱子学の国教化 ●儒教文化の担い手としての士族・両班 ●朝鮮王朝の儒教文化
9/13	18 イスラーム国家の繁栄 ～カイロ・イスファハーン・イスタンブル～	<ul style="list-style-type: none"> ●カイロとダマスカス……十字軍とサラディン、マムルーク朝 ●イスファハーン……サファヴィー朝とシーア派 ●イスタンブル……オスマン帝国の成立と拡大、オスマン帝国とヨーロッパ
9/20	19 大航海時代 ～アメリカ大陸との出会い～	<ul style="list-style-type: none"> ●大航海時代とコロンブスのアメリカ到達 ●アステカ、インカ帝国の滅亡 ●ヨーロッパ人のアメリカ観……未開と文明の図式

9 / 27	20	ルネサンスと宗教改革 ～エラスムスとルター～	<ul style="list-style-type: none"> ●ルネサンスの諸側面……視覚芸術、印刷術、国民文化と国際的な知の体系 ●宗教改革の政治的帰結……ローマ教会とプロテスタント、世俗権力と信仰 ●エラスムスとルター
10 / 4	21	近世ヨーロッパの諸国家 ～絶対主義と啓蒙～	<ul style="list-style-type: none"> ●主権国家の成立と動揺……三十年戦争とウェストファリア体制 ●絶対主義の実像……ルイ14世とアンシャンレジーム ●啓蒙と国家……啓蒙主義とは何か、啓蒙専制君主
10 / 11	22	ムガル帝国 ～インドの繁栄と植民地化～	<ul style="list-style-type: none"> ●支配のシステムと富……軍事制度と徴税制度 ●壮麗な都市建設……デリー、アグラ、ジャイプール ●ムガルの衰退と継承国家……地方勢力、イギリス
10 / 18	23	ロシア帝国 ～18-19世紀の東ヨーロッパ～	<ul style="list-style-type: none"> ●ロシア帝国の形成と拡大……ピョートル1世からエカチェリーナ2世へ ●体制の動揺……デカブリストの乱とクリミア戦争 ●「大改革」と帝国の発展……ロシアの近代化とその矛盾
10 / 25	24	アメリカの独立とフランス革命 ～大西洋革命の時代～	<ul style="list-style-type: none"> ●アメリカ独立革命……七年戦争、独立宣言 ●フランス革命……人権宣言、ナポレオン ●大西洋革命……啓蒙思想、ラファイエット、ハイティ革命
11 / 1	25	ラテンアメリカ諸国の独立 ～西洋と非西洋のあいだで～	<ul style="list-style-type: none"> ●エリート主導の独立運動 ●独立後の進路とモンロー宣言 ●国民統合とシンボル……都市計画、新アステカ主義
11 / 8	26	19世紀ヨーロッパと国民国家 ～プロイセンとフランスの場合～	<ul style="list-style-type: none"> ●国民主権という考え方……国民国家 ●ビスマルクと富国強兵政策……殖産興業、後発国の近代化 ●国民という自意識の形成……フランスの公教育制度と歴史・言語教育、記念行事
11 / 15	27	産業革命と働く人々 ～19世紀ヨーロッパの社会変容～	<ul style="list-style-type: none"> ●産業革命とは何か……18～19世紀の機械化・工業化の展開 ●労働と日常生活の変化……工業化による労働の変化、鉄道敷設と電化、商品経済 ●さまざまな変革への夢……労働問題・都市問題、社会主義
11 / 22	28	アメリカ合衆国の発展 ～西部開拓と工業化～	<ul style="list-style-type: none"> ●西部開拓……マニフェスト・デスティニー、先住民への圧迫 ●南北戦争……南部の奴隷制、北部の自由労働制 ●工業化……技術開発と大企業、移民の流入
11 / 29	29	19世紀の東アジア ～李鴻章の生涯～	<ul style="list-style-type: none"> ●アヘン戦争と太平天国……郷勇を指導する李鴻章 ●李鴻章と西太后……政治を左右する西太后 ●洋務運動と日清戦争……敗戦後の外交、何を守ろうとしたのか
12 / 6	30	アフリカ史 ② 近世・近代 ～奴隷貿易から植民地支配まで～	<ul style="list-style-type: none"> ●大西洋奴隷貿易……近代世界システムの成立 ●奴隷貿易・奴隷制の廃止から探検・伝道の時代へ ●帝国主義と植民地支配……抑圧と初期抵抗
12 / 13	31	第一次世界大戦とロシア革命 ～社会主義国家の登場～	<ul style="list-style-type: none"> ●世界戦争とロシア……総力戦体制とロシア帝国の動揺 ●二つの革命……ソヴィエト政権の成立 ●社会主義国家の確立……内戦・干渉戦争からソ連邦の形成へ
12 / 20	32	トルコ革命とパレスティナ分割 ～第一次大戦後の中東～	<ul style="list-style-type: none"> ●オスマン帝国からトルコ共和国へ……国民国家の誕生 ●イスラーム国際秩序の再編 ●ユダヤ人国家とパレスティナ問題
冬期講座		12月27日(月)～1月9日(日) ※12月31日～1月3日はお休みです。	高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。
1 / 10	33	革命の世紀と中国 ～毛沢東の生涯～	<ul style="list-style-type: none"> ●辛亥革命後の中国社会……中国共産党の成立、農村に拠点を置く戦略 ●抗日戦争と国共内戦……長征と延安の革命根拠地、蒋介石からの主導権奪取 ●文化大革命と日中国交正常化……中ソ対立、文革、日本への戦後賠償請求権放棄
1 / 17	34	第二次世界大戦 ～パクス・アメリカーナへの道～	<ul style="list-style-type: none"> ●大恐慌、ニューディール、ブロック経済 ●ナチズム、欧州大戦、日米開戦 ●戦後世界構想……大西洋憲章、核時代の到来
1 / 24	35	南アジアの独立 ～インド、パキスタン、バングラデシュ～	<ul style="list-style-type: none"> ●インド人エリート層の成長と独立運動の過程 ●ガンディー、ネルー、ジンナー ●二度の分離独立……インド、東西パキスタン、バングラデシュ
1 / 31	36	朝鮮半島の20世紀 ～開国から南北分断へ～	<ul style="list-style-type: none"> ●朝鮮の開国と近代化の挫折 ●韓国併合と日本の植民地支配 ●分断国家の成立と南北関係
2 / 7	37	冷戦の時代	<ul style="list-style-type: none"> ●冷戦体制の形成と展開……東西両陣営の対立 ●米ソ超大国の動揺……1970年代のアメリカとソ連 ●冷戦体制の解体へ……再度の緊張・冷戦の終結
2 / 14	38	ラテンアメリカとアメリカ合衆国 ～南北問題の20世紀～	<ul style="list-style-type: none"> ●アメリカ合衆国の「裏庭」 ●広がるヒスパニック文化 ●反米と「われわれ」探し
2 / 21	39	アフリカ史 ③ 現代 ～独立から現在まで～	<ul style="list-style-type: none"> ●ナショナリズムと独立の時代 ●繰り返される内戦……独立の意味を問う ●アパルトヘイトの克服……現状と課題
2 / 28	40	21世紀の課題	<ul style="list-style-type: none"> ●EUとアジア……植民地支配の遺産から通商貿易の発展へ ●中国・インド・ロシアの台頭……エネルギーと環境 ●中東イスラーム世界の課題……人口・石油・テロ
春期講座		3月7日(月)～4月3日(日)	高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。

NHKテレビ 高校講座 「日本史」

2010年度 年間放送計画表

(2010年2月1日現在)

教育テレビ 火曜日 午後3:30～4:00

※ この番組は、前年度の再放送です。
 ※ 特別番組などのため、放送日や内容を変更・休止することがあります。

放送日	タイトル	学習項目・ポイント
4/20	1 旧石器から縄文へ ～環境の変遷と日本列島～	<ul style="list-style-type: none"> ● 寒冷から温暖へ ～地球規模の気候変動～ ● 環境に適応した文化 ● 足と舟を使った地域間交流
4/27	2 縄文から弥生へ ～稲作の広がりや金属器～	<ul style="list-style-type: none"> ● 石器から金属器へ ● ムラと富 ● 広汎な交流と地域性 ～弥生文化、続縄文文化、南島の貝塚文化～
5/4	3 倭国とヤマト王権	<ul style="list-style-type: none"> ● 邪馬台国と戦乱 ● 巨大古墳の造営 ● ヤマト王権と地方豪族
5/11	4 東アジア世界の動乱と古代日本	<ul style="list-style-type: none"> ● 隋の成立と聖徳太子の政治 ● 唐の成立と大化の改新 ● 百済の滅亡と律令国家
5/18	5 奈良時代の都と地方	<ul style="list-style-type: none"> ● 平城京と貴族の生活 ● 地方の様子と人々の生活 ～古代官道と国府・郡家～ ● 仏教の広がり ～国分寺と地方寺院～
5/25	6 平安京の時代	<ul style="list-style-type: none"> ● 「平安王朝」の成立 ● 律令制の変容 ● 唐風文化と密教
6/1	7 摂関政治の展開と藤原氏	<ul style="list-style-type: none"> ● 摂関政治 ～藤原道長～ ● 受領支配の展開 ● 王朝の文化 ～紫式部と源氏物語～
6/8	8 武士の登場	<ul style="list-style-type: none"> ● 承平・天慶の乱と武士 ● 都の武士と在地の武士 ● 東北地方の戦乱 ～前九年・後三年合戦～
6/15	9 院政	<ul style="list-style-type: none"> ● 院政と権力の分立 ● 荘園公領制 ～荘園を読み解く～ ● 保元・平治の乱と平氏政権
6/22	10 鎌倉幕府の成立	<ul style="list-style-type: none"> ● 治承・寿永の内乱 ● 武士政権はいつ成立したか ● 南都復興事業と新しい文化
6/29	11 承久の乱と執権政治	<ul style="list-style-type: none"> ● 承久の乱 ● 執権政治と御成敗式目 ● 地頭と荘園
7/6	12 モンゴル襲来	<ul style="list-style-type: none"> ● モンゴル帝国とアジア諸国 ● 蒙古襲来絵詞 ● 北条時宗と一遍
7/13	13 南北朝の内乱	<ul style="list-style-type: none"> ● 鎌倉幕府の滅亡 ● 建武の新政と内乱勃発 ● 長期化する内乱
7/20	14 足利将軍と守護大名	<ul style="list-style-type: none"> ● 日本国王・義満 ● 将軍暗殺と応仁の乱 ● 国人一揆
7/27	15 室町時代の東国	<ul style="list-style-type: none"> ● 鎌倉公方・関東管領と永享の乱 ● 享徳の乱 ● 葛西城と古河公方
夏期講座 8月2日(月)～8月29日(日)		高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。
8/30	16 戦国大名 ～城と合戦と民衆と～	<ul style="list-style-type: none"> ● 戦国大名の城 ～小田原城と支城～ ● 合戦 ～川中島合戦～ ● 民衆への政策 ～治水、目安箱～
9/7	17 織田信長の「天下布武」 ～民衆、寺家、公家との戦い～	<ul style="list-style-type: none"> ● 国一揆との戦い ～伊賀惣国一揆など～ ● 寺家との戦い ～比叡山焼き打ち、石山合戦～ ● 対朝廷政策 ～馬揃、暦、讓位～
9/14	18 豊臣秀吉の経済力	<ul style="list-style-type: none"> ● 金銀山の収入 ● 南蛮貿易 ● 豪華な城と茶の湯
9/21	19 江戸幕府の成立 ～支配のしくみ～	<ul style="list-style-type: none"> ● 幕府の成立 ● 将軍と大名 ● 職制の整備

9 / 28	20 海外交流の実態 ～4つの窓口～	<ul style="list-style-type: none"> ● 4つの窓口 ● 長崎貿易 ● 朝鮮との交流
10 / 5	21 村と百姓 ～四季の暮らし～	<ul style="list-style-type: none"> ● 村のしくみ ● 百姓への統制 ● 百姓の暮らし
10 / 12	22 幕政改革の展開 ～三大改革を見直す～	<ul style="list-style-type: none"> ● 幕政改革 ● 元禄時代 ～生類憐みの令～ ● 田沼時代
10 / 19	23 江戸の繁栄 ～文化の大衆化～	<ul style="list-style-type: none"> ● 巨大都市江戸の誕生 ● 全国経済の発展と三都 ● 庶民文化の興隆
10 / 26	24 動揺する江戸幕府 ～内憂外患への対応～	<ul style="list-style-type: none"> ● 列強の接近 ● 百姓一揆 ● 天保改革の失敗と藩政改革
11 / 2	25 開国	<ul style="list-style-type: none"> ● 条約の締結 ● 貿易の開始と経済の混乱 ● 公武合体と尊王攘夷
11 / 9	26 明治維新	<ul style="list-style-type: none"> ● 中央集権体制の成立 ● 身分制の改革と徴兵令 ● 文明開化
11 / 16	27 自由民権運動	<ul style="list-style-type: none"> ● 民権運動と政府の対応 ● 国会開設の勅諭 ● 民権運動の激化
11 / 23	28 大日本帝国憲法	<ul style="list-style-type: none"> ● 憲法の制定過程 ● 大日本帝国憲法 ● 初期議会
11 / 30	29 条約改正	<ul style="list-style-type: none"> ● 欧化政策と井上外交 ● 国別秘密主義と大隈外交 ● 大津事件と青木外交
12 / 7	30 日清戦争	<ul style="list-style-type: none"> ● 日清戦争の原因 ● 戦争の経過と結果 ● 「戦後」経営
12 / 14	31 蝦夷地から北海道へ ～明治国家とアイヌ～	<ul style="list-style-type: none"> ● 国境画定問題 ● 北海道の「開拓」 ● アイヌ政策
12 / 21	32 琉球から沖縄へ ～近代日本と沖縄～	<ul style="list-style-type: none"> ● 琉球帰属問題 ● 旧慣温存政策の変化 ● 沖縄の「自立」を求めて
冬期講座 12月27日(月)～1月9日(日) ※12月31日～1月3日はお休みです。		高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。
1 / 11	33 日露戦争	<ul style="list-style-type: none"> ● 戦争の背景 ● 国民と戦争 ● 戦争の結果
1 / 18	34 第一次世界大戦	<ul style="list-style-type: none"> ● 二十一か条要求 ● ワシントン体制 ● 大戦景気 ～製糸業の発展～
1 / 25	35 大正・昭和初期の経済と対外関係	<ul style="list-style-type: none"> ● 戦後恐慌・関東大震災 ● 昭和の幕開けと金融恐慌 ● 強硬外交と山東出兵
2 / 1	36 昭和恐慌から二・二六事件へ ～大陸進出の本格化と軍部の台頭～	<ul style="list-style-type: none"> ● 井上財政から高橋財政へ ● 満州事変 ● テロとクーデター
2 / 8	37 戦争の時代	<ul style="list-style-type: none"> ● 日中戦争 ● アジア・太平洋戦争 ● 国民生活の状況・敗戦
2 / 15	38 敗戦と占領・戦後改革	<ul style="list-style-type: none"> ● ポツダム宣言と占領 ● 戦後改革・日本国憲法 ● 戦後の世界と占領政策の転換
2 / 22	39 講和から高度経済成長の時代へ	<ul style="list-style-type: none"> ● サンフランシスコ平和条約 ● 社会運動の発展・60年安保・高度経済成長 ● 高度経済成長の中での「戦後処理」
3 / 1	40 高度成長から低成長の時代 ～現代から現在へ～	<ul style="list-style-type: none"> ● 石油危機とその克服 ● 自民党政権の展開と55年体制の崩壊 ● 現在の日本と世界
春期講座 3月7日(月)～4月3日(日)		高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。

NHKテレビ 高校講座 「地 理」

2010年度 年間放送計画表

(2010年2月1日現在)

教育テレビ 水曜日 午後3:30～4:00

※ この番組は、前年度の再放送です。
 ※ 特別番組などのため、放送日や内容を変更・休止することがあります。

放送日	編	タイトル	学習項目・ポイント	
4/21	地形	1 世界の地形とくらし ① ～大陸と大洋～	<ul style="list-style-type: none"> ●大洋、大陸、プレートの移動 ●大陸と人間生活～農業、牧畜、地下資源 ●大洋と人間生活～漁業、大陸棚の資源 	
4/28		2 世界の地形とくらし ② ～地形の変化～	<ul style="list-style-type: none"> ●河川による侵食、運搬、堆積～土石流、扇状地、三角州 ●大規模な浸食地形～ケスタ、メサ、ビュート ●世界の興味深い地形～桂林、カッパドキア、九寨溝 	
5/5	世界の気候とくらし	3 熱帯 ～アマゾン～	<ul style="list-style-type: none"> ●熱帯雨林気候と熱帯林 ●アマゾン川流域の資源～焼畑農業、薬草 ●アマゾン川の自然と生活 	
5/12		4 サバナ ～アフリカの自然と農業～	<ul style="list-style-type: none"> ●サバナ気候～明瞭な雨季と乾季 ●乾燥サバナのくらし～雑穀栽培と牛の牧畜 ●サバナ地域の変化～換金作物栽培、近年の農村の変化 	
5/19		5 モンスーン気候 ～東南アジア～	<ul style="list-style-type: none"> ●モンスーン、モンスーン気候、モンスーンアジア ●地域ごとの稲作～バリ島、メコンデルタ ●モンスーンアジアの文化の多様性～ヒンドゥー教、イスラーム、キリスト教 	
5/26		6 砂漠 ～中東の人とくらし～	<ul style="list-style-type: none"> ●砂漠の自然と暮らし ●オアシスと都市文化 ●中東問題の歴史的背景 	
6/2		7 温帯気候 ～ヨーロッパの自然と農業～	<ul style="list-style-type: none"> ●地中海性気候と地中海式農業 ●西岸海洋性気候と混合農業 ●牧畜、森林と人々の暮らし 	
6/9		8 亜寒帯と寒帯 ～タイガとツンドラ～	<ul style="list-style-type: none"> ●亜寒帯（冷帯）気候とタイガ ●寒帯気候とツンドラ ●環境破壊の現状～永久凍土の融解 	
6/16		9 高山地域 ～ネパールを中心に～	<ul style="list-style-type: none"> ●標高の変化と作物や家畜、生活文化 ●高山地域の生活～山岳ガイド、チベット仏教など ●氷河の融解 	
6/23		産業と生活	10 食と農業の世界地理	<ul style="list-style-type: none"> ●人類の食文化～狩猟・牧畜・農業 ●主な農作物～米・小麦・雑穀・イモ類 ●最近の食糧問題～肉の消費の増大
6/30			11 工業の世界地理	<ul style="list-style-type: none"> ●さまざまな工業～手工業、小規模な工業、最先端の機械工業 ●工業分布の偏り ●グローバル化とその問題～産業の空洞化、技術力維持の努力
7/7	12 流通・貿易と情報化		<ul style="list-style-type: none"> ●「絶対距離」「時間距離」「費用距離」 ●IT（情報技術）の進歩と流通時間の短縮～国際的な農産物競争 ●新しいビジネスの形態～「ロングテール」 	
7/14	13 余暇と観光産業		<ul style="list-style-type: none"> ●ソフトツーリズム～自然、遺跡 ●ハードツーリズム～リゾート、テーマパーク、ショッピングモール ●ソフトツーリズム回帰の動き～グリーンツーリズム 	
7/21	14 都市と村落		<ul style="list-style-type: none"> ●さまざまな村落 ●近代化と都市の成長～都市内の地域分化、大都市圏とメガロポリス ●都市問題とその対策～環境悪化、田園都市 	
7/28	地域	15 地図を歩く ～島根県松江市～	<ul style="list-style-type: none"> ●城下町の街並みと地形図の見方～城跡、武家屋敷、寺町 ●松江市の文化～古代国府、和菓子、小泉八雲 ●宍道湖の恵みと水害～汽水湖と宍道湖七珍、水害対策 	
夏期講座		8月2日（月）～8月29日（日）	高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。	
9/1	世界の諸地域を学ぶ	16 アメリカ合衆国 ① ～自然と産業～	<ul style="list-style-type: none"> ●アメリカ合衆国の多様な自然～大山脈や大平原、熱帯から寒帯までの気候 ●自然環境に対応したさまざまな農業～農地分配とタウンシップ制 ●工業とその立地移動～五大湖、シリコンバレー 	
9/8		17 アメリカ合衆国 ② ～多文化共生社会に向けて～	<ul style="list-style-type: none"> ●移民を受け入れてきたアメリカ合衆国～「人種のサラダボウル」 ●移民への対応の変化 ●多文化共生社会～増え続けるヒスパニック、ロサンゼルス大都市圏 	
9/15		18 南アメリカ ～多様な生活文化～	<ul style="list-style-type: none"> ●先住民の文化と生活～アンデス地域 ●ヨーロッパ系移民中心の国～アルゼンチンの牧畜 ●アフリカ系人口の多い国～ブラジル 	
9/22		19 インド	<ul style="list-style-type: none"> ●多様な自然 ●経済成長～IT産業と中産階級の増大 ●「緑の革命」と農業生産の伸び 	

9 / 29	世界の諸地域を学ぶ	20 ヨーロッパ① ～EU統合のゆくえ～	<ul style="list-style-type: none"> ●EUの拡大 ●人とモノの自由な移動～ユーロ、シェンゲン協定 ●域内の経済格差～ヨーロッパ東部の国々
10 / 6		21 ヨーロッパ② ～経済発展と民族問題～	<ul style="list-style-type: none"> ●ヨーロッパ東部の民族問題～その歴史的背景 ●経済不安と民族の衝突 ●少数民族ロマ
10 / 13		22 イスラーム世界	<ul style="list-style-type: none"> ●イスラームの信仰の特徴 ●イスラーム圏の統一性 ●国や地域ごとの多様性
10 / 20		23 アフリカ ～ケニアの暮らしから～	<ul style="list-style-type: none"> ●ケニアの自然と歴史 ●ケニアの産業～紅茶・コーヒー・花・ナイルパーチ ●立ち遅れた工業とスラム
10 / 27		24 オセアニア	<ul style="list-style-type: none"> ●オセアニア地域の特徴 ●オーストラリア大陸～「規模の経済」による農業・牧畜・地下資源の採掘 ●環境問題～森林の減少、土地の塩類化
11 / 3		25 東南アジア	<ul style="list-style-type: none"> ●工業化が進んだ国々～マレーシア、インドネシア ●出稼ぎに頼るフィリピン ●インドシナ半島の開発～新しい物流ルート・東西回廊
11 / 10		26 中国	<ul style="list-style-type: none"> ●改革開放政策と経済発展 ●環境問題への取り組み ●地域間格差の拡大
11 / 17		27 朝鮮半島	<ul style="list-style-type: none"> ●韓国の伝統的社会と経済発展 ●北朝鮮の経済困難 ●南北の対話と交流
11 / 24		28 ロシア	<ul style="list-style-type: none"> ●ロシアの経済発展～石油・天然ガスの輸出と社会サービスの立ち遅れ、所得格差 ●多民族・多宗教国家～日本人イコノ画家、チェチェン紛争 ●ロシア市民の生活～ダーチャ
12 / 1		29 中央アジア	<ul style="list-style-type: none"> ●中央アジアの国々～遊牧民とオアシスの定住民の二つの文化、国民作りの努力 ●カザフスタンの経済発展～石油資源とパイプライン ●ソ連時代の負の遺産～セミパラチンスク、アラル海の問題
12 / 8	地球的課題	30 地図と図表から世界の課題を読む	<ul style="list-style-type: none"> ●丸い地球を平面で表す努力～世界地図の投影法 ●統計地図～分布図、階級区分図、変形地図 ●地図から社会問題を読み取る～女性の社会参加
12 / 15		31 エネルギー問題 ～石油～	<ul style="list-style-type: none"> ●石油資源とその利用 ●だれが石油を支配するか ●環境問題と石油
12 / 22		32 温暖化する地球	<ul style="list-style-type: none"> ●温暖化のしくみ ●温暖化の予測と被害～ツバルの危機、巨大ハリケーン、生物界の変化 ●温暖化対策～京都議定書、代替エネルギー
冬期講座		12月27日(月)～1月9日(日) ※12月31日～1月3日はお休みです。	高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。
1 / 12	地球的課題	33 森林破壊	<ul style="list-style-type: none"> ●森林破壊の歴史 ●モンゴルの砂漠化 ●バイオ燃料とブラジルの森林減少
1 / 19		34 世界の「水」を考える	<ul style="list-style-type: none"> ●河川開発とその弊害～黄河の断流、アラル海 ●地下水とその枯渇、水質悪化 ●水資源を守る～水質浄化、海水の淡水化
1 / 26		35 持続可能な開発 ～リサイクルと循環型社会～	<ul style="list-style-type: none"> ●持続可能な開発とは～持続可能な農業 ●ドイツのリサイクル ●バンラデシの廃棄物処理
2 / 2		36 人口爆発と食糧問題	<ul style="list-style-type: none"> ●世界の人口増加と対応策 ●食糧とエネルギーの競合 ●発展途上国の食糧問題
2 / 9		37 高齢者福祉と子育て支援 ～北ヨーロッパの取り組み～	<ul style="list-style-type: none"> ●北欧の「福祉国家」～ノーマライゼーションの思想 ●高齢者福祉～介護施策と負担 ●子育て支援
2 / 16		38 移民と難民 ～国境を越えた人々～	<ul style="list-style-type: none"> ●移民とその受け入れ～移民の定義、ドイツのトルコ系移民、フィリピンの介護労働者 ●難民問題～イラク難民 ●難民への対応
2 / 23		39 宗教対立 ～イスラーム世界と西洋～	<ul style="list-style-type: none"> ●西欧から見た伝統的なイスラーム像 ●対立はなぜ深刻化したか ●対話と共存の試み
3 / 2		40 異文化との共生	<ul style="list-style-type: none"> ●国際化する日本 ●異文化共生に向けて
春期講座		3月7日(月)～4月3日(日)	高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。

NHKテレビ 高校講座 「数学基礎」

2010年度 年間放送計画表

(2010年2月1日現在)

教育テレビ 隔週・木曜日 午後3:00～3:30

※ この番組は、2010年度の新作です。
 ※ 特別番組などのため、放送日や内容を変更・休止することがあります。

放送日	タイトル	学習項目・ポイント
4/29	1 数学と楽しくつきあうには？	<ul style="list-style-type: none"> 番組を通して学ぶこと……数学的な考え方を身につけよう！ 数学の典型的な考え方……考え方のパターンを知って理解度アップ 数学の学び方……自分の頭で考えるコツは？
5/13	2 数の表し方	<ul style="list-style-type: none"> 10進法 ……最も身近な数の表し方 2進法 ……0と1だけで数を表す方法 2進法の応用 ……室町時代のマジックに挑戦！
27	3 倍数・約数と余り(1) ～倍数の見分け方～	<ul style="list-style-type: none"> 倍数と約数 ……倍数と約数の定義 倍数の見分け方 ……便利な倍数判定法 倍数マジック ……3つの素数で割り切れる不思議な数
6/10	4 倍数・約数と余り(2) ～余りの計算～	<ul style="list-style-type: none"> 余り ……余りの数理 曜日の計算 ……カレンダーに潜む数理 九去法 ……9で割ったときの余りを求める便利な方法
24	5 遊びの中の数学	<ul style="list-style-type: none"> 最後に残るカード ……カードマジックのしくみ解明、そして発展 数学の文化史から ……先人の研究に触れてみよう ゲームの必勝法 ……「逆思考」でゲームの達人に！
7/8	6 文字と方程式	<ul style="list-style-type: none"> 文字の利用 ……文字を利用して数の性質を示そう 誕生日を当てる ……数当てのしくみ 方程式 ……わからない数「未知数」は文字で表せ
22	7 位置の特定のしかた ～GPSのしくみ～	<ul style="list-style-type: none"> 2つの円 ……あなたの居場所は2つの円の交点です GPSで位置を求めるしくみ ……カーナビはどうやって車の位置を求めている？ 双曲線航法 ……「双曲線」を用いた位置の特定法
夏期講座 8月2日(月)～8月29日(日)		高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。
9/2	8 三平方の定理とピタゴラス	<ul style="list-style-type: none"> ピタゴラスの定理 ……どんな直角三角形もこの等式からのがられない ピタゴラスの定理の証明 ……思わずうなる？ 定理のあざやかな証明 折り紙でつくる3:4:5 ……紙を折るだけで3:4:5の直角三角形が現れる！
16	9 数の視覚化	<ul style="list-style-type: none"> 三角数 ……三角形状に並ぶボーリングのピン、その本数は三角数 四角数 ……小石を正方形状に並べていくと…？ ピタゴラスの数 ……次々に見つかる！直角三角形の3辺の長さとなる自然数
30	10 利息の計算(1) ～割合と比率～	<ul style="list-style-type: none"> 割引 ……4割引きと5割還元どっちがお得？ 消費税 ……税込か税別かで大違い 年利 ……利息を計算するときの大基本
10/14	11 利息の計算(2) ～ローンの計算～	<ul style="list-style-type: none"> 単利 ……毎年利息分だけを受け取る 複利 ……利息が利息を生む ローンの計算 ……返済方法でどれだけ異なる？
28	12 あみだくじの数理	<ul style="list-style-type: none"> あみだくじ ……あみだくじのしくみ 置換 ……あみだくじをつくる スライドゲーム ……置換の偶奇性
11/11	13 道の面積	<ul style="list-style-type: none"> 曲がり角のある道の面積 ……工夫次第でジグザグな道の面積が簡単に 曲がった道の面積 ……曲がりくねった道の面積も簡単に うず巻きの長さ ……CDに刻まれた溝の長さはどのくらい？
25	14 図形の面積と体積	<ul style="list-style-type: none"> 平面図形の面積 ……面積を求められる形に変形しよう 等積変形 ……ケーキを分けるときには側面のクリームも公平に 球の表面積・体積 ……なるほど！ 見て納得の球の表面積と体積
12/9	15 資料の整理と傾向の把握(1) ～統計データとそのグラフ化～	<ul style="list-style-type: none"> データのグラフ化 ……データを視覚的にとらえよう データの変化と関係 ……時間経過で変化するデータの動きをみてみよう 2つのデータの相関 ……通学時間が長ければ朝早く起きていかなきゃね
23	16 資料の整理と傾向の把握(2) ～データの代表値と散らばり具合を示す量～	<ul style="list-style-type: none"> 平均 ……データを代表する値の代表的な求め方 メジアン・モード ……データの中心的位置の求め方 分散・標準偏差 ……データの散らばり具合を数値化してみよう

冬期講座		12月27日(月)～1月9日(日) ※12月31日～1月3日はお休みです。	高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。
1/20	身近な統計	17 資料の整理と傾向の把握(3) ～標本調査～	<ul style="list-style-type: none"> ● 標本調査と母集団……………世論調査はどうやって行われているの？ ● 無作為抽出……………1か所だけで意見を聞いても大丈夫？ ● 比率の推定……………スプーン1杯でスープの味見は完璧？
2/3	図形の科学と人間の歩み(2)	18 最短経路	<ul style="list-style-type: none"> ● 道路網の設計……………石けん膜が教えてくれる最短道路網 ● 最短経路の調べ方……………目的地へ一番早く行ける道順を知りたい！ ● 集合場所の決定方法……………交通費の総額が最小になる集合場所はどこ？
17	芸術と数学	19 美術と数学	<ul style="list-style-type: none"> ● 魔方陣とデザイン……………数学を使ってデザインをつくろう ● タイルぱり……………「平面」を敷き詰める多角形と「空間」を埋めつくす多面体 ● タイルぱりの応用……………正四面体からつくるエッシャー風くり返し模様の美術作品
3/3		20 音楽と数学	<ul style="list-style-type: none"> ● 音階と比率(比例の関係)……………音階をつくる弦の長さの比 ● 変調と平行移動の規則性……………「変調」を目でとらえると ● 音の高低と指数法則……………現在の音階を支える式「1.06の12乗=2」
春期講座		3月7日(月)～4月3日(日)	高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。

NHKテレビ 高校講座 「数学 I」

2010 年度 年間放送計画表

(2010 年 2 月 1 日現在)

教育テレビ 月曜日 午後 3:00 ~ 3:30

※ この番組は、2010 年度の新作です。
 ※ 特別番組などのため、放送日や内容を変更・休止することがあります。

放送日	編	タイトル	学習項目・ポイント
4 / 19	入門	1 数学 I を学ぼう	① 数学 I で学ぶこと ② 式の計算 ③ 数と式
26	数と式	2 整式	① 文字式の約束 ② 文字を使った式 ③ 整式の計算
5 / 3		3 整式の加法・減法	① 整式の整理 ② () のはずし方 ③ 整式の和と差
10		4 整式の乗法	① 累乗の計算と指数法則 ② 単項式の乗法 ③ 整式の積
17		5 乗法公式	① 乗法公式 (1) ② 乗法公式 (2) ③ 乗法公式の利用
24		6 因数分解 (1)	① 因数分解とは ② 共通因数のくくり出し ③ 2 次式の因数分解
31		7 因数分解 (2)	① たすきがけ ② 3 次式の因数分解 ③ やや複雑な因数分解
6 / 7		8 根号を含む式の計算	① 実数の分類 ② 根号を含む式の計算 ③ 分母の有理化
14		9 不等式	① 不等式とは ② 不等式と数直線 ③ 不等式の性質
21	方程式と不等式	10 不等式の解き方	① 不等式を解く ② 式の変形と移項 ③ 不等式を解く手順
28		11 不等式の応用	① 身近な問題と不等式 ② 問題を不等式で表す ③ 連立不等式
7 / 5		12 2 次方程式とその解き方	① 因数分解の利用 ② 平方根の考えを利用 ③ 2 次方程式を解く
12		13 2 次方程式の解の公式	① 解の公式とは ② 解の公式を導く ③ 解の公式の利用
19		14 2 次方程式の応用	① 身近な問題と方程式 ② 問題を 2 次方程式で表す ③ 2 次方程式の実数解の個数
26		2 次関数	15 関数
夏期講座		8 月 2 日 (月) ~ 8 月 29 日 (日)	高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。
8 / 30	2 次関数	16 2 次関数とそのグラフ (1)	① 2 次関数とは ② 2 次式で表す ③ $y=x^2$ のグラフ
9 / 6		17 2 次関数とそのグラフ (2)	① $y=ax^2$ のグラフ ② $y=ax^2+q$ のグラフ ③ $y=a(x-p)^2$ のグラフ
13		18 2 次関数とそのグラフ (3)	① $y=a(x-p)^2+q$ のグラフ ② $y=ax^2+bx+c$ のグラフ ③ $y=ax^2$ のグラフの平行移動
20		19 2 次関数の最大値・最小値 (1)	① 関数の値の変化 ② 関数の値域 ③ 最大値・最小値

9 / 27	2次関数	20 2次関数の最大値・最小値 (2)	① 関数の定義域 ② 限られた範囲での最大値 ③ 限られた範囲での最小値
10 / 4		21 2次関数の最大値・最小値 (3)	① 変数 x と y の定め方 ② 文章問題を解く ③ 最大値・最小値を求める
11		22 2次関数のグラフと2次方程式 (1)	① x 軸との共有点 ② 共有点を求める ③ グラフと2次方程式の解
18		23 2次関数のグラフと2次方程式 (2)	① グラフと共有点の個数 ② $b^2 - 4ac$ との関係 ③ 2次関数のグラフの分類
25		24 2次関数のグラフと2次不等式 (1)	① グラフと不等式 ② 2次不等式の解 (1) ③ グラフが x 軸と2点を共有するとき
11 / 1		25 2次関数のグラフと2次不等式 (2)	① グラフが x 軸と接するとき ② グラフが x 軸と共有点をもたないとき ③ 2次不等式の解 (2)
8		26 2次関数の応用問題	① グラフに関する応用問題 ② 最大・最小に関する応用問題 ③ 不等式に関する応用問題
15	図形と計量	27 タンジェント (正接)	① 直角をはさむ2辺の比 ② タンジェントの定義 ③ タンジェントの値
22		28 サイン (正弦) とコサイン (余弦)	① サイン、コサインの定義 ② 特別な直角三角形の辺の比 ③ 30° 、 45° 、 60° の三角比
29		29 三角比の応用	① 三角比の表を利用する ② 直接測ることが難しい高さ・長さ ③ 三角形の内角の大きさ
12 / 6		30 三角比の相互関係	① タンジェントをサイン、コサインで表す ② サインとコサインの関係 ③ $90^\circ - A$ の三角比
13		31 三角比の拡張 (1) ～三角比と座標～	① 角度の拡張 ② 鈍角の三角比の値 ③ 単位円と三角比
20		32 三角比の拡張 (2) ～相互関係～	① 鈍角の三角比 ② 三角比の相互関係 ③ $180^\circ - \theta$ の三角比
冬期講座		12月27日 (月) ～1月9日 (日) ※12月31日～1月3日はお休みです。	高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。
1 / 10	図形と計量	33 三角形の面積	① 三角形の角と辺を表す文字 ② 三角形の面積 ③ 三角形の面積の公式
17		34 正弦定理 (1)	① 三角形の決定の条件 ② 1辺と2角から残りの辺を求める ③ 正弦定理
24		35 正弦定理 (2)	① 正弦定理の確認 ② 外接円の半径と正弦定理 ③ 正弦定理の利用
31		36 余弦定理 (1)	① 2辺とそのはさむ角から残りの辺を求める ② 余弦定理 ③ 余弦定理の利用
2 / 7		37 余弦定理 (2)	① 余弦定理の確認 ② 3辺から内角を求める ③ 三角形を解く
14		38 空間図形と三角比	① 空間図形も三角形に着目 ② 相互関係や定理の活用 ③ 応用問題を解く
21		39 三角比の応用問題	① 相互関係の応用問題 ② 正弦定理・余弦定理の応用問題 ③ 図形の計量の応用問題
28		40 数学 I のまとめ	① 2次方程式の問題を解く ② 2次関数の問題を解く ③ 三角比の問題を解く
春期講座		3月7日 (月) ～4月3日 (日)	高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。

NHKテレビ 高校講座 「理科総合A」

2010年度 年間放送計画表

(2010年2月1日現在)

教育テレビ 隔週・水曜日 午後3:00～3:30

※「理科総合B」と同じ曜日、放送時間で、隔週に放送します。

※この番組は、2010年度の新作です。

※特別番組などのため、放送日や内容を変更・休止することがあります。

放送日	タイトル	学習項目・ポイント
4/21	1 気づくことから始まる科学	<ul style="list-style-type: none"> 「気づく」ということ……身近な現象や変化に気づこうよ! 「試す」ということ……現象や変化を観察して実験してみよう! 「予想する」ということ……現象や変化の規則性を探して予想してみよう!
5/5	2 物質を探究しよう	<ul style="list-style-type: none"> 純物質と混合物……二酸化炭素は純物質? 混合物? 物質をつくる元素……元素は物質の基本です 単体と化合物……含まれる元素は何種類?
19	3 いろいろな粒を調べよう	<ul style="list-style-type: none"> 粒の大きさによる物質の分類……すべてが粒に見えてくる 原子・分子・化学結合……どんどん小さくしてみたら? 物質量……小さすぎて数えられません!
6/2	4 いろいろある! 変化の理由	<ul style="list-style-type: none"> 化学式……変化は化学式で表せる 化学変化と化学反応式……いろいろな化学変化に挑戦! 物理変化と状態変化……いろいろな物理変化に挑戦!
16	5 水素イオンで語る化学	<ul style="list-style-type: none"> 酸と塩基……水の性質を変えちゃうぞ! 水素イオンの受け渡し……酸と塩基の打ち消し合い pHであらわそう……中性は7! 酸性は? 塩基性は?
30	6 電子で語る化学	<ul style="list-style-type: none"> 酸化反応と還元反応……酸素が結びついたり、離れたり 酸素がなくても大丈夫……水素は酸素の逆だった 電子が出たり入ったり……変化の正体は電子!
7/14	7 便利に使える化学を知ろう	<ul style="list-style-type: none"> イオン化傾向……金とプラチナは永遠の輝き! 電気分解……液体から金属が生まれる? 電池……電気の流れをつくってしまおう!
28	8 身近な化学製品を知ろう	<ul style="list-style-type: none"> セラミックス……粘土を焼くと、どうなるの? 金属……たたいて、延ばして形をつくる プラスチック……プラスチックに囲まれて(^o^)
夏期講座 8月2日(月)～8月29日(日)		高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。
9/8	9 衣食住に化学を求めて	<ul style="list-style-type: none"> 衣類の化学……着ているのは天然繊維? 合成繊維? 食べ物の化学……食べ物の成分を調べてみよう! 住まいの化学……家庭で使われている化学製品
22	10 力がはたらくとなにが起こる?	<ul style="list-style-type: none"> 力の定義……力ってなんだ? 慣性の法則と運動の法則……力がはたらかないと…、力がはたらくと… 作用反作用の法則……自分がやったことは自分に返ってくる!
10/6	11 エネルギーってなに?	<ul style="list-style-type: none"> 仕事とは……はたらくているようでも、仕事はゼロ? 仕事の原理……ラクでもキツクても仕事は同じ? 仕事とエネルギー……仕事とエネルギーとで行ったり来たり
20	12 冷たい! 熱い! 熱を捕まえろ	<ul style="list-style-type: none"> 温度と熱……熱が動くと温度が変わる 仕事と熱……仕事で熱を生み、熱が仕事をする? 保温について……熱を逃がすな!
11/3	13 エネルギーは不滅です	<ul style="list-style-type: none"> 運動エネルギー……速ければ速いほど… 位置エネルギー……高ければ高いほど… 力学的エネルギーの保存……2つ合わせれば、いつも同じ
17	14 エネルギーは変幻自在	<ul style="list-style-type: none"> いろいろなエネルギー……あっちもこっちも、エネルギーだらけ エネルギーの変換……エネルギーは変幻自在 エネルギーの保存……エネルギーよ! どこへ行く?
12/1	15 電気エネルギーの一生	<ul style="list-style-type: none"> いろいろなエネルギー資源……あれも、これも、みんなエネルギーの素 電気エネルギーをつくる……火力、水力、原子力だけじゃない! 電気エネルギーの利用……ワットが小さければ省エネになる?
15	16 どこで? なにに? エネルギーを使う	<ul style="list-style-type: none"> エネルギーと生活……なにをつくるのにもエネルギーがいる エネルギーと環境……でも、使えばかりはいられない エネルギーの有効利用……省エネで地球にやさしい生活を!

冬期講座		12月27日(月)～1月9日(日) ※12月31日～1月3日はお休みです。	高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。
1 / 12	17	正しく理解し、 正しく使おう放射線	<ul style="list-style-type: none"> ●放射能と放射線……………アルファ・ベータ・ガンマってなんのこと？ ●放射線の測定……………いろいろな放射線を測ってみよう ●放射線の利用……………外からでも中が丸見え！
26	18	進歩し続ける科学	<ul style="list-style-type: none"> ●科学技術の歴史……………小さいころの夢はかなうか？～ロボット～ ●電気・通信・情報の技術……………今すぐ気持ちを伝えたい！ ●宇宙開発……………地球を飛びだそう！
2 / 9	19	健康に役立つ化学	<ul style="list-style-type: none"> ●健康とは……………「健康」ってどんなこと？ ●体にいい食べ物……………「体にいい」ってどういうこと？ ●毒と薬……………毒にもなる薬!?
23	20	光合成と地球環境	<ul style="list-style-type: none"> ●光合成と暮らし……………食物も！石油も！光合成の恵み ●葉っぱにひそむ化学の世界……………どんな分子が、なにをするのか？ ●光合成がひらく未来……………バイオマス・バイオ燃料の可能性
春期講座		3月7日(月)～4月3日(日)	高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。

NHKテレビ 高校講座 「理科総合B」

2010年度 年間放送計画表

(2010年2月1日現在)

教育テレビ 隔週・水曜日 午後3:00～3:30

※「理科総合A」と同じ曜日、放送時間で、隔週に放送します。

※この番組は、2010年度の新作です。

※特別番組などのため、放送日や内容を変更・休止することがあります。

放送日	タイトル	学習項目・ポイント
4/28	1 生命が土をつくり、土が生命をはぐくむ	<ul style="list-style-type: none"> ●土と地球……………土は地球にしかない! ●土と生命……………生命がなければ土もない ●土と環境……………土が地球環境を守っている!
5/12	2 地球の故郷・太陽系	<ul style="list-style-type: none"> ●宇宙の姿と私たち……………ここはどこ? 私はだれ? 宇宙って何だろう? ●太陽という恒星……………「母なる太陽」ってどんな星? ●太陽と地球のすてきな関係……………母なる太陽と地球の関係を考えよう
26	3 太陽系の生い立ちを探る	<ul style="list-style-type: none"> ●ここまで進んだ太陽系の理解……………太陽系の仲間たちは個性的! ●地球型惑星と木星型惑星……………惑星の特徴を見つけ出せ! ●太陽系誕生の秘密……………46億年前! 太陽系誕生の謎に迫る
6/9	4 奇跡の星・地球	<ul style="list-style-type: none"> ●地球と金星と火星の違い……………比べるとわかる地球の奇跡 ●地球の大気の特徴……………絶妙なバランス! 地球の大気 ●水の惑星・地球……………宇宙の奇跡! 地球は水惑星
23	5 私たちの星・地球に感謝!	<ul style="list-style-type: none"> ●温室効果の恩恵……………温室効果を理解しよう ●多重バリアが守る星・地球……………生命を守る多重バリアを理解しよう ●生命の宿る星を探して……………第2の地球はあるのだろうか? 未来の夢へ
7/7	6 海で始まった生命	<ul style="list-style-type: none"> ●すべては海から始まった……………水があったからこそ生まれた生命 ●酸素をつくり出した生物……………原始地球には酸素がなかった! ●化石でたどる生物の変遷……………どうしてこんな奇妙な生き物が…?
21	7 生物の上陸作戦	<ul style="list-style-type: none"> ●水のない環境で生活するには……………乾燥を克服した生き物がいた ●重力に応じた体づくり……………重力は体のづくりも変えてしまった! ●恐竜の繁栄と絶滅……………恐竜はなぜ滅んだのか?
夏期講座 8月2日(月)～8月29日(日)		高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。
9/1	8 現存の生物へ	<ul style="list-style-type: none"> ●生物のもちつもたれつ……………昆虫と花の切っても切れない関係 ●ホ乳類の繁栄……………なぜ小さくて弱い生き物が繁栄したのか? ●人類の誕生……………人類誕生は、いつ? どこで?
15	9 遺伝子を探る旅	<ul style="list-style-type: none"> ●いろいろな遺伝現象……………これも遺伝子なの? ●遺伝子とDNA……………絡み合う2本のリボン ●DNAの正体……………DNAは設計図!?
29	10 遺伝のルール	<ul style="list-style-type: none"> ●実験材料 ～エンドウ～ ……なぜエンドウが選ばれたのか? ●遺伝学の父 ～メンデル～ ……継続は力なり! ●メンデルの実験……………子×子→孫?
10/13	11 DNAの世界	<ul style="list-style-type: none"> ●DNAの発見……………ナノメートルの世界へ! ●タンパク質の合成……………えっ? これがスポーツ選手の食事?! ●バイオテクノロジー……………ここまできているバイオテクノロジー
27	12 地球にしかない自然景観	<ul style="list-style-type: none"> ●大陸と海洋……………地球表面は大陸と海洋からできている ●大山脈と火山列……………大山脈や火山列は地球にしかない!? ●海嶺と海溝……………最も深い所と最大の火山列
11/10	13 絶えず動いている地球の表面	<ul style="list-style-type: none"> ●プレートテクトニクス……………硬いか軟らかいかが重要だ! ●プレートの境界……………離れる・ぶつかる・すれ違う ●大陸移動……………地球表面の現在・過去・未来
24	14 地形は語る	<ul style="list-style-type: none"> ●風化と侵食……………水が地形をつくる ●V字谷とU字谷……………形が違えば生い立ちも違う ●段丘と平野や低地……………地形は変動の生き証人
12/8	15 もしも大気や水がなかったら?	<ul style="list-style-type: none"> ●地球の熱収支……………平均気温ってどうやって決まるの? ●大気の大循環……………北と南、温度差が100度もあったら大変だ! ●海洋の大循環……………海水は水平にも鉛直にも動いている
22	16 天気に変化するしくみ	<ul style="list-style-type: none"> ●高気圧と低気圧……………「天気がいい、悪い」はこれで決まる! ●雲のできるしくみ……………水の七変化 ●温帯低気圧と前線……………冷たい空気と暖い空気が出会ったら?

冬期講座		12月27日(月)～1月9日(日) ※12月31日～1月3日はお休みです。	高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。
1 / 19	17 季節が変化するしくみ	<ul style="list-style-type: none"> ● 気団……………岩と水、温まりやすく冷めやすいのはどっち？ ● 季節の変化……………日本の季節は6つある？ ● 台風……………陸に上がると元気がなくなるのはなぜ？ 	
2 / 2	18 豊かな環境が 豊かな生物をはぐくむ	<ul style="list-style-type: none"> ● 生物の多様性……………生き物は、ひとつでは生きていけない ● 環境と生物のかかわり……………環境が生物を「つくる」 ● 環境への適応……………環境に応じた生き物のしくみ 	
16	19 大切な生態系の見方	<ul style="list-style-type: none"> ● 物質の循環……………自然だってリサイクル ● 栄養段階と食物連鎖……………エネルギーは一方通行？ ● 生物のかかわり合い……………生き物はともに生きている 	
3 / 2	20 私たちは自然の一員	<ul style="list-style-type: none"> ● 変化する自然……………過去から学ぼう！自然との共生 ● 身近な自然……………森から学ぼう！水と土の大切さ ● あしたの自然……………考えよう！私たちが今できること 	
春期講座		3月7日(月)～4月3日(日)	高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。

NHKテレビ 高校講座 「物 理」

2010年度 年間放送計画表

(2010年2月1日現在)

教育テレビ 金曜日 午後3:30～4:00

※ この番組は、前年度の再放送です。
 ※ 特別番組などのため、放送日や内容を変更・休止することがあります。

放送日	編	タイトル	学習項目・ポイント
4/23	入門 講座 第1編 電 気	1 物理への招待	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りの物理……どこにでもある物理 物理を学ぶ方法……よく見る・ためす・はかる 自然の法則を学ぶ物理……つなげる物理
30		2 生活と電気	<ul style="list-style-type: none"> 生活の中の電気、電気のはたらき……あれもこれも電気です 電気の歴史……電気との長～い付き合い 電気の利用……オミゴト! 電気の七変化
5/7		3 電気のはかり方	<ul style="list-style-type: none"> 電流回路……電気はめぐる、川の流れるように 電流と電圧……流れを生み出す力 オームの法則……流すか、さまたげるか
14		4 モーターはなぜ回る	<ul style="list-style-type: none"> 電流と磁石……電流と磁石の意外な関係 磁界から電流にはたらく力……あなたの左手が鍵をにぎる モーター……磁石と電流のコラボレーション
21		5 電気をつくる	<ul style="list-style-type: none"> 電流を生むコイル……コイルが生む電流 電磁誘導の利用……マイクテスト、マイクテスト! 声が電気に… 発電……一人二役、発電機とモーター
28		6 交流とは何か	<ul style="list-style-type: none"> 直流と交流……直流と交流、何が違うの? 変圧器と送電……コンセントの向こうに行ってみよう! 交流の利用……交流が世界を変えた
6/4		7 電波が伝える情報とエネルギー	<ul style="list-style-type: none"> 電磁波の利用……電波がなくっちゃ暮らせない 電磁波……電波ってなに? 電磁波発見の歴史……ケータイもマクスウェルの予言から
11		8 電気の技術と半導体	<ul style="list-style-type: none"> 半導体の利用……暮らしを変えてきた半導体 自由電子……電流って何の流れ? 導体・半導体・不導体……中途半端が役に立つ
18		9 電気に関する探究活動	<ul style="list-style-type: none"> 静電気……静電気の正体を探れ 探究の過程……どんな実験をすればいいかな 探究結果の発表……わかりやすく発表しよう
25	第2編 波 動	10 波とは何か	<ul style="list-style-type: none"> 波とは何か……何が伝わっているのだろう 波の表し方……波にも姿形がある! さまざまな波とその伝わり方……波の伝わる様子を表そう
7/2		11 ぶつかり合う波	<ul style="list-style-type: none"> 波の独立性……波がぶつかるとうどうなるの? 波の重ね合わせの原理……基本は足し算と引き算 干渉……強めあったり打ち消しあったり
9		12 波はこうして進む	<ul style="list-style-type: none"> 反射の法則……壁にあたると、どう進む? 屈折の法則……折れ曲がる波 回折……波が回り込む?
16		13 音波の特徴	<ul style="list-style-type: none"> 音の三要素……声の違いを決めるのは 屈折、回折、干渉……壁の向こうに誰がいる? 音速……音も寒がり
23		14 近づくサイレン、遠ざかるサイレン	<ul style="list-style-type: none"> ドップラー効果……ピーポーピー、ポーピーポー うなり……0が一番気持ち良い ドップラー効果の利用……聞こえない音でものを見る
30		15 振動する弦	<ul style="list-style-type: none"> 定常波……波のガチンコ勝負! 弦のさまざまな振動……弦にも個性があるんです 弦楽器のしくみ……音色の違いの秘密とは?
夏期講座		8月2日(月)～8月29日(日)	高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。
9/3	第2編 波 動	16 振動する気柱	<ul style="list-style-type: none"> 共鳴……エネルギーも相性が大切 気柱のさまざまな振動……管の中では空気がダンス 管楽器のしくみ……雑音の変身!
10		17 光の科学史	<ul style="list-style-type: none"> 光はなぜ見えるのか?……光はどう見えるのか? 光はどんな振る舞いをしているのだろう 光が教えてくれる物理の基本
17		18 波としての光	<ul style="list-style-type: none"> 光と波の関係……光の正体を探れ! 光の偏光……すき間を通せば光がわかる 光の反射と屈折……映る景色、曲がる景色
24		19 光の屈折とレンズ	<ul style="list-style-type: none"> 凸レンズと凹レンズ……思い通りに光を曲げる 光学機器……カメラと目、何が同じで何が違う? プリズムと分散……光を分ける!?

10 / 1	第2編 波 動	20 光の回折と干渉	<ul style="list-style-type: none"> ●光の回折……………すき間を通して回りこむ ●光の干渉……………一緒になって明るくなる、一緒になって暗くなる ●光と電磁波……………携帯電波も光の仲間
8		21 光の性質を使う	<ul style="list-style-type: none"> ●回折格子と分光分析……………線になったり、帯になったり ●光の反射と偏光板……………これであなとも名カメラマン！ ●生き物と光……………人と虫では見え方が違う
15		22 波に関する探究活動	<ul style="list-style-type: none"> ●波と音の探究……………ミッション！オリジナル楽器を作ろう ●探究の過程……………どんな実験をすればいいかな？ ●探究結果の発表……………わかりやすく発表しよう
22	第3編 運 動	23 運動の科学史	<ul style="list-style-type: none"> ●天動説と地動説……………始まりは宇宙への興味から ●運動の探究と法則……………リングも太陽も同じ ●現代の運動探求……………見えるものから見えないものへ
29		24 速度・加速度	<ul style="list-style-type: none"> ●等速度運動……………物の動きはV・E・S・T・E・E！ ●加速度と単位……………どんどん速くなる ●等加速度運動……………難しそうでも単純な動き
11 / 5		25 運動の法則	<ul style="list-style-type: none"> ●力と加速度……………力は加速の味方 ●慣性の法則……………力がないと変わらない ●質量と加速度……………質量は加速の敵
12		26 運動方程式と作用・反作用	<ul style="list-style-type: none"> ●運動方程式……………方程式で未来を予言!? ●作用・反作用……………押せば押される、引けば引かれる ●運動方程式の立て方……………運動方程式を使ってみよう
19		27 落下運動	<ul style="list-style-type: none"> ●自由落下運動と重力……………君にも重力が見えるかな？ ●落下運動の式……………みんないっしょに落ちる ●投げ上げ、投げ下ろし……………投げ上げたものはいつ落ちる？
26		28 いろいろな力	<ul style="list-style-type: none"> ●力のはたらきと力探し……………どんな所に力がある？ ●いろいろな力……………いろいろな現象を力でみよう ●圧力とその単位……………同じ力でも効果は違う
12 / 3		29 力の合成・分解	<ul style="list-style-type: none"> ●力の合成と分解……………1+1は2ではない!? ●速度の合成と分解……………誰にでも剛速球が投げられる！ ●相対速度……………動いているのに、止まっている？
10		30 放物運動	<ul style="list-style-type: none"> ●放物運動……………花火とホームランの共通点 ●水平投射……………速さ変われど時間変わらず ●斜方投射……………ボールを遠くに投げてみよう
17		31 力のモーメントとは何か	<ul style="list-style-type: none"> ●力のモーメント……………回し方にはコツがある ●重心……………重心をさがせ ●剛体のつり合い……………いつまでもこのままで
24		32 運動の探究活動	<ul style="list-style-type: none"> ●重力の探究……………ミッション！重力加速度を究めよう ●探究の過程……………どんな実験をすればいいかな？ ●探究結果の発表……………わかりやすく発表しよう
冬期講座		12月27日(月)～1月9日(日) ※12月31日～1月3日はお休みです。	高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。
1 / 14	第4編 エ ネ ル ギ ー	33 エネルギーとは何か	<ul style="list-style-type: none"> ●エネルギーとは何か……………物が隠し持つ能力 ●エネルギーの変換……………エネルギーはカメレオン？ ●エネルギーの保存……………減りもしなければ増えもしない
21		34 仕事と仕事率	<ul style="list-style-type: none"> ●仕事、仕事率とその単位……………君の仕事率は何ワット？ ●道具、仕事の原理……………楽をしても結局同じ ●日常の中のJとW……………いたるところにJとW
28		35 力学的エネルギー	<ul style="list-style-type: none"> ●位置エネルギー……………高ければ高いほど大きい ●運動エネルギー……………速ければ速いほど大きい ●力学的エネルギー……………どこを切っても足したら同じ
2 / 4		36 熱とエネルギー	<ul style="list-style-type: none"> ●温度と熱……………そもそも熱ってなんだろう？ ●比熱……………湯たんぽはなぜ冷めにくい？ ●熱平衡……………やがてみんな同じになる
11		37 電流と仕事	<ul style="list-style-type: none"> ●ジュール熱……………たこ足配線が危ない理由 ●電力と電力量……………電気のするお仕事 ●暮らして使う電気エネルギー……………1か月、7億ジュール!?
18		38 分子運動と気体の性質	<ul style="list-style-type: none"> ●エネルギー保存の法則……………形を変えてもなくなるらない ●断熱変化……………火のないところで火をおこす ●不可逆変化……………仕事には無駄が大事
25		39 エネルギーに関する探究活動	<ul style="list-style-type: none"> ●エネルギーの探究……………ミッション！エネルギーを作ってみよう ●探究の過程……………どんな実験をすればいいかな？ ●探究結果の発表……………わかりやすく発表しよう
3 / 4		40 環境と物理	<ul style="list-style-type: none"> ●地球温暖化と物理……………地球の未来を予測する地球シミュレータ ●エネルギーと地球環境……………どんな未来に暮らしたい？ ●科学と社会……………科学が世の中を変えていく
春期講座		3月7日(月)～4月3日(日)	高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。

NHKテレビ 高校講座 「化学」

2010年度 年間放送計画表

(2010年2月1日現在)

教育テレビ 金曜日 午後2:00～2:30

※ この番組は、前年度の再放送です。
 ※ 特別番組などのため、放送日や内容を変更・休止することがあります。

放送日	編	タイトル	学習項目・ポイント
4/23		1 化学への招待	<ul style="list-style-type: none"> ● 化学は物質の学問……物質かどうかは質量の有無が決め手 ● 物質の調べ方……五感を動員、水で、火で、電気て、最後は薬品で! ● 物質の分類……金属、分子、イオン
30	物質の構成	2 物質をつくる粒子	<ul style="list-style-type: none"> ● 原子……物質の“もと”は原子 ● 分子……原子がいくつか結びついたまとまった粒子 ● イオン……原子やその集団が電気をを持った粒子
5/7		3 物質の分離	<ul style="list-style-type: none"> ● 単体と化合物……元素の種類で物質を分類 ● 純物質と混合物……純物質は性質がはっきりしている ● 物質の分離……混合物から純物質を取り出す
14		4 原子の構造	<ul style="list-style-type: none"> ● 原子の構造……原子を見たことがありますか! ● 同位体……同じ位の体って何のこと! ● 原子の電子配置……電子には指定席があります!
21		5 元素の周期表	<ul style="list-style-type: none"> ● 元素の周期律……元素は繰り返す! ● 周期表と元素の性質……よく似た性質の元素を探せ! ● 典型元素と遷移元素……典型って何? 遷移って何?
28		6 イオンと分子	<ul style="list-style-type: none"> ● イオンの生成……陽イオンと陰イオンの相性はピッタリ! ● 分子からできた物質……水素原子と水素原子は仲良しか!? ● 分子式と構造式……分子の絵? 化学式を描くのは簡単さ!
6/4		7 原子量・分子量	<ul style="list-style-type: none"> ● 相対質量……原子や分子の質量って、どうやって量るの? ● 原子の相対質量……基準は¹²C原子の質量! ● 原子量、分子量、式量……すべてに単位なし!
11		8 物質量	<ul style="list-style-type: none"> ● 物質量……6020000000000000000000000000000 (6千20垓) 個の粒子! ● 1 mol の質量……モルパワー? ● 気体 1 mol の体積……「標準状態」? で 22.4L
18		9 化学反応式	<ul style="list-style-type: none"> ● 化学反応式……世界中の人々に共通 ● 化学反応式のつくり方……原子の種類と数は変わらない ● 燃焼反応の例……天然ガスの主成分(メタン)が燃える?
25		10 化学変化の量的関係	<ul style="list-style-type: none"> ● 化学反応式の表すこと……係数は反応物と生成物の粒子の数の関係 ● 化学反応で生成する物質の質量と体積……物質量で考えよう! ● モル濃度……化学反応を考えると便利です
7/2		物質の変化	11 反応熱と熱化学方程式
9	12 酸と塩基		<ul style="list-style-type: none"> ● 酸とは、塩基とは?……酸性、塩基性を確かめよう ● 酸の価数と塩基の価数……価数って何? ● 生活の中の酸・塩基……身の回りにはどんな酸・塩基がある?
16	13 水素イオン濃度と pH		<ul style="list-style-type: none"> ● 酸と塩基の強弱……酸と塩基の強弱と電離度の関係は? ● 水素イオン濃度……酸・塩基の強さの程度は何によってわかる? ● 水素イオン指数 pH……pH って便利なのです
23	14 中和反応		<ul style="list-style-type: none"> ● 中和反応……いろいろな中和反応を知ろう! ● 塩の生成……塩が生じるときの秘密とは? ● 塩の水溶液の性質……酸性や塩基性を示す塩って?
30	15 中和滴定		<ul style="list-style-type: none"> ● 中和の量的関係……酸や塩基の濃度がわかる! ● 中和滴定……滴定って何をする? ● 中和滴定曲線……pH ジャンプって何?
夏期講座		8月2日(月)～8月29日(日)	高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。
9/3	物質の変化	16 酸化と還元	<ul style="list-style-type: none"> ● 酸化と還元……注目は酸素原子のやりとり ● 酸化還元反応……実は、注目は電子のやりとり ● 酸化数……電子のやりとり一目瞭然
10		17 金属のイオン化傾向	<ul style="list-style-type: none"> ● 金属のイオン化傾向……金属元素の電子のやりとり ● イオン化傾向の大小……大きいほどさびやすい! ● イオン化傾向と反応性……小さいほど安定、金は安定だから価値がある!
17		18 電池	<ul style="list-style-type: none"> ● 電池のしくみ……別の場所で酸化・還元 ● 実用電池……毎日お世話になっている乾電池、鉛蓄電池 ● 燃料電池……期待される気体の電池!
24		19 電気分解	<ul style="list-style-type: none"> ● 電気分解のしくみ……電気エネルギーで無理やり起こす酸化還元反応 ● 電流量と物質の変化量の関係……電流量で変化量がわかる ● 電気分解の利用……銅はどうやってつくるの?

10 / 1	無機物質	20 元素の分類、水素と希ガス	<ul style="list-style-type: none"> ●元素の分類……………周期表と電子配置で考えよう ●水素とその化合物……………水素が一番軽く爆発しやすい気体 ●希ガスとその性質……………希ガスは孤独 	
8		21 ハロゲン	<ul style="list-style-type: none"> ●塩素……………プールの臭いが懐かしい ●ハロゲン……………酸化還元で性質を考えよう ●ハロゲンの化合物……………光で色が変わるハロゲン化銀 	
15		22 酸素と硫黄	<ul style="list-style-type: none"> ●酸素とオゾン……………もしも酸素やオゾンがなかったら!? ●硫黄……………温泉のあのにおい ●硫酸……………いろいろな顔をもつ硫酸 	
22		23 窒素とリン	<ul style="list-style-type: none"> ●窒素とアンモニア……………窒素の単体は空気中にある ●窒素の酸化物と硝酸……………NO、NO₂をへてHNO₃をつくる ●リンとその化合物……………同素体の違いは色だけではない 	
29		24 炭素とケイ素	<ul style="list-style-type: none"> ●炭素の単体……………黒鉛、ダイヤモンドなどがある ●炭素の酸化物……………COとCO₂、化学式は似ているが性質は違う ●ケイ素とその化合物……………地殻中の元素はくらしのなかで大活躍 	
11 / 5		25 アルカリ金属	<ul style="list-style-type: none"> ●アルカリ金属……………単体はとってもデインジャラス! ●ナトリウムの化合物……………とっても身近な化合物!でもつくり方は? ●アルカリ金属の応用……………知らないうちに何度も役だってます! 	
12		26 2族元素	<ul style="list-style-type: none"> ●2族元素の性質……………アルカリ金属の親戚です! ●カルシウムの化合物……………ぐるぐる循環しています! ●アルカリ土類金属の化合物の利用……………日本の伝統的な技術と関係が深いんです! 	
19		27 アルミニウムと亜鉛	<ul style="list-style-type: none"> ●アルミニウムと亜鉛の性質……………アルミニウムと亜鉛は仲間だ! ●アルミニウムの利用……………ヤカンの秘密とは! ●亜鉛の化合物……………一緒になると素晴らしい! 	
26		28 鉄と銅	<ul style="list-style-type: none"> ●鉄とその化合物……………徹底的に鉄を知ろう! ●銅とその化合物……………銅ってどうやって精錬する? ●鉄や銅のイオンの反応……………カラフルなイオン反応! 	
12 / 3		29 金属イオンの分離と確認	<ul style="list-style-type: none"> ●金属イオンの反応……………イオン反応はいろいろあるぞ! ●金属イオンの分離……………金属イオンを分離できる? ●複数の金属イオン混合溶液の分離……………系統分離って何? 	
10	30 無機化学工業	<ul style="list-style-type: none"> ●水酸化ナトリウムの製造……………イオン交換膜法って? ●炭酸ナトリウムの製造……………アンモニアソーダ法って? ●アンモニアの製造……………空気からアンモニアができる? 		
17	有機化合物	31 有機化合物	<ul style="list-style-type: none"> ●有機化合物の特徴……………炭素を含む化学物(有機化合物)は2000万種類!? ●有機化合物の表し方……………C₂H₆Oには2種類の化合物がある? ●有機化合物の分類……………性質の決め手は官能基! 	
24		32 脂肪族炭化水素	<ul style="list-style-type: none"> ●アルカン……………アルカンといえば単結合 ●アルケン……………アルケンは二重結合 ●アルキン……………アルキンは三重結合 	
冬期講座		12月27日(月)～1月9日(日) ※12月31日～1月3日はお休みです。	高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。	
1 / 14	有機化合物	33 アルコールとエーテル	<ul style="list-style-type: none"> ●アルコール……………-OHはヒドロキシ基と覚えよう ●アルコールの反応……………-OHに注目して考えよう ●エーテル……………アルコールの兄弟、でも性格は違う 	
21		34 アルデヒドとケトン	<ul style="list-style-type: none"> ●アルデヒドとケトンの生成……………-CHOはアルデヒド基と覚えよう ●アルデヒドの検出……………アルデヒドといえば還元性 ●ヨードホルム反応……………ヨウ素と塩基で黄色い沈殿 	
28		35 カルボン酸とエステル	<ul style="list-style-type: none"> ●カルボン酸……………-COOHはカルボキシ基と覚えよう ●エステル……………酸とアルコールがくっつくって? ●エステルの反応……………酸と塩基で分解します 	
2 / 4		36 油脂とセッケン	<ul style="list-style-type: none"> ●油脂の構造……………豚脂、牛脂、ごま油、オリーブオイル…これみんなエステル! ●油脂のけん化……………油を落とすセッケンは油からつくる!? ●セッケン……………セッケンは水とも油ともなかよし 	
11		37 芳香族炭化水素	<ul style="list-style-type: none"> ●ベンゼンの構造……………ベンゼン環は亀の甲? ●ベンゼンの置換反応……………ベンゼン環はしぶとい ●芳香族炭化水素……………ベンゼン環が骨 	
18		38 フェノール類	<ul style="list-style-type: none"> ●フェノール……………アルコールと何が違うの? ●フェノール類……………似ているところはどこ? ●サリチル酸のエステル……………-OHか?-COOHか?それが問題だ 	
25		39 アニリンと染料	<ul style="list-style-type: none"> ●アニリン……………アミノ基は塩基性 ●アニリンの合成……………ニトロベンゼンを還元 ●アゾ染料の合成……………出会って色づき離れない 	
3 / 4		40 化学と人間生活	<ul style="list-style-type: none"> ●プラスチックの利用と性質……………身の回りはプラスチックだらけ ●プラスチックをつくる……………石油から得られる小さな分子をつなぐ ●これからのプラスチック……………新しい機能と環境への配慮 	
春期講座		3月7日(月)～4月3日(日)	高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。	

NHKテレビ 高校講座 「生 物」

2010 年度 年間放送計画表

(2010 年 2 月 1 日現在)

教育テレビ 金曜日 午後 2:30 ~ 3:00

※ この番組は、前年度の再放送です。
 ※ 特別番組などのため、放送日や内容を変更・休止することがあります。

放送日	編	タイトル	学習項目・ポイント
4 / 23	入門講座	1 生物を学ぼう	1 年間の導入編 / 生物を生物学的な視点でとらえることの意味を考える
30	第1部 細胞	2 いろいろな細胞	原核細胞 / 真核細胞 / 細胞の起源 / 細胞の発見
5 / 7		3 核のはたらき	細胞と核 / 染色体とDNA / 体細胞分裂
14		4 細胞小器官のはたらき	ミトコンドリア / 葉緑体 / 細胞内共生
21		5 細胞と酵素	触媒 / 基質特異性 / 酵素の立体構造
28		6 細胞内の物質の出入り	細胞膜と浸透圧 / 受動輸送 / 能動輸送
6 / 4		7 単細胞と多細胞	単細胞生物 / 多細胞生物 / 多細胞化
11		8 生物の体のなりたち	細胞の分化 / 組織 / 器官
18		第2部 生殖と発生	9 いろいろな生殖
25	10 生殖細胞のでき方		減数分裂 / 動物の配偶子形成 / 受精
7 / 2	11 植物の生殖と発生		被子植物の花の構造 / 重複受精 / 胚発生
9	12 発生の過程 I		ウニの発生過程 / カエルの発生過程
16	13 発生の過程 II		三胚葉の分化 / 器官形成と誘導
23	14 発生のしくみ		原基分布図 / 移植実験 / 形成体による誘導
30	15 発生学の未来		プラナリアの再生 / 未分化な細胞 / 再生医療
夏期講座		8月2日(月) ~ 8月29日(日)	高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。
9 / 3	第3部 遺伝	16 遺伝とは何か	生物の仲間分け / 染色体・DNA・遺伝子
10		17 遺伝の法則	優性の法則 / 分離の法則 / 独立の法則
17		18 さまざまな遺伝	マルバアサガオの花の色 / アルコールを分解する能力 / ABO式血液型
24		19 性と遺伝	遺伝子と染色体 / 性染色体と性の決定 / 伴性遺伝

10 / 1	第3部 遺伝	20 遺伝子の連鎖と組換え	遺伝子の連鎖／遺伝子の組換え～染色体の乗り換え～／染色体地図
8		21 遺伝物質DNA	遺伝子の本体／DNAの構造／DNAの複製
15		22 DNAとタンパク質	遺伝暗号／たんぱく質合成／一遺伝子一酵素説
22		23 DNA研究とその応用	ヒトゲノム／遺伝子の解明／DNAから見る進化
29	第4部 動物の受容と反応	24 刺激の受容と反応	適刺激／受容器／効果器
11 / 5		25 神経のつくりとはたらき	ニューロンの構造／興奮の伝導／シナプスでの伝達
12		26 中枢神経のはたらき	中枢神経系／脳／反射／脳科学トピックス
19		27 動物の行動Ⅰ	走性／フェロモン／本能行動
26		28 動物の行動Ⅱ	生殖的行動／性淘汰／動物の生態調査
12 / 3	第5部 恒常性と調節	29 恒常性と体液	恒常性と体液／水生生物の浸透圧調節
10		30 体液とその循環	循環系／ヒトの心臓／血液の成分
17		31 体液と生体防御	血液凝固／免疫／免疫の利用
24		32 肝臓と腎臓のはたらき	肝臓の働き／腎臓の構造と働き／尿と体液調節
冬期講座 12月27日(月)～1月9日(日) ※12月31日～1月3日はお休みです。			高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。
1 / 14	第5部 恒常性と調節	33 ホルモンと自律神経Ⅰ	いろいろなホルモン／ホルモン分泌の階層構造／自律神経
21		34 ホルモンと自律神経Ⅱ	血糖量の調節／体温の調節／フィードバック調節
28	第6部 環境と植物の反応	35 植物と環境への適応	さまざまな植物の生活／適応から見た植物の進化
2 / 4		36 植物の成長とホルモン	屈性／傾性／植物ホルモン
11		37 開花と発芽の調節	花芽形成／春化处理／短日処理／光周性
18		38 光合成と環境条件	光合成の環境要因／植物の水の吸収と移動／陰生植物と陽生植物
25		39 ヒトと植物	植物とヒトのかかわり方／砂漠化／温暖化
3 / 4		40 生物を学んだ目で見てみると	1年の総まとめ／イネをあらゆる生物学的な視点でとらえる
春期講座 3月7日(月)～4月3日(日)			高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。

NHKテレビ 高校講座 「地 学」

2010年度 年間放送計画表

(2010年2月1日現在)

教育テレビ 金曜日 午後3:00～3:30

※ この番組は、前年度の再放送です。
 ※ 特別番組などのため、放送日や内容を変更・休止することがあります。

放送日	タイトル	学習項目・ポイント
4/23	1 宇宙を観察する	<ul style="list-style-type: none"> なぜ宇宙を学ぶのか……星を見ることから始めよう 宇宙を探る目……γ (ガンマ) 線から電波まで 宇宙の歴史……ここまで宇宙のことがわかった!
30	2 銀河系と銀河	<ul style="list-style-type: none"> 私たちの銀河系……天の川は星の集まり さまざまな銀河……形から銀河を調べる 宇宙の大規模構造……ボイドとウォールの不思議
5/7	3 宇宙の進化	<ul style="list-style-type: none"> 宇宙の膨張……膨らむ宇宙の調べ方 宇宙の始まり……ビッグバンってなんだ? 宇宙の未来……宇宙の未来はいったいどうなる?
14	4 恒星の誕生	<ul style="list-style-type: none"> 恒星の特徴……明るさと温度で個性がわかる 恒星が生まれる場所……「分子雲」という星のゆりかご 原始星の誕生……生まれたばかりの星、原始星
21	5 恒星の進化	<ul style="list-style-type: none"> 主系列星……一人前の星とは? 恒星の寿命……生まれてすぐに寿命が決まる 赤色巨星……膨らんでいく星
28	6 恒星の最期	<ul style="list-style-type: none"> 白色わい星……ゆっくり静かな最期の時間 超新星爆発……輝きが生み出すモノ 中性子星とブラックホール……縮みすぎた星
6/4	7 太陽系の誕生	<ul style="list-style-type: none"> 原始太陽系円盤……ガスとチリがつくった太陽系 衝突と合体……太陽系の歴史は衝突の歴史 太陽系小天体……歴史を語る小さな仲間たち
11	8 太陽	<ul style="list-style-type: none"> 太陽の構造……一番身近な「恒星」太陽の姿 太陽の活動……黒点は太陽の活動モニター 地球への影響……太陽からくる風と粒子
18	9 惑星の素顔	<ul style="list-style-type: none"> 地球型惑星……岩石の惑星たち 木星型惑星……ガスと氷の惑星たち 惑星の進化……誕生の謎がわかった!
25	10 もうひとつの太陽系を求めて	<ul style="list-style-type: none"> 系外惑星の発見……衝撃! もうひとつの太陽系 多様な惑星系……ホットな話題の「ホットジュピター」 宇宙と生命の起源……地球外生命はあるのだろうか?
7/2	11 地球の大きさと凹凸	<ul style="list-style-type: none"> 地球の大きさ……いったいどうやって調べるんだろう? 地下構造の探査法……地球にとっての聴診器 陸と海の違い……2種類の地殻とアイススタシー
9	12 地球の深部	<ul style="list-style-type: none"> 地球の構造……ゆで卵に似ている マントル……マントル上部には宝石でできている!? 核……なんて核は重要なんだ!
16	13 「固さ」からみた地球	<ul style="list-style-type: none"> 流動しやすさによる区分……柔らかいのか固いのか それが問題 マントル対流……動くとなにが起こるの? 世界の地震・火山分布……あるところにはある、ないところにはない!
23	14 プレートテクトニクス	<ul style="list-style-type: none"> プレートの境界……ぶつかったり離れたり ホットスポット……まだ増える? ハワイの島々 火山前線……これより手前には火山なし
30	15 地震と断層	<ul style="list-style-type: none"> 活断層……ずれたら大変! 震度とマグニチュード……なにが違うの? 初期微動継続時間……震源地はどこだ?
夏期講座 8月2日(月)～8月29日(日)		高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。
9/3	16 地震と災害	<ul style="list-style-type: none"> 巨大地震……どんなところで発生する? 津波……津波は長くて速い! 地震予知……次はいつ起こるのか?
10	17 火山とマグマ	<ul style="list-style-type: none"> 火山と噴火……これが火山噴火だ! ……火を噴く火山島 火山の形……何種類くらいあるんだろう? 火山の形……火山には、なぜいろいろな形があるのだろうか?
17	18 火山と災害	<ul style="list-style-type: none"> 溶岩流と火砕流……恐ろしいスピード! 火山災害の原因……ドロドロ、トロー、その差が重要 噴火予知……火山の中をみる方法
24	19 鉱物の世界	<ul style="list-style-type: none"> 造岩鉱物……岩石ってなにからできている? 固溶体……割合は自由自在? 多形……ダイヤモンド=炭

10 / 1	地球のしくみ	20 多様な火成岩	<ul style="list-style-type: none"> ● 深成岩と火山岩……………なにがどう違うのか？ ● 結晶分化……………別のマグマになっていきます ● 鉱物組成と化学組成……………組成でわかる出身地 	
8	地球の歴史	21 山地の地形	<ul style="list-style-type: none"> ● 山のできかた……………山はなぜ高いのか？ ● 侵食……………山の姿を決めるのは？ ● 川や氷河がつくる地形……………川や氷河がつくる地形は？ 	
15		22 海岸の地形	<ul style="list-style-type: none"> ● 沖積低地……………低地はなぜ平ら？ ● 磯と浜……………砂浜の砂はどこから来るの？ ● 海岸段丘……………平らな海岸と切り立つ崖 	
22		23 地層と堆積岩	<ul style="list-style-type: none"> ● 地層……………地層の特徴 ● 地層の内部構造……………いろいろな模様から何がわかる？ ● 堆積岩……………何からできているのだろうか？ 	
29		24 地球の歴史と放射年代	<ul style="list-style-type: none"> ● 地層の対比……………「かぎ層」が鍵！ ● 示準化石と示相化石……………いつどこに生息していたんだろう？ ● 放射性同位体……………「半減期」で年がわかる 	
11 / 5		25 地殻変動	<ul style="list-style-type: none"> ● しゅう曲と断層……………硬い岩石もグニャ！ ● 不整合……………地殻変動を読み解く鍵 ● 大山脈、日本列島の特徴……………日本列島はヒマラヤ級の大山脈 	
12		26 生まれ変わる岩石	<ul style="list-style-type: none"> ● 変成作用と変成岩……………岩石はなぜ生まれ変わるのか？ ● 広域変成作用……………プレートの移動との関連は？ ● 接触変成作用……………マグマで焼き直された！ 	
19		27 山脈のでき方	<ul style="list-style-type: none"> ● プレートの運動でできた山脈……………なぜ山はそこにあるのか？ ● 造山運動と大陸の成長……………造山運動によって大陸は成長する ● 大陸の移動……………今でも続いている大移動 	
26		28 生命の誕生から上陸まで	<ul style="list-style-type: none"> ● 原始地球と最初の生命体……………生命はいつ誕生したのか？ ● 無脊椎動物の爆発的出現……………信じられない形の海の生き物たち ● 陸上への進出……………それは植物から始まった！ 	
12 / 3		29 恐竜時代	<ul style="list-style-type: none"> ● 古生代末の大量絶滅……………90%の生き物が絶滅!! ● 中生代の環境……………温暖な気候が巨大生物を繁栄させた ● 中生代末の大量絶滅……………原因は天体の地球衝突!! 	
10		30 人類誕生への道のり	<ul style="list-style-type: none"> ● 新生代の環境……………草原の出現がポイント ● 氷河時代……………海面が200mも下がった！ ● 人類の進化……………わたしたちはどこから来たのだろうか？ 	
17	大気と海洋	31 大気の種類	<ul style="list-style-type: none"> ● 大気の種類……………大気はどんなものでできている？ ● 大気圧を測る……………空気を測ろう。でもどうやって？ ● 気圧と高度の関係……………どんどん上がると気圧はどうなる？ 	
24		32 大気と熱の関係	<ul style="list-style-type: none"> ● 大気温度構造……………高いところの大気はどうやって調べる？ ● 温度分布と太陽エネルギー……………地球を暖める太陽の力！ ● 温度分布が生み出す対流活動……………温度差が気象を生み出す！ 	
冬期講座		12月27日(月)～1月9日(日) ※12月31日～1月3日はお休みです。	高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。	
1 / 14	大気と海洋	33 太陽放射と熱収支	<ul style="list-style-type: none"> ● 太陽放射のエネルギー……………太陽のエネルギーを測ってみよう！ ● 太陽放射と地球放射……………地球も光っている？ ● 温室効果……………もし温室効果がなかったら？ 	
21		34 大気の大循環	<ul style="list-style-type: none"> ● ハドレーの考えた循環……………自転しない場合の大循環 ● コリオリの力……………そんな力はない！でもあるように見える？ ● 大気の大循環……………大まかな地球の気象システムを理解しよう！ 	
28		35 天気予報と天気図	<ul style="list-style-type: none"> ● 天気予報は総合科学……………天気予報はどうやってできる？ ● 天気図……………天気図は情報の宝庫！ ● 高気圧と低気圧……………これからの天気は？自分で予測してみよう！ 	
2 / 4		36 冬から春の天気	<ul style="list-style-type: none"> ● 西高東低の冬型……………「日本海側は大雪、でも太平洋側は快晴」そのわけは？ ● 雨や雪の降るしくみ……………水の大変身！ ● 南岸低気圧……………太平洋側で雪が降ったら春の予感 	
11		37 春から初夏の天気	<ul style="list-style-type: none"> ● 春一番……………春一番ってどんな風？ ● 温帯低気圧のメカニズム……………南と北の空気が出会ったら… ● 移動性高気圧……………高→低→高→低 次々通過 	
18		38 梅雨から夏の天気	<ul style="list-style-type: none"> ● 梅雨入り……………梅雨の入りはなぜ寒い？ ● 梅雨の大雨……………はるばる来たぜ モンスーン ● 南高北低の夏型……………高気圧の張り出しが天気を左右 	
25		39 夏から秋の天気	<ul style="list-style-type: none"> ● 大気の安定度……………「大気が不安定になり雷雨があるでしょう」そのわけは？ ● フェーン現象……………熱を持って山を登る空気 ● 台風……………台風は海が大好き 	
3 / 4		40 大気と海洋の結びつき	<ul style="list-style-type: none"> ● 深層循環……………海流2000年の歴史 ● 海洋と大気の熱交換……………気候の決め手は海！ ● エル・ニーニョ現象……………つながっている大気と海 	
春期講座		3月7日(月)～4月3日(日)	高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。	

NHKテレビ 高校講座 「英語 I」

2010年度 年間放送計画表

(2010年2月1日現在)

教育テレビ 火曜日 午後3:00～3:30

※ この番組は、2010年度の新作です。
 ※ 特別番組などのため、放送日や内容を変更・休止することがあります。

放送日	タイトル		学習項目・ポイント
4 / 20	1	入門編	英語にふれてみよう ●アクセントの位置と冠詞の説明 ●名詞の種類（代名詞の説明） ●時間（時間帯）の表現 [Basics] 時間の表現のいろいろ
27	2	Lesson 1 (1)	Are you ...? ～ be 動詞の現在形～ ● be 動詞の単数 ● be 動詞の複数 ● be 動詞を使った質問のしかた [Basics] 前置詞：at, on, in など
5 / 4	3	(教科書タイトル) Passport to the World (2)	Do you ...? ～一般動詞の現在形～ ●一般動詞の単数 ●一般動詞の複数 ●一般動詞を使った質問のしかた [Basics] yes/no question の答え方
11	4	Lesson 2 (1)	Were you ...? ～ be 動詞の過去形～ ● be 動詞単数の過去形 ● be 動詞複数の過去形 ● 過去形を使った質問 [Basics] 副詞と形容詞
18	5	(教科書タイトル) My Favorite Things (2)	Did you ...? ～一般動詞の過去形～ ●一般動詞単数の過去形 ●一般動詞複数の過去形 ●一般動詞と助動詞を使った質問 [Basics] there is / are の使い方
25	6	まとめ	Try again! (1) ～ Lesson 1, 2 の復習～ ● Lesson1 の文法の復習と応用 ● Lesson2 の文法の復習と応用 ● 命令文
6 / 1	7	Communication (1)	How are you? ●あいさつのいろいろ ●敬称 (Mr. / Ms. など) ●英語のお天気表現
8	8	Lesson 3 (1)	It is ...ing ●現在進行形（現在形と進行形での意味の違い） ●現在進行形の質問と答え方 ●形容詞の位置 [Basics] 数の表現
15	9	(2)	It was ...ing ●過去進行形 ●過去進行形の質問と答え方 ●this / that と these / those の使い方 [Basics] 方向の表現
22	10	(教科書タイトル) Great Journeys (3)	5W1H ～質問のしかたあれこれ～ ● be 動詞（一般動詞の過去進行形で5W1Hを使った質問） ●答えに使われる前置詞 ●進行形の spelling [Basics] 一般動詞三人称現在形の spelling
29	11	Lesson 4 (1)	Yes, we can. [「...することができる」と言う意味の can ●許可を与える can ●リクエストをする場合に使う can [Basics] 日付けと年号の表現
7 / 6	12	(2)	must と have to ●「...しなければならない」と言う must ●must と have to の意味合いの違い ●否定文と疑問文の作り方 [Basics] 季節の表現
13	13	(教科書タイトル) The Genbaku Dome (3)	will のいろいろ ●「...するつもり、するでしょう、になります」と言う意味の will ●request / offer としての will ●willと現在進行形の違い [Basics] 格の種類（主格・所有格・目的格）
20	14	Communication (2)	What's your plan? ●be going to + 名詞 ●be going to + 動詞 ●予定の尋ね方
27	15	まとめ	Try again! (2) ～ Lesson 3, 4 の復習～ ●進行形の復習と応用 ●助動詞の復習と応用 ●代名詞のいろいろ（単数・複数と格の説明）
夏期講座 8月2日（月）～8月29日（日）			高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。
8 / 31	16	Reading (1)	Dream-makers of the 20th Century ① ●動詞の play を使うスポーツと play を使わないスポーツ ●see / watch, hear / listen, say / speak の違い ●hope / wish の違い
9 / 7	17	Reading (2)	Dream-makers of the 20th Century ② ●感情の表現 ●動詞としての like と前置詞としての like ●時節を表す副詞
14	18	Lesson 5 (1)	want to ●start to 「...し始める」 + 動詞 ●want to 「...したい」 + 動詞 ●try to 「...しようとする」 + 動詞 [Basics] 基数と序数
21	19	(教科書タイトル) An Interview with Fukuhara Ai (2)	be to ●動詞 + to be 「...するために」の使い方 ●動詞 + to 動詞 「...するために」の使い方 ●be to の使い方 [Basics] 職業の英語表現

9 / 28	20	Lesson 5	(3)	have to	<ul style="list-style-type: none"> ● have to 「…すべき」の使い方 ● be interested / be interesting の使い方 ● 助動詞としての could Basics either, neither, each, both の使い方
10 / 5	21	Lesson 6	(1)	Have you ever …? ～現在完了形～	<ul style="list-style-type: none"> ● 「…したことがある」と経験を言う場合の現在完了 ● 「…しています」と行動が続いている場合の現在完了 ● 「…したところ」と行動が完了した場合 Basics ever と never の使い方
12	22		(2)	Did you …? Have you …? ～過去形と完了形の違い～	<ul style="list-style-type: none"> ● 現在完了形 (時期が明確でない場合) ● 現在完了形 (決まった時間について問う場合) ● 現在完了形 (行動が過去に始まり現在も継続中の場合) Basics 現在完了形と過去形、どちらを使うか?
19	23		(3)	since と for	<ul style="list-style-type: none"> ● 現在完了形と for の使い方 ● 現在完了形と since の使い方 ● 質問の作り方 Basics since, for, ago, before の使い方
26	24	Communication (3)		Wanna go?	<ul style="list-style-type: none"> ● 人に行事を知っているかと問い、誘う表現 ● 行事やイベントなどを英語で言う ● [-ish] を付けて名詞を形容詞にする
11 / 2	25	まとめ		Try again! (3) ～ Lesson 5, 6 の復習～	<ul style="list-style-type: none"> ● 動詞 + to be, 動詞 + to 動詞の復習 ● 現在完了の復習 ● 現在完了形と since / for
9	26	Lesson 7	(1)	名詞になった ing	<ul style="list-style-type: none"> ● 動名詞が主語になる場合 ● 動名詞が目的語になる場合 ● 動名詞が前置詞の後に来る場合 Basics good at / bad at の後に来る動名詞と名詞
16	27		(2)	動名詞あれこれ	<ul style="list-style-type: none"> ● 目的語として動名詞が使われる動詞 ● to と ing を使った時の意味の違い ● 動名詞と原形の両方で意味が変わらない動詞 Basics 所有格 + 動名詞の使い方
23	28		(3)	ing と to	<ul style="list-style-type: none"> ● 動名詞か名詞が使われる表現 ● 動名詞しか使えない表現 ● 動名詞と不定詞の使い分け Basics because と because of の使い方
30	29	Lesson 8	(1)	who と which で連結 ～関係代名詞 ①～	<ul style="list-style-type: none"> ● 関係代名詞 who の使い方 ● who の代わりに現在分詞を使う ● 関係代名詞 which の使い方 Basics 国名と形容詞
12 / 7	30		(2)	that で連結 ～関係代名詞 ②～	<ul style="list-style-type: none"> ● 関係代名詞 that (人) の使い方 ● 関係代名詞 that (人以外) の使い方 ● who と whom の使い分け Basics 国民の名称
14	31	まとめ		Try again! (4) ～ Lesson 7, 8 の復習～	<ul style="list-style-type: none"> ● 不定詞の復習 ● 動名詞の復習 ● 関係代名詞の復習
21	32	Communication (4)		Where am I?	<ul style="list-style-type: none"> ● 道順を教える表現、指示のしかた ● 道や通りの位置などを英語で表現する ● may と can の使い分け
冬期講座 12月27日(月)～1月9日(日) ※12月31日～1月3日はお休みです。					高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。
1 / 11	33	Lesson 9	(1)	受けて立つ by ～受け身 ①～	<ul style="list-style-type: none"> ● 受け身の be 動詞 + 過去分詞 ● 文のフォーカスが主語から目的語に変わった場合 ● have + 目的語 + 過去分詞 Basics 色の濃さ、薄さの英語表現
18	34		(2)	by にバイバイ ～受け身 ②～	<ul style="list-style-type: none"> ● by の付かない受け身 (agent がわからない場合) ● by の付かない受け身 (agent が重要でない場合) ● by の付かない受け身 (agent が明らかの場合) Basics s が付かない複数形
25	35		(3)	避けて良い by ～受け身 ③～	<ul style="list-style-type: none"> ● by の付く受け身 ● agent が無い場合 ● 受け身を避けた表現 (主語が特定のどれかを指していない場合) Basics 形容詞として使われている過去分詞
2 / 1	36	Lesson 10	(1)	er と more ～比較級～	<ul style="list-style-type: none"> ● as … as の使い方 ● 一音節の形容詞の比較級 ● 二音節の形容詞の比較級 Basics 基本単語の比較級・最上級
8	37		(2)	est と most ～最上級～	<ul style="list-style-type: none"> ● 三音節以上の比較級 ● 一音節と二音節の最上級 ● 三音節以上の最上級 Basics 天体の名称と曜日
15	38		(3)	比較級・最上級あれこれ	<ul style="list-style-type: none"> ● 最上級に the を付けない場合 ● 比較級・最上級が作れない形容詞 ● the …-est / most … of … の of の後に来る名詞と代名詞 Basics 略語の読み方、いろいろ
22	39	まとめ		Try again! (5) ～ Lesson 9,10 の復習～	<ul style="list-style-type: none"> ● 受け身の復習 ● 比較級・最上級の復習 ● 接続詞の復習
3 / 1	40	Reading (3)		Alone	<ul style="list-style-type: none"> ● 過去形の使い方の復習 ● 現在進行形、過去進行形の復習 ● because, so の使い方の復習
春期講座 3月7日(月)～4月3日(日)					高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。

NHKテレビ 高校講座 「家庭総合」

2010年度 年間放送計画表

(2010年2月1日現在)

教育テレビ 木曜日 午後3:30～4:00

※ この番組は、前年度の再放送です。
 ※ 特別番組などのため、放送日や内容を変更・休止することがあります。

放送日	編	タイトル	学習項目・ポイント
4/22	導入	1 家庭科学習と日々の生活	<ul style="list-style-type: none"> ●生活を見つめてみよう……きょう一日何をして何を食べた？ ●学習を生活の場で実践する……衣食住すべてで「PLAN → DO → SEE」 ●自立するために……自分でやろう！ いろんな人とかかわろう！
29		2 人の一生と発達	<ul style="list-style-type: none"> ●生きるということ……自分で選び取って、生活をつくる ●ライフステージと発達課題……一生を「発達段階」ごとに分けてみると、自分が見えてくる ●青年期を考えよう……お金？ 異性？ 家族？ 悩み事から自分発見
5/6	家族	3 変わる家族・家庭	<ul style="list-style-type: none"> ●家族って何だろう……私にとって家族とは？ ●時代とともに変わる家族・家庭……家族の構成メンバーやあり方はこんなに変わってきた ●現代の家族が抱える問題……働き方や暮らし方、家族のありようは社会とつながっている
13		4 男女平等と共生	<ul style="list-style-type: none"> ●性差って何だろう？……「男らしい」「女らしい」って、なぜ思う？ ●男女共同参画社会を生きる……男女差別をなくすのは何のため？ ●真の男女平等の実現のために……家庭が変われば社会が変わる
20		5 家族と法律	<ul style="list-style-type: none"> ●法律から見た家族……「婚姻届」から考えよう ●現代の家族と法律……婚姻や離婚、子どもの誕生、相続はすべて法律だ ●民法改正への動き……夫婦別姓、結婚できる年齢～法律はもっと変えるべき？
27		6 労働と生活時間	<ul style="list-style-type: none"> ●職業労働と家事労働……「収入を得るための仕事」が労働の全てじゃない ●生活時間の実態と課題……一日の時間配分は、性別や年齢によってどう変わる？ ●ワークスタイルの見直し……働き方を考えると、生活が充実してくる
6/3	保育	7 生命をはぐくむ	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもを育てる意味……「社会全体で子どもを育てること」に理解を持つ ●新しい生命の責任……産む前に妊娠の正しい知識を身につけ、人が誕生する神秘を知ろう ●かわりの中ですくすく子ども……忘れるな！「人は人の中で育って、はじめて人になる」
10		8 子どもの発達	<ul style="list-style-type: none"> ●からだの発達……からだの成長＝心の成長＝社会性の発達 ●心の発達……周りからのほたらきかけでグングンのびる ●子どもの意欲を支えるもの……触れあいがキーポイント
17		9 子どもの生活と遊び	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもの生活……大人の生活とどう違う？ ●生活習慣の形成と自立……一日の生活リズムを作ろう ●子どもの遊び……ひとりから集団へ、子どもの遊びはどんどん発達する
24		10 家庭で育つ、社会で育つ	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもが育つ場所……家庭だけじゃない！ 子どもが成長する場所 ●子育てのための社会的支援……保育所整備だけでは足りない、子育て支援 ●子どもがすくすく育つ権利……子どもにも大人と同じ権利がある～「子どもの権利条約」
7/1	高齢者と福祉	11 新しい「高齢者」像	<ul style="list-style-type: none"> ●年をとるということ……「年をとる」「高齢者になる」ってどんなイメージ？ ●高齢者の暮らし……高齢者に話を聞いて、高齢者の暮らしを理解しよう ●私の考える高齢者像……自立した高齢者になるためには？
8		12 介助体験	<ul style="list-style-type: none"> ●介助するということ……考えよう！ 介助をすること、されること ●介助体験をしてみよう……意外と簡単！ 食事や移動の介助のポイント ●介護とコミュニケーション……本人の「自己決定」を促す介護を考えよう
15		13 高齢者の福祉	<ul style="list-style-type: none"> ●高齢者福祉のしくみ……在宅型？ 施設型？ それとも？ ～多様なしくみを理解しよう ●介護保険制度……全員支払う介護保険料はなぜ必要？ ●社会で支える、みんなで支える……介護保険を使うほどでもないが、手助けを必要としている高齢者は多い
22		14 地域社会と福祉	<ul style="list-style-type: none"> ●身の回りの福祉のしくみ……福祉とはみんなが幸せに暮らすこと ●共に生きるということ……いろんな人が一緒に生きてこそ、みんな幸せ ●地域に根ざした福祉……福祉の実践は身の回りから
29	生活設計	15 ライフサイクルと生活設計	<ul style="list-style-type: none"> ●生活設計とは？……5年後、10年後、自分は何をしたい？ ●ライフサイクルと生活設計……「人生80年時代」、長い人生、どう生きる？ ●自分らしい生き方を考えよう……趣味？ 仕事？ お金？ 家庭？ 何を大切に生きたいか？
夏期講座		8月2日(月)～8月29日(日)	高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。
9/2	食生活	16 人と食べ物	<ul style="list-style-type: none"> ●風土と食べ物……日本はお米がなぜ主食？ ●食事の果たす役割……栄養だけが食事じゃない ●現代の食生活……個食を孤食でダイエット!?
9		17 健康と栄養	<ul style="list-style-type: none"> ●健康と食生活……健康は食事から ●栄養素のはたらき……覚えてる？ 5大栄養素のはたらき ●食品と栄養のかかわり……栄養バランスは食品の組み合わせ
16		18 食品と調理(1)	<ul style="list-style-type: none"> ●食事摂取基準……栄養素の摂取量には基準がある ●食品摂取量のめやす……摂取基準を食品で考える？ ●献立の作成……簡単！ 「食品群」で献立作り
23		19 食品と調理(2)	<ul style="list-style-type: none"> ●調理の目的……そのままでは食べられないものをおいしく、吸収しやすくする ●食品の特性と調理……色、味、香り、食感 ～調理を「科学」する ●調理の基本……包丁・なべ・計量カップ ～調理器具の使い方～

9 / 30	食生活	20 食の安全チェック	<ul style="list-style-type: none"> ●食品添加物……………外見、保存、栄養補充 ～食品添加物のはたらき～ ●食品表示と食品の選択……………買う前に「食品表示」を見てみると……？ ●調理の基本……………包丁・なべ・計量カップ ～調理器具の使い方！～ 	
10 / 7		21 これからの食生活	<ul style="list-style-type: none"> ●自分に合った食生活……………食べるなら「生活時間」と「消費エネルギー」を考えて ●食事を楽しもう……………料理、盛りつけ、雰囲気 ～さあ準備はOK？ ●食事のマナー……………食事のマナー6か条で大人の仲間入り 	
14		22 食生活と環境問題	<ul style="list-style-type: none"> ●日本の食料事情……………食料自給率40% ～食物は世界から運ばれてくる～ ●地球規模で考える食の課題……………豊かな食材から生態系、飢饉まで～食とは地球を考えること～ ●私たちにできること……………地産地消、エコクッキング、ごみ処理 ～何かやってみよう～ 	
21	衣生活	23 人と衣服	<ul style="list-style-type: none"> ●衣服と人間のかかわり……………気候の変化、身分の表現、美などきっかけはさまざま ●衣服の形……………すべての衣服は「平面構成」か「立体構成」だ ●衣服の役割……………T(時)P(場所)O(場合)で着こなし上手 	
28		24 着心地のよい衣服	<ul style="list-style-type: none"> ●着心地とは……………「心の快適」「からだの快適」両方大事 ●着心地を左右する組織と素材……………比べてみよう！「繊維 vs 編み物」「天然繊維 vs 化学繊維」 ●着心地よく着る方法……………徹底調査！着心地を「科学」しよう 	
11 / 4		25 洗濯の科学	<ul style="list-style-type: none"> ●汚れの落ちるしくみ……………「界面活性剤」をマスターして、いろんな洗剤を使い分け ●衣服に合った洗濯……………ランドリーかドライクリーニングか？ ●衣服の手入れと表示……………「組成表示」と「取り扱い絵表示」、読めますか？ 	
11		26 自分らしく着こなす	<ul style="list-style-type: none"> ●個性と流行……………「自分らしさ」と「流行」は相反する？ ●自分らしく楽しみながら着る……………色、素材、形の楽しみ方、教えます ●衣服を作ろう……………やればできる！ 手作り衣服に挑戦 	
18		27 衣生活と環境問題	<ul style="list-style-type: none"> ●衣服と環境問題……………一着の衣服を何年くらい使う？ ●洗濯と環境問題……………きれいにすると汚れる？ ●私たちにできること……………環境のためにできることを考えよう 	
25		28 人と住まい	<ul style="list-style-type: none"> ●人と住まいのかかわり……………自然災害からの保護の場、家族生活の場などさまざま ●住まいと住まいの文化……………日本の古代寝殿造りから現代のモダンリビングまでを見てみよう ●住まいに求めるもの……………どんな人に、どんな住まいがふさわしい？ 	
12 / 2	住生活	29 暮らしと住空間	<ul style="list-style-type: none"> ●住まいと住まい方……………4つの住空間を知ろう ●住空間の成り立ち……………LDKの組み合わせ方 ●生活空間の計画……………ライフステージにあわせて賢く住み替え 	
9		30 健康で安全な住まい	<ul style="list-style-type: none"> ●健康的な住まい……………日照と風通しで「夏は涼しく、冬は暖かく」 ●住まいにかかわる課題……………「シックハウス症候群」の原因を突き止めよ ●安全な住まいと住まい方……………点検！バリアフリーと防災 	
16		31 住まいと環境	<ul style="list-style-type: none"> ●地域コミュニティとまちづくり……………地域のあり方や地域とのかかわり方が住み心地を左右する ●住生活と環境問題……………住宅の建て替えサイクルが環境に与える影響 ●私たちにできること……………環境に配慮した暮らし方を考えよう 	
23		32 自分らしく住む	<ul style="list-style-type: none"> ●ひとり暮らしの部屋探し……………部屋の探し方、借り方、知ってる？ ●自分らしい部屋づくり……………「インテリアデザイン」の極意は色、照明、家具、装飾 ●より快適に住む方法を考えよう……………挑戦！自分らしい部屋に模様替え 	
冬期講座 12月27日(月)～1月9日(日) <small>※12月31日～1月3日はお休みです。</small>			高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。	
1 / 13	経済	33 自立のための経済学	<ul style="list-style-type: none"> ●生活にかかる費用……………ひとり暮らしの収入と支出 ●国や世界につながる家計……………日々のやりくりが世界経済とつながっている？ ●自立して生活するために……………給与明細からお金と社会が見えてくる 	
20		34 ライフスタイルと経済計画	<ul style="list-style-type: none"> ●現代の家計の特徴……………何にいちばん使っている？ ●家計を管理する……………外食、携帯、住宅ローン～短期に長期に大忙し～ ●人生設計と経済計画……………ライフステージごとに自分のお金をシミュレーション！ 	
27		35 カード社会	<ul style="list-style-type: none"> ●支払い方法の多様化……………「お金」は現金だけじゃない！ ●クレジットカード……………一括、分割、リボ払い 自己破産には気をつけよう！ ●多重・多額債務……………クレジットカード利用の心得 	
2 / 3		36 消費者情報	<ul style="list-style-type: none"> ●生活情報を集める……………商品の安全、環境問題～商品選びはよく考えて～ ●生活情報の活用……………商品の表示や品質マークを見てみよう ●情報社会とこれからの消費生活……………ネットショッピングのトラブルに巻き込まれないために 	
10		37 消費者の自立	<ul style="list-style-type: none"> ●多様化する販売方法と問題商法……………気をつけろ！キャッチセールスやマルチ商法 ●クーリング・オフ制度……………一定期間内なら契約解除できる ●消費者の権利とこれからの消費者……………身の回りの消費者問題を考えよう 	
17		38 消費生活と環境	<ul style="list-style-type: none"> ●私たちの生活と環境……………CO₂にダイオキシン～便利な生活が環境に与える負荷 ●自分の暮らしを再チェック……………循環型社会にするために ●持続可能な社会へ……………その消費、ほんとうに必要な？ 	
24		まとめ	39 新たな生活文化の創造	<ul style="list-style-type: none"> ●生活文化とは……………よりよく暮らすための知恵と技術の「処方せん」 ●生活文化の伝承……………所変われば生活文化も変わります ●新たな生活文化を創造する……………本当の豊かさって？ 後世に伝えたいものって？
3 / 3			40 新しいライフスタイル	<ul style="list-style-type: none"> ●さまざまなライフスタイル……………「どんな職に就きたい？」から考えよう ●地域社会の一員として……………実感！ひとりでは生きていない！ ●これから生きる……………われら地球市民！ 何ができるか発表しよう
春期講座 3月7日(月)～4月3日(日)			高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。	

NHKテレビ 高校講座 「情報A」

2010年度 年間放送計画表

(2010年2月1日現在)

教育テレビ 隔週・木曜日 午後3:00～3:30

※ この番組は、前年度の再放送です。

※ 特別番組などのため、放送日や内容を変更・休止することがあります。

放送日	タイトル	学習項目・ポイント
4 / 22	1 情報Aで学ぶこと	<ul style="list-style-type: none"> 身近なコンピュータを探してみよう……携帯、レンジ、カーナビ……日常生活で大活躍! コンピュータの機能を調べてみよう……収集、計算、記録、蓄積、通信……できることは多彩 社会生活を支えるコンピュータを知ろう……銀行のATM、飛行機予約など社会生活を便利に
5 / 6	2 コンピュータの得意技	<ul style="list-style-type: none"> 「情報」ってなんだろう……テレビ、新聞、看板、メール……情報はあふれている コンピュータを使ってみよう……計算や情報の収集・整理 コンピュータの得意技に挑戦 コンピュータネットワークの特徴は?……インターネットでいつでもどこでもアクセス
20	3 情報整理はコンピュータで	<ul style="list-style-type: none"> アイデアの整理に役立てよう……文書作成や表計算など、情報処理の強い味方 アンケート調査に挑戦……生のデータを集めて整理する方法を体験 問題解決にコンピュータを……データの編集や加工をして情報を読み取る
6 / 3	4 ネットワーク社会の歩き方	<ul style="list-style-type: none"> 新しいコミュニケーション方法を知ろう……情報を受けるだけでなく発信もできる ネット社会のセキュリティを知ろう……情報流出やウイルス感染から身を守るには? 知っておきたいマナーとルール……顔を合わせないからこそ「ネチケット」
17	5 情報検索の達人になろう	<ul style="list-style-type: none"> 必要な情報を探し出すには?……ホームページを探すホームページとは? 情報検索サービスを使ってみよう……検索サイトを使って検索してみよう 「情報」を読み解くとは?……「誰に」「なぜ」発信されているのか? 考えてみよう
7 / 1	6 ネットワークのしくみ	<ul style="list-style-type: none"> ネットワークのしくみを知ろう……コンピュータ同士がつながると何ができる? ネットワークを結ぶには……通信プロトコル、IPアドレス……どんな意味かを知ろう ネットワークでつながる世界……コンピュータがつながって生活はどう変わった?
15	7 情報発信してみよう!	<ul style="list-style-type: none"> 情報発信に挑戦しよう……携帯電話やパソコンでウェブページ作り 情報発信で広がる世界……情報の発信は楽しい その情報、発信しても大丈夫?……個人情報発信の責任を知っておこう
29	8 ネットワークでコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 情報を共有するには……情報を記録するときのルールを決めよう コミュニケーションの相手は誰?……ネットワークの先に誰がいるのか考えよう 携帯電話はモバイルコミュニケーションツール……携帯電話で広がるコミュニケーション
夏期講座 8月2日(月)～8月29日(日)		高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。
9 / 9	9 情報をデザインする	<ul style="list-style-type: none"> コンピュータを使ったデザインとは?……文章、画像などをデジタル化して扱う利点は? 印象に残る情報デザインとは……字体やレイアウトなど表現や体裁を工夫しよう コンピュータで「ちらし」を作ろう……ワープロソフトでレイアウトを学ぶ
23	10 マルチメディア入門	<ul style="list-style-type: none"> メディアの特性を知ろう……CD-ROM、メモリ……記録媒体の特徴や使用方法を知ろう デジタル写真に挑戦……デジタルカメラ入門 デジタル画像を加工しよう……パソコンで画像を編集してみよう
10 / 7	11 街のプレゼン名人を探せ	<ul style="list-style-type: none"> プレゼンテーションって何だろう……プレゼンする気持ちでプレゼンテーションを プレゼン名人に学ぼう……上手な情報発信の例を探してみよう プレゼンテーションの極意……効果的に相手に伝える方法は?
21	12 アニメーションを作ってみよう	<ul style="list-style-type: none"> アニメーションのしくみを理解しよう……アニメーションの基本的なしくみはパラパラ漫画 アニメーション制作にチャレンジ……コンピュータでアニメーションを作ってみよう コンピュータで豊かな表現に……コンピュータで実現する創造的な世界
11 / 4	13 デジタルで伝えよう	<ul style="list-style-type: none"> 統合された情報の扱い方は……目的に応じた表現とは? 相手に合わせた表現とは……受け手に伝わるように表現を工夫しよう デジタル表現の可能性を知ろう……デジタル化することで豊かな表現ができる
18	14 デジタルが生み出す世界	<ul style="list-style-type: none"> 最新のデジタル技術を見てみよう……世界旅行ができる? 最新のデジタル技術を知ろう 生活を変える情報機器……情報機器の進歩で生活はどう変わった? デジタル世界の問題点は?……リアルなゲームやアニメが及ぼす影響について
12 / 2	15 アナログとデジタル	<ul style="list-style-type: none"> 比べてみようアナログとデジタル……身の回りのアナログとデジタルを探そう 「バイト」って何?……メモリが「1ギガバイト」は大きい? 小さい? 複雑な計算はデジタルにおまかせ……デジタル化すると何がかわる?
16	16 デジタル化のしくみ	<ul style="list-style-type: none"> 情報をデジタルで表すと?……アナログとデジタル、データが大きいのはどちら? デジタル化の流れを知ろう……情報をデジタル化する時の手順を知ろう! デジタル化されている情報を探してみよう……音声、画像、通信などさまざまな情報がデジタル化

冬期講座		12月27日(月)～1月9日(日) ※12月31日～1月3日はお休みです。	高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。
1/13	17 近未来のロボット	<ul style="list-style-type: none"> ●考えるロボット、判断するロボット……どんな動きができるの？最新のロボットを見てみよう ●センサとプログラムの役割……ロボットを動かす「プログラム」のしくみは？ ●近未来のロボットとは？……これからのロボットはどんなことができるようになるのか 	
27	18 メディアを学ぼう①	<ul style="list-style-type: none"> ●情報は加工されている……情報は全てが本当とは限らない ●情報のクロスチェックをしよう……新聞や本など他の情報も参照しよう ●的確に情報を伝えるには？……情報を相手に的確に伝えるには何が必要？ 	
2/10	19 メディアを学ぼう②	<ul style="list-style-type: none"> ●プロの仕事場を見てみよう！……仕事人からプロの技を学ぼう ●デジタル作品を作ってみよう！……「誰」に「何」を「どうやって」伝えるか考えよう ●その画像大丈夫？著作権って何だろう……ネットワーク上の画像や音楽…使って大丈夫？ 	
24	20 情報で生活を豊かにするには？	<ul style="list-style-type: none"> ●情報に対する責任を自覚しよう……情報一つで被害者・加害者になる可能性が ●全ての人に豊かな情報生活を……情報格差をなくすために ●理想的な情報社会について考えよう……理想的な情報社会を実現する取り組み・技術 	
春期講座		3月7日(月)～4月3日(日)	高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。

NHKラジオ 高校講座 「国語表現 I」

2010 年度 年間放送計画表

(2010 年 2 月 1 日現在)

ラジオ第 2
水曜日 午後 7:50 ~ 8:10

※ この番組は、前年度の再放送です。
※ 特別番組などのため、放送日や内容を変更・休止することがあります。

放送日	タイトル	
4 / 7	1 入門講座 (1) ことばは人の心そのもの	こころに届くことばとは／表現をコミュニケーションととらえよう／ことばの力は人生を切り開く生きる力そのものである
14	2 入門講座 (2) メディアで学ぶ表現学習	社会の中の表現力を考える／国語表現で学ぶ内容を理解する／国語表現の学び方を考える
21	3 ことばに変える (1) 正確に書き写す	視た文章を正確に書き写す／聴いた文章を素早く書き写す／目的を持ってメモを取る
28	4 ことばに変える (2) 絵をことばにする	平面をことばにする／空間をことばにする／イメージをことばにする
5 / 5	5 声の表現 (1) 声を出そう < 発声・発音 >	声で伝える基本／腹式呼吸法で力強い声を出す／明瞭な発音は母音が決め手
12	6 声の表現 (2) 文字を声に変える	文章を自分の声で語り直す／書かれた意味を伝える／わかりやすい音読はイントネーションがカギ
19	7 声の表現 (3) スピーチの方法	新鮮で価値ある話題を探そう／聞き手を引きつける組み立てを考えよう／聞き手と対話するつもりで話そう
26	8 コラムを書く・本を作る (1) コラムを読む	文章の内容のおもしろさを見つける／文章の表現のおもしろさを見つける／文章の魅力を取り出す
6 / 2	9 コラムを書く・本を作る (2) コラムを書く	何を書くか考える／どう書くか考える／推敲で文章をみがく
9	10 コラムを書く・本を作る (3) 本を作る	本の作り方を学ぶ／文章を批評する／効果的な表現の手法を学ぶ
16	11 文章表現の基本 (1) 主題と取材	文章表現の主題について考える／書く内容に関する材料を探す／主題を明確にするための方法を学ぶ
23	12 文章表現の基本 (2) 構成の工夫	構成の種類を知る／三段構成の機能を理解する／段落内の文の配列を考える
30	13 文章表現の基本 (3) 推敲の仕方	推敲の意義を知る／推敲の観点を理解する／実際に文章の推敲を行う
7 / 7	14 文章表現の基本 (4) 要約の方法	要約の観点を知る／要約の技術を学ぶ／実際に文章を要約する
14	15 ことば遊びと創作 (1) いろいろなことば遊び	さまざまなことば遊びを知る／パロディの作り方を知る／ことば遊びのおもしろさについて考える
21	16 ことば遊びと創作 (2) 川柳を作ろう	川柳の定義と歴史を学ぶ／川柳の作り方を理解する／伝統文芸としての川柳について考える
28	17 ことば遊びと創作 (3) 広告コピーのおもしろさ	広告表現の特徴を知る／視覚的表現の読み解き方を学ぶ／実際に自分の広告を作成する
夏期講座 8月2日(月)～8月29日(日)		復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉
9 / 1	18 対話とインタビュー (1) 対話のすすめ	おしゃべりと対話の違いを知る／他者理解と自己表現のバランスをとる／ことばの化学反応を起こす
8	19 対話とインタビュー (2) インタビューに挑戦	インタビューの意義／“何”を聞くか／“どう”聞くか
15	20 ことばと人間 (1) ことばの性質を考える	ことばに順序があるのはなぜか／ことばの意味のあいまいさを防ぐ／場面とことばにはどんな関係があるかを知る
22	21 ことばと人間 (2) 人間関係とことば	あいさつはどんな場面でどう使われるかを考える／敬語はどのように分類できるかを理解する／良い人間関係を築くためのことばとは
29	22 ことばと人間 (3) 単語の由来を調べる	どんな方法で単語の由来を調べるか／単語の由来を分類する／興味深い由来を持つ単語を発見する

10 / 6	23 小論文・レポートを書く (1) 論文作成のプロセス	効果的な文章作成のプロセスを学ぶ／思考のマッピング・メモを作る／構想ノートを作る
13	24 小論文・レポートを書く (2) 作品例と相互批評	文章の流れを見直す／文章を批評する／原稿用紙の使い方を 知る
20	25 小論文・レポートを書く (3) レポートを書く	レポートの種類と形式を知る／レポート作成の手順を理解する／ 情報収集の方法を考える
27	26 会話・会議・発表 (1) 話しことばの特徴	会話の話しことばの目的とはたつきは何か／書きことばを話しことばで説明する／ わかりやすい話しことばのポイントを知る
11 / 3	27 会話・会議・発表 (2) よりよい会議にするために	会議で守らねばならない原理は何か／会議はどんな手続きで進めるとよいかを考える／ 会議の改善すべき点を発見する
10	28 会話・会議・発表 (3) プレゼンテーションに挑戦	プレゼンテーションの目的と方法は何か／プレゼンテーションを準備する／ 効果的なプレゼンテーションのコツを知る
17	29 自己との対話 (1) 年譜を作ってみよう	自分史を年譜にすることの意義とは／年譜作りの着眼点を理解する／ 作成した年譜から自分史を読み取る
24	30 自己との対話 (2) 自分史の材料を集める	人生の原点をさぐることの意味は何か／カードを用いて情報を集める／ よい材料を見つけるためのコツを知る
12 / 1	31 自己との対話 (3) 自分史を書く	自分史を書くことの意味は何か／自分史の題名と構成を工夫する／ 自分史の文体や媒体を工夫する
8	32 考えることと表現すること (1) 脳と表現すること	考えることと表現することの関係を理解する／記憶することと表現することの関係を理解する／ 脳と表現することの関係を考える
15	33 考えることと表現すること (2) 日本語表現の特徴	日本語表現の特徴について学ぶ／敬語の使い方を理解する／豊かな表現としての「 悪口」について考える
22	34 考えることと表現すること (3) 自分史を通して「ことば」を考える	経験を話しことばにすることの意味とは／話しことばの恐ろしさとは何かについて考える／ 自分史を語ることもたまたま価値について考える
冬期講座 12月27日(月)～1月9日(日) ※12月31日～1月3日はお休みです。		復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉
1 / 12	35 世界との対話 (1) 場面に応じたことば〈手紙①〉	伝統的な手紙の形式を理解する／実際に手紙文を書く／封筒はがきの書き方を理解する
19	36 世界との対話 (2) 場面に応じたことば〈手紙②〉	「日本一短い手紙」の特徴を理解する／絵手紙のおもしろさについて考える／ メディアとしての手紙について考える
26	37 世界との対話 (3) 社会とつながることば〈面接〉	自己分析／アピールする表現／自分のことば
2 / 2	38 世界との対話 (4) 社会とつながることば〈電話〉	よい電話のかけかたの十か条を考える／電話による通信の長所と短所を考える／ 適切な電話の応対を工夫する
9	39 世界との対話 (5) 発信することば〈投書〉	新聞の投書を読む／新聞に投書を書く／抽象的なテーマから具体的なタイトルを探す
16	40 情報の海を航海する (1) コンピュータによる文章作成	コンピュータによる文章作成の長所を考える／コンピュータによる文章作成の短所を考える／ コンピュータによる合理的な文章作成を考える
23	41 情報の海を航海する (2) 情報を読む	メディアと情報の関係について考える／画像というメディアの特性について考える／ 記事を読み比べる
3 / 2	42 情報の海を航海する (3) 情報を発信する	メディアにはどんな姿勢で臨むべきか考える／メディアが現実を構成するとは どういうことかを知る／私たちはどんな話しことばの使い手になるべきか展望する
春期講座 3月7日(月)～4月3日(日)		復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉

※ 夏期・冬期・春期講座

放送日	回	タイトル	放送日	回	タイトル	放送日	回	タイトル
夏期講座			冬期講座			春期講座		
8 / 4	11	文章表現の基本 (1)	12 / 29	31	自己との対話 (3)	3 / 9	1	入門講座 (1)
11	12	文章表現の基本 (2)	1 / 5	34	考えることと表現すること (3)	16	2	入門講座 (2)
18	13	文章表現の基本 (3)				23	3	ことばに変える (1)
25	14	文章表現の基本 (4)				30	4	ことばに変える (2)

NHKラジオ 高校講座 「国語総合」

2010年度 年間放送計画表

(2010年2月1日現在)

ラジオ第2

金曜日・土曜日 午後8:10～8:30

※ この番組は、2010年度の新作です。

※ 特別番組などのため、放送日や内容を変更・休止することがあります。

放送日	編	タイトル	学習項目・ポイント
4/ 9 (金)	入門編	1 入門講座(1) 現代文・表現	現代文 ①現代社会への関心を持つこと ②人間また自分自身への関心について ③筆者の言いたいことをとらえること
10 (土)		2 入門講座(2) 古文・漢文	漢文 ①「中国語である漢文が日本語で読めてしまう」ということ ②「読んだ時のリズムがとても良い」ということ ③「漢文には人生で役立つことが書かれている」ということ
16 (金)	現代文 随想1	3 隣の校庭(1) (佐藤雅彦)	①全体の流れを大きくとらえる ②前半の内容を理解する ③「重い気持ち」から「妙な思い」「妙な気持ち」への変化を確認する
17 (土)		4 隣の校庭(2)	①後半の内容を理解する ②生き生きとした表現の箇所を発見する ③全体の流れを振り返り、筆者の言いたいことをとらえる
23 (金)		5 月あかり雪あかり花あかり(1) (青木 玉)	①朗読部分1から ②朗読部分2から ③生き生きとした豊かな表現をとらえる
24 (土)		6 月あかり雪あかり花あかり(2)	①前半の復習と後半への流れの確認 ②朗読部分2および朗読部分3から ③「花あかり」の思い出が筆者にとってどんな意味を持つのかをとらえる
30 (金)	話す聞く 表現	7 スピーチ(1)	①スピーチの着眼点(目的・聞き手・場面)を意識する ②聞き手にわかりやすい構成を工夫する ③スピーチの中心部分を明確にする
5/ 1 (土)		8 スピーチ(2)	①始めと終わりの挨拶をはっきりとする ②耳で聞いてわかる語句を用いる ③目的・聞き手を意識した話し方を工夫する
7 (金)	古文 説話	9 児のそら寝(1) 宇治拾遺物語	①古文はどのように読むのか ②古語と現代語との違いはどのようなものか ③児の心理はどのようなものか
8 (土)		10 児のそら寝(2)	①児と僧との駆け引きの面白さはどこにあるか ②注意する古語とはどのようなものか ③僧はどうして笑ったのか
14 (金)		11 季武が従者(1) 古今著聞集	①季武の人物像はどのようなものか ②古文における省略と指示語をとらえてみよう ③季武と従者の駆け引きを味わってみよう
15 (土)		12 季武が従者(2)	①勝負の結果はどのようなものか ②五十音図とは何か ③季武と従者の心情をとらえてみよう
21 (金)	現代文 小説1	13 とんかつ(1) (三浦哲郎)	①小説とはどのようなものか、確認する ②朗読部分1から ③朗読部分2から
22 (土)		14 とんかつ(2)	①前回の復習と朗読部分2の読み取りの補足 ②朗読部分3から ③ここまでのストーリーの確認とこれからの展開について
28 (金)		15 とんかつ(3)	①朗読部分4から ②朗読部分5から ③これまでの展開のまとめ
29 (土)		16 とんかつ(4)	①朗読部分6から ②全体を振り返って物語の展開・内容を確認する ③小説「とんかつ」の主題を考え、まとめる
6/ 4 (金)	漢文 漢文	17 訓点(1)	①「漢文」とは何か? ②「訓読」とは何か? ③「送り仮名」について
5 (土)		18 訓点(2)	①「返り点」とは何か? ②教科書の例文の「レ点」や「一・二点」はどのような場合に使う記号なのか ③「書き下し文」のきまりを覚える
11 (金)		19 故事(1) 守株	①本文を正しく読む ②本文の内容を読み取る ③現在使われている「故事成語」が古い中国の話(漢文)に基づくものであることを理解する
12 (土)		20 故事(2) 五十歩百歩	①本文を正しく読む ②現代の日本語に訳せるようにする ③「五十歩百歩」の話の背景を理解し、孟子の人となりを理解する
18 (金)		21 故事(3) 蛇足	①本文を正しく読む ②本文の内容を読み取る ③「蛇足」が本来はどのような意味で用いられていた言葉なのかを学ぶ
19 (土)	現代文 評論1	22 おカネでは買えぬもの(1) (岩井克人)	①評論文とはどのようなものか、全体の段落構成の確認 ②第一段落の朗読、内容の読み取り ③第二段落の朗読、内容の読み取り
25 (金)		23 おカネでは買えぬもの(2)	①第三段落の朗読、内容の読み取り ②第四段落の朗読、内容の読み取り ③後半の流れを確認し、全体の論旨をまとめる

6 / 26 (土)	現代文 評論1	24 ガリヴァーとアリス (1) (外山滋比古)	①朗読部分1から、『ガリヴァー旅行記』の本来の姿とその変化を理解する ②朗読部分2から、その変化の意味合いを理解する ③前半の流れの確認
7 / 2 (金)		25 ガリヴァーとアリス (2)	①後半から、『アリスのふしぎの国の冒険』の本来の姿と、その変化を理解する ②結びの段落から、作品の変化に関する筆者の考えをとらえる ③全体の構成を確認し、文章の論旨をとらえる
3 (土)	表現 書く	26 通知と案内 (1)	①手紙の役割を理解する(用途別・目的別・書式別) ②手紙と電子メールの違い、公用文と私信の違いを理解する ③手紙の決まり(マナー)を知る
9 (金)		27 通知と案内 (2)	①相手と目的にふさわしい書式を考える ②実用的な手紙文の目的にふさわしい内容(5W1H)を考える ③往復はがきの使い方ができるようにする
10 (土)	古文 随筆	28 徒然草 (1) 亀山殿の水車 (兼好法師)	①宇治の人と大井の人の水車作りの違いを考えてみよう ②随筆とはどのようなものか ③技術とはどのようなものか、考えてみよう
16 (金)		29 徒然草 (2) 仁和寺にある法師	①法師の人物像をとらえ、失敗の原因をとらえよう ②名人の助言を読み取り、真意をとらえよう ③徒然草に見られる教訓を読んでみよう
17 (土)		30 徒然草 (3) 奥山に、猫またといふものありて	①法師の人となり猫またの襲撃の様子を読み取ろう ②法師の狼狽はどのようなものか ③話の真相とはどのようなものか
23 (金)		31 方丈記 (1) ゆく河の流れ (鴨長明)	①川の流れと人の世の類似をとらえよう ②比喻表現を味わおう ③住む家と住む人とのかかわりを考えよう
24 (土)		32 方丈記 (2) ゆく河の流れ	①人の人生と水の泡との類似を考えよう ②対句表現を味わおう ③花と露との関係から人生を考えてみよう
30 (金)	現代文 詩	33 二十億光年の孤独 (谷川俊太郎)	①全体の朗読 ②後半の内容を読み取り、テーマをとらえる ③詩の全体をふりかえり、作者の世界観・人間観を感じ取る
31 (土)		34 冬が来た (高村光太郎)	①全体の朗読と第1連の読み取り ②第2連から第4連の読み取り ③詩の構成を確認し、主題をとらえる
夏期講座		8月2日(月)～8月29日(日)	復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉
9 / 3 (金)	現代文 小説2	35 羅生門 (1) (芥川龍之介)	①作品と作者の簡単な紹介 ②朗読部分1から ③朗読部分2から
4 (土)		36 羅生門 (2)	①朗読部分3から ②朗読部分4から ③今日の部分のまとめ:下人の心理の変化
10 (金)		37 羅生門 (3)	①朗読部分5から ②朗読部分6から ③今日の部分のまとめ
11 (土)		38 羅生門 (4)	①朗読部分7から ②全体の主題を考える ③この小説からうかがわれる作者の人間観・世界観に触れる
17 (金)	表現 話す聞く	39 ディベート (1)	①立場を明確(固定)にして論を立てる ②根拠の必要性を理解する ③反論への反論を考える
18 (土)		40 ディベート (2)	①意見と人格は別ものであることを確認する ②ルールを守る ③審判基準を理解する
24 (金)	漢文 唐詩	41 春暁 (孟浩然)	①「唐詩」について学ぶ ②「春暁」の詩を理解し、「漢詩の構成法」を学習する ③作者・孟浩然と「春暁」の作られた背景を理解する
25 (土)		42 竹里館 (王維)	①「竹里館」の詩の内容を理解する ②作者・王維とはどんな人か ③「唐詩のきまり」について学ぶ
10 / 1 (金)		43 送元二使安西 (王維)	①詩を語句に注意して解釈する ②友人を見送る作者の気持ちを考え、詩の理解を深める ③「唐詩のきまり」について確認する
2 (土)		44 黄鶴楼送孟浩然之広陵 (李白)	①詩を語句に注意して解釈する ②作者・李白とはどんな人か、この詩の作られた背景についても理解を深める ③「唐詩のきまり」について確認、友人を見送る作者の気持ちを考える
8 (金)		45 涼州詞 (王翰)	①詩を語句に注意して解釈する ②作者・王翰とこの詩の作られた背景について理解を深める ③「唐詩のきまり」を確認する
9 (土)		46 春望 (杜甫)	①詩を語句に注意して解釈する ②作者・杜甫とこの詩の作られた背景について理解を深める ③詩の理解を深め、「唐詩のきまり」を確認する
15 (金)	現代文 随想2	47 シーソー (1) (柳田邦男)	①「随想」「随筆」というものについて ②朗読部分1から ③朗読部分2から
16 (土)		48 シーソー (2)	①朗読部分3から ②朗読部分4から ③全体の主題の確認とまとめ

10 / 22 (金)	随想2	現代文	49 石の音が聞こえる (1) (加賀美幸子)	①朗読部分1から ②浅賀さんの言葉の内容を詳しく理解する ③朗読部分2から
23 (土)			50 石の音が聞こえる (2)	①朗読部分2から ②朗読部分3から ③全体の主題をとらえる
29 (金)	話す聞く・書く	表現	51 プレゼンテーションと報告 (1)	①三段論法を意識する ②見出しを作り、論の見通しの立て方を理解する ③引用と自分の意見を区別して表現する
30 (土)			52 プレゼンテーションと報告 (2)	①プレゼンテーション実施までの三つの手順 ②スライド作成の基本 ③聞き手への喚起と意欲の持続を心がける
11 / 5 (金)	古文	詩歌	53 万葉集	①懐旧の情とはどのようなものか ②万葉集について知ろう ③春の美しさを味わおう
6 (土)			54 古今和歌集	①思い出を味わおう ②古今集について知ろう ③季節の移り変わりをとらえよう
12 (金)			55 新古今和歌集	①和歌と源氏物語の関係を考えよう ②新古今和歌集について知ろう ③和歌のつながりについて考えよう
13 (土)			56 梁塵秘抄・閑吟集	①童歌を味わおう ②歌謡とはどのようなものか、知ろう ③恋の歌謡を読んでみよう
19 (金)			57 近世俳句	①昔の俳人に思いを馳せよう ②俳句の成り立ちを知ろう ③自然の生命力をとらえよう
20 (土)	現代文	短歌・俳句	58 その子二十「短歌」(1)	①短歌では自然はどのように描かれているか ②有名な歌人をたどってみよう ③昔と今の歌人の恋の歌を読み味わってみよう
26 (金)			59 その子二十「短歌」(2)	①3行書きの短歌の味わいを感じてみよう ②短歌に詠まれた望郷の念をとらえてみよう ③短歌に描かれた生と死を読み取ってみよう
27 (土)			60 夏嵐「俳句」(1)	①俳句に描かれた自然を感じてみよう ②俳句のルールを学ぼう ③瞬間を切り取る俳句を読み味わってみよう
12 / 3 (金)			61 夏嵐「俳句」(2)	①俳句の中の希望を読み取ってみよう ②無季自由律の俳句を読んでみよう ③人とつながりを俳句に感じてみよう
4 (土)	現代文	小説3	62 沖縄の手記から (1) (田宮虎彦)	①「沖縄の手記から」の舞台と時代背景を確認する ②朗読部分1から ③朗読部分2から
10 (金)			63 沖縄の手記から (2)	①前回の展開の確認 ②朗読部分3から ③朗読部分4から
11 (土)			64 沖縄の手記から (3)	①前回までの展開の確認 ②朗読部分5から ③朗読部分6から
17 (金)			65 沖縄の手記から (4)	①前回までの展開の確認 ②朗読部分7から ③朗読部分8から
18 (土)			66 沖縄の手記から (5)	①前回までの展開の確認 ②朗読部分9から ③全体を振り返って、登場人物の行動と心情を確認し、物語の主題をとらえる
24 (金)	話す聞く・書く	表現	67 聞き書き (1)	①十分な予備知識を持って取材に臨む ②答えやすい質問のしかた、適切なあいづちやうなずき ③相手の表情やしぐさ、反応も記録しながら聞く
25 (土)			68 聞き書き (2)	①聞いた話は正確に再現する ②話し手の人間像が伝わるように構成や記述を工夫する ③5W1Hがわかるようにする
冬期講座			12月27日(月)～1月9日(日) ※12月31日～1月3日はお休みです。	復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉
1 / 14 (金)	漢文	論語	69 学問	①孔子について知る ②「学問」について述べた三つの文章を読み味わう ③「孔子の学問に対する態度」について理解を深める
15 (土)			70 人間	①『論語』という書物について学ぶ ②人間に関する「論語」の四つの文章を読み味わう ③孔子の人間観について理解を深める
21 (金)			71 政治	①「政治」に関する三つの文章から、孔子の主張を読み取る ②政治に関する孔子の考え方について理解を深める ③為政者の心構えとして孔子は何を重視していたのか
22 (土)	現代文	評論2	72 爆弾のような問い (1) (鷲田清一)	①評論文を読む際の注意点に触れる ②朗読部分1から ③朗読部分2から
28 (金)			73 爆弾のような問い (2)	①朗読部分3から ②朗読部分4から ③第一段落、第二段落、第三段落を要約し、内容を確認する

1 / 29 (土)	現代文 評論2	74 爆弾のような問い (3) (鷲田清一)	①朗読部分5から:筆者の指摘を読み取る ②朗読部分5から:筆者の主張を理解する ③朗読部分6から
2 / 4 (金)		75 自己基準と他者基準 (1) (鈴木孝夫)	①朗読部分1から ②朗読部分2から ③筆者が何に注目しようとしているのか確認する
5 (土)		76 自己基準と他者基準 (2)	①前回の内容の復習 ②朗読部分3から ③朗読部分4から
11 (金)		77 自己基準と他者基準 (3)	①朗読部分5から ②朗読部分6から ③全体の構成を振り返って筆者の主張を整理し、主題を確認する
12 (土)	表現 書く	78 意見文 (1)	①自分の立場を明確にして主張の中心をはっきりさせる ②確かな根拠となる材料を集めて説得力を持たせる ③三段論法を用いて、論理展開の明快な文章を心がける
18 (金)		79 意見文 (2)	①意見が読み手に効果的に伝わるよう書き出しを工夫する ②段落相互の関係、論点と論拠の関係を適切にする ③表記や語句、表現が適切かどうか再確認する
19 (土)	古文 物語	80 伊勢物語・芥川 (1)	①男と女の逃避行を読み味わおう ②歌物語とはどのようなものか ③男の心遣いを読み取ろう
25 (金)		81 伊勢物語・芥川 (2)	①女の行方はどうなったか ②歌に込められた男の心情を味わおう ③事件の真相を知ろう
26 (土)		82 更級日記・竹芝寺 (1)	①武蔵の若者の経歴を読み取ろう ②武蔵の若者と帝の娘とのかかわりを読もう ③帝の娘の心情を読み味わおう
3 / 4 (金)		83 更級日記・竹芝寺 (2)	①男の行動を追ってみよう ②娘の両親の行動と心情を読み取ろう ③男の知恵について考えよう
5 (土)		84 更級日記・竹芝寺 (3)	①武蔵の国での男と娘について読み取ろう ②娘の心情をとらえよう ③帝の考えとその後を読み取ろう
春期講座		3月7日(月)～4月3日(日)	復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉

※ 夏期・冬期・春期講座

放送日	回	タイトル	放送日	回	タイトル
夏期講座			春期講座		
8 / 6 (金)	9	児のそら寝 (1) 宇治拾遺物語	3 / 11 (金)	69	学問
7 (土)	10	児のそら寝 (2)	12 (土)	70	人間
13 (金)	11	季武が従者 (1) 古今著聞集	18 (金)	71	政治
14 (土)	12	季武が従者 (2)	19 (土)	78	意見文 (1)
20 (金)	17	訓点 (1)	25 (金)	79	意見文 (2)
21 (土)	18	訓点 (2)	26 (土)	82	更級日記・竹芝寺 (1)
27 (金)	26	通知と案内 (1)	4 / 1 (金)	83	更級日記・竹芝寺 (2)
28 (土)	27	通知と案内 (2)	2 (土)	84	更級日記・竹芝寺 (3)
冬期講座					
1 / 7 (金)	60	夏嵐「俳句」(1)			
8 (土)	61	夏嵐「俳句」(2)			

NHKラジオ 高校講座 「現代文」

2010年度 年間放送計画表

(2010年2月1日現在)

ラジオ第2
月曜日・火曜日 午後7:30～7:50

※ この番組は、前年度の再放送です。
※ 特別番組などのため、放送日や内容を変更・休止することがあります。

放送日	章	タイトル	学習項目・ポイント
4 / 5 (月)	入門編	1 入門講座 (1)	①現代文とはどんな科目だろうか ②何をどのように学ぶのか ③内側のことばと外側のことば
6 (火)		2 入門講座 (2)	①現代文とはどんなものか ②「読む・書く・聞く」から生きる力へ ③思索から発見の旅へ
12 (月)	第二章 新しい始まり	3 「木の自由」を考えながら (1) (内山 節)	①具体的な学習の進め方 ②木が自由に長生きするための条件とは ③「他者の自由があってこそ」という考え
13 (火)		4 「木の自由」を考えながら (2)	①自由の意味と自己矛盾 ②理解を深めるまとめと発展 ③新聞にみる関連情報紹介
19 (月)		5 「私」という「自分」(1) (鷺沢 萌)	①私ということばと自分ということば ②誰かのためにという考え方 ③誰かにとって意味のある存在とはどういうことか
20 (火)		6 「私」という「自分」(2)	①他者がいなければ自分は存在し得ない ②誰かのためにするということは、自分のためにするということ ③やらなければならないこととやりたいこと
26 (月)	第三章 小説を読む	7 相棒 (1) (内海隆一郎)	①小説を読み味わう方法 ②こころの移り変わりや人間関係を読み取る ③「相棒」ということばに着目
27 (火)		8 相棒 (2)	①1回目の復習 ②原君と木山さんの年齢やこころの状態をつかむ ③「相棒」の意味するものを考えて読む
5 / 3 (月)		9 相棒 (3)	①2回目までの復習 ②木山さんの成長と仕事ぶり ③サービスに対する木山さんと原君の考えの違い
4 (火)		10 相棒 (4)	①3回目までの復習とあらすじ確認 ②木山さんの意外な真実の姿 ③「相棒」その意味を理解する
10 (月)		11 ナイン (1) (井上ひさし)	①作者・井上ひさしと小説「ナイン」の特長 ②冒頭の「時間の幅」を読もう ③登場人物はどう描かれているか
11 (火)		12 ナイン (2)	①新道のむかしといま ②町の「自信」とはどんなものだったか ③「バラバラになってしまったさ」ということばに注目
17 (月)		13 ナイン (3)	①土地の値段が大きく変わった新道 ②キャッチャーだった「正太郎くん」の変化 ③その変化に対する中村さんと息子英夫くんの受け止め方の違い
18 (火)		14 ナイン (4)	①常雄くんの被害 ②中村さんの息子「英夫くん」の人物造型 ③英夫くんの「正ちゃんのおかげ」ということば
24 (月)		15 ナイン (5)	①「おじさんにはわかりません」「父にもわかりません」という英夫のことば ②その気持ちはいまでも残っているという英夫のこころ ③最後の風景に注目
25 (火)		第四章 詩を味わう	16 そこにひとつの席が (黒田三郎)
31 (月)	17 永訣の朝 (1) (宮沢賢治)		①永訣の朝の出典「春と修羅」について ②詩の表現の意味を考える ③詩人、宮沢賢治の生い立ち
6 / 1 (火)	18 永訣の朝 (2)		①作品「永訣の朝」を読み進める ②賢治のプロフィール ③詩はなぜ必要か
7 (月)	19 この世 (中江俊夫)		①詩を読んで「修辞法」を考える ②作者・中江俊夫との出会い ③全的な人間へ
8 (火)	第五章 言葉と生活	20 情けは人の…… (1) (俵 万智)	①ことば・ことわざの誤用・珍解釈のわけ ②デートに「ことば」の話題 ③ことばのすばらしさ、こわさ。
14 (月)		21 情けは人の…… (2)	①誤用の背景～現代的意味の普及～ ②珍解釈に潜む願望 ③ことわざをとりまく言語環境
15 (火)		22 空虚なコミュニケーション (1) (野口恵子)	①「山びこあいさつ」とは何のことだろう ②「山びこあいさつ」の評判は? ③「山びこあいさつ」の真の意義は
21 (月)		23 空虚なコミュニケーション (2)	①相手の応答を期待しないあいさつとは ②あいさつと文化について ③「わたしはルールどおりに振る舞っている」ということ

6 / 22 (火)	第二章 創作の楽しみ	24 短歌と俳句 (1) はじめに	①短歌と俳句の歴史、近現代までの流れ ②歌と俳句の形式や表現方法を知る ③教科書における近現代の短歌と俳句の構成
28 (月)		25 短歌と俳句 (2) 「犬」	①「犬」と題された短歌4首 ②「犬」と題された俳句4句 ③声に出して読むことで短歌や俳句の世界を体感する。
29 (火)		26 短歌と俳句 (3) 「猫」	①「猫」と題された短歌4首 ②「猫」と題された俳句4句 ③声に出して読むことで短歌や俳句の世界を体感する
7 / 5 (月)		27 短歌と俳句 (4) 「蝶」	①「蝶」と題された短歌4首 ②「蝶」と題された俳句4句 ③声に出して読むことで短歌や俳句の世界を体感する
6 (火)		28 短歌と俳句 (5) 「走る・歩く」	①「走る・歩く」と題された短歌4首②「走る・歩く」と題された俳句4句 ③声に出して読むことで短歌や俳句の世界を体感する
12 (月)		29 短歌と俳句 (6) 「飲む・食う」	①「飲む・食う」と題された短歌4首 ②「飲む・食う」と題された俳句4句 ③声に出して読むことで短歌や俳句の世界を体感する
13 (火)	第一章 自己と他者	30 孤独を友とせよ (1) (新野哲也)	①自分と世界との分離 ②孤独をごまかすとは ③孤独がもたらすもの
19 (月)		31 孤独を友とせよ (2)	①孤独をどうとらえているか～日本と欧米～ ②“分離不安”を考える ③“人”になるために孤独を友とせよ
20 (火)		32 ブータンの時間 (1) (今枝由郎)	①形式段落ごとに要点をまとめてみる ②よみがえるきっかけとなった文章 ③意味段落の切り方
26 (月)		33 ブータンの時間 (2)	①前回学んだ内容の概略と補足 ②狭い道に紛れ込んだ筆者 ③首都でも「ブータンの時間」は余裕を生んでいる
27 (火)		34 ブータンの時間 (3)	①ブータンという国とは ②照葉樹林文化と筑波の歌垣 ③ペランのメッセージと若者のことば
夏期講座		8月2日(月)～8月29日(日)	復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉
8 / 30 (月)	第二章 小説を読む	35 鼻 (1) (芥川龍之介)	①小説を読む楽しみを味わう方法 ②作者・芥川龍之介とはどんな人物か ③主人公「禪智内供」の心のうつりかわり
31 (火)		36 鼻 (2)	①長い鼻をもてあましたわけ・その(1) ②長い鼻をもてあましたわけ・その(2) ③自尊心を傷つけられることを悩む
9 / 6 (月)		37 鼻 (3)	①内供は自尊心の回復を試みる ②長い鼻を短くみせる消極的努力 ③長い鼻を短くする積極的努力
7 (火)		38 鼻 (4)	①弟子が新しい鼻の治療法を教わってきた ②治療を受け入れた内供 ③その結果、内供の気持ちはどう変化したか
13 (月)		39 鼻 (5)	①露骨に笑われるという事実の発見 ②人間の心に潜む矛盾した感情 ③内供は鼻が短くなったことさえも恨めしく思う
14 (火)		40 鼻 (6)	①ある夜、寝付かれず鼻に変化の兆しの予感 ②鼻が元に戻り、晴れ晴れとした心持ち ③この作品で訴えなかったことは何だろう
20 (月)		41 こころ (1) (夏目漱石)	①「こころ」全文を読んで新発見をしよう ②語り手が交代する作品の「入れ子構造」 ③理念小説としての「こころ」
21 (火)		42 こころ (2)	①Kの告白の衝撃 ②衝撃・苦痛から、Kに対する恐怖の念が生ず ③入れ子式構造を図に書いて理解しよう
27 (月)		43 こころ (3)	①「時期」に苦しみ町を徘徊 ②圧倒的な強者Kをついに魔物視へ ③省略された部分「偵察行動」
28 (火)		44 こころ (4)	①Kへの逆襲が始まる ②弱気になったKが先生に批評を求める ③「精神的に向上心のないものはばかだ」
10 / 4 (月)		45 こころ (5)	①精進に打ち込むKの原型は文学論にある ②とどめを刺そうとする先生 ③Kが罪のない羊に見えたか
5 (火)		46 こころ (6)	①前回のまとめ～Kと先生の会話～ ②新聞小説として引き延ばされた「こころ」 ③安眠から疑心暗鬼へ
11 (月)		47 こころ (7)	①最後の決断～Kを出し抜く～ ②親子の間で話についてはいたか ③下宿にいたたまれず町中を散歩する先生
12 (火)		48 こころ (8)	①復活した先生の良心は本物か ②奥さんがすでにKに話していたことを知る

10 / 18 (月)	第一章 小説を読む	49 ころ (9)	(夏目漱石)	①前回までのまとめ～Kの反応と先生の心の動き～ ②Kの自殺 ③告白の入れ子物語としての「ころ」
19 (火)		50 ころ (10)		①先生の自殺をめぐる謎を解くカギは青年 ②質問と答え ③作品の主題は、「私の心を暴く」
25 (月)	第二章 未来を見つめる	51 ワスレナグサ (1)	(星野道夫)	①星野道夫という人 ②自分の一生と重なる自然 ③アリュージョン列島のワスレナグサ
26 (火)		52 ワスレナグサ (2)		①番組撮影のエピソード ②すばらしいベースキャンプともうひとつの時間 ③ワスレナグサのメッセージ
11 / 1 (月)		53 食と想像力 (1)	(辺見 庸)	①猫のえさ代と製造者の賃金の比較 ②矛盾の中の矛盾すなわち価値の逆転 ③作り手(猫缶作りの労働者)の苦勞
2 (火)		54 食と想像力 (2)		①生身の労働者の汗 ②ティンたちの日常の食事 ③想像しない権利と想像する義務
8 (月)	第二章 小説を読む	55 みどりのゆび (1)	(よしもとばなな)	①冒頭の時空 ②誰かの気配 ③気まぐれ・移り気
9 (火)		56 みどりのゆび (2)		①生命の世界と死の世界 ②おばあちゃん子 ③「今まで嫌いだったすべてを好きになってしまったから」
15 (月)		57 みどりのゆび (3)		①アロエのことは ②死をとらえ直す ③アロエの植え替え
16 (火)		58 みどりのゆび (4)		①祖母の遺言 ②時空の転換 ③みどりのゆび
22 (月)	第二章 詩を味わう	59 食事／ころ (高階杞一)／(萩原朔太郎)		①「食事」：気づきの重要性和転換する視点 ②「ころ」：文語自由詩のあじわい
23 (火)		60 日本海	(草野心平)	①詩人、草野心平の表現の特徴 ②「日本海」を読み味わう ③近代／現代の定型詩について
29 (月)	第二章 小説を読む	61 山月記 (1)	(中島 敦)	①漢文のリズムを生かした文体 ②李徴の性格 ③李徴の挫折
30 (火)		62 山月記 (2)		①物語の速度 ②〔李徴と袁愔〕二人の性格 ③文体の変化
12 / 6 (月)		63 山月記 (3)		①同じ出来事を語り直す ②虎の感覚 ③運命の不条理
7 (火)		64 山月記 (4)		①虎としての経験 ②人間としての ③おそろしい幸せ
13 (月)		65 山月記 (5)		①自作への執着 ②どこか欠けるところがあるのではないか ③李徴の自嘲癖
14 (火)		66 山月記 (6)		①李徴の詩 ②臆病な自尊心と尊大な羞恥心
20 (月)		67 山月記 (7)		①自分の中の猛獣 ②今思えば ③理解者がいない
21 (火)		68 山月記 (8)		①妻子への配慮 ②自嘲癖 ③虎の姿
冬期講座		12月27日(月)～1月9日(日) ※12月31日～1月3日はお休みです。		復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉
1 / 10 (月)	第二章 短歌と俳句	69 折々のうた (1)	(大岡 信)	①大岡 信と折々のうた ②篠原鳳作の句を読む ③日野草城の句を読む
11 (火)		70 折々のうた (2)		①森 澄雄の句を読む ②松本たかしの句を読む ③三橋鷹女の句を読む
17 (月)		71 折々のうた (3)		①加藤楸邨の句を読む ②木下利玄の短歌を読む ③寺山修司の短歌を読む
18 (火)		72 折々のうた (4)		①釈迺空の短歌を読む ②富小路禎子の短歌を読む ③前田夕暮の短歌を読む
24 (月)	第二章 人間と心理	73 ユーモアと笑い (1)	(阿刀田高)	①ユーモアが潜むところ ②ユーモアと笑いの関係 ③ユニークな視点でみること

1 / 25 (火)	第二章 人間と心理	74 ユーモアと笑い (2)	①ユーモアの働き ②ユーモアの本当の価値 ③寛容で許容度の高い社会を目指して
31 (月)		75 メディアに軽重はあるか (1) (杉本 卓)	①伝達内容と伝達方法 ②学生は非常識だったのか ③「メディアが冷たい、暖かい」とはどういうことか
2 / 1 (火)		76 メディアに軽重はあるか (2)	①道具の親密度 ②道具に対する意識のずれ ③急速な変化
7 (月)	第二章 小説を読む	77 夏の花 (1) (原 民喜)	①原民喜について知る ②広島原爆投下の歴史的事実を知る ③主人公の置かれた状態を理解し、「夏の花」の意味を考える
8 (火)		78 夏の花 (2)	①原爆投下直後の描写 ②妹、工場の人、事務室のKについて ③「少年時代とは異なった私の不思議な違和感」とは
14 (月)		79 夏の花 (3)	①町や被災した人々の様子 ②書き残さねばならないと心につぶやいた作者の気持ち ③原爆のもたらした悲惨な光景
15 (火)		80 夏の花 (4)	①炎などが引き起こす陰惨な地獄絵巻 ②被災した人々の群れと抑制された描写 ③愚劣なものへのやりきれない憤り
21 (月)		81 夏の花 (5)	①無惨な光景と幼い日々の平和な景色 ②被爆二日目の静けさ。行方不明の姪との再会 ③負傷者たちの悲惨な様子
22 (火)		82 夏の花 (6)	①罹災者の様子と私の気持ち ②夜明け前の念仏と死んでゆく人々 ③移動する途中の甥の死体。涙も乾きはてた遭遇
28 (月)		83 夏の花 (7)	①銀色の虚無の広がり超現実派の絵の世界か ②片仮名で書きなぐった「新地獄」 ③避難先(八幡村)での悲惨な生活
3 / 1 (火)		84 夏の花 (8)	①甥の被爆とその後の症状 ②妻の行方を懸命に探し求めるNの心情 ③作品の主題を考え、今日的な問題を考察する
春期講座		3月7日(月)～4月3日(日)	復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉

※ 夏期・冬期・春期講座

放送日	回	タイトル	放送日	回	タイトル
夏期講座			1 / 4 (火)	60	日本海
8 / 2 (月)	7	相棒 (1)	春期講座		
3 (火)	8	相棒 (2)	3 / 7 (月)	61	山月記 (1)
9 (月)	9	相棒 (3)	8 (火)	62	山月記 (2)
10 (火)	10	相棒 (4)	14 (月)	63	山月記 (3)
16 (月)	17	永訣の朝 (1)	15 (火)	64	山月記 (4)
17 (火)	18	永訣の朝 (2)	21 (月)	65	山月記 (5)
23 (月)	20	情けは人の…… (1)	22 (火)	66	山月記 (6)
24 (火)	21	情けは人の…… (2)	28 (月)	67	山月記 (7)
冬期講座			29 (火)	68	山月記 (8)
12 / 27 (月)	51	ワスレナグサ (1)			
28 (火)	52	ワスレナグサ (2)			

NHKラジオ 高校講座 「古典」

2010年度 年間放送計画表

(2010年2月1日現在)

ラジオ第2

金曜日・土曜日 午後7:30～7:50

※ この番組は、前年度の再放送です。

※ 特別番組などのため、放送日や内容を変更・休止することがあります。

放送日		タイトル	学習項目
4 / 9 (金)	第一章 入門	1 入門講座(1) 古文をたのしむ	古文の楽しみ／私と古文／古文の学び方
10 (土)		2 入門講座(2) 漢文をたのしむ	漢文の楽しみ／私と漢文／漢文の学び方
16 (金)	第一章 説話	3 博雅の三位の笛 (十訓抄)	「遊ぶ」の意味を理解する／「かの人」の笛はどうなったかを理解する／博雅の三位の笛の名手ぶりを読みとる
17 (土)		4 大江山 (古今著聞集)	定頼の中納言の式部内侍への質問の意図を理解する／「大江山」の歌について理解する／定頼の中納言が逃げた理由を理解する
23 (金)	第一章 物語(一)	5 竹取物語(1) ～火鼠の皮衣～	なぜ、火鼠の皮衣が偽物だと分かったのか／「顔は草の葉の色にて」という表現について／かぐや姫が「あなうれし」と喜んだのはなぜか
24 (土)		6 竹取物語(2) ～かぐや姫の昇天～	「見る」と「見ゆ」の違い／かぐや姫が「しばし待て」と言った理由／助動詞「けり」のはたらき
30 (金)		7 伊勢物語(1) ～初冠～	「心地感ひにけり」に表れている男の情感を理解する／「みやび」とは、一体何か／「いちはやきみやび」とは、男のどのような行為を指すか
5 / 1 (土)		8 伊勢物語(2) ～小野の雪～	「惟喬親王」と「馬頭なる翁」との関係をとらえる／「御髪おろし」とは何を意味するか／「忘れては…」の歌に込められた翁の心情を理解する
7 (金)	第一章 随筆(一)	9 徒然草(1) ～公世の二位のせうとに～	良覚僧正とはどのような人であったのか／謙譲の「聞こゆ」と尊敬の「る」について／「堀池の僧正」と呼ばれた僧正の反応
8 (土)		10 徒然草(2) ～吉田と申す馬乗り～	馬乗りの奥義とは何か／意味の多い助動詞「べし」について／「秘蔵のこと」の具体的内容は何か
14 (金)		11 徒然草(3) ～よろづのことは頼むべからず①～	頼みにできない時、何を頼みにすれば良いのか／「よろづ」の事を整理してみよう／「べからず」の文法的な意味
15 (土)		12 徒然草(4) ～よろづのことは頼むべからず②～	「身」「人」とは誰を指しているか／文中の対句的表現に着目してみよう／「ものために…」の「もの」は具体的に何を指しているか
21 (金)	第一章 故事・寓話	13 朝三暮四	「衆狙」が「狙公」にだまされたのはなぜか／「衆狙」と「狙公」との間における「名実」とは／「朝三暮四」の成語としての意味は
22 (土)		14 推敲	賈島の悩みは何か／韓愈が「敲字佳矣」と言った理由は／「推敲」の成語としての意味は
28 (金)	第一章 古代の史話	15 管鮑之交(1)	「史記」とはどういうものか／句形について理解する／「小節」とは具体的に誰のどのようなことか
29 (土)		16 管鮑之交(2)	管仲は鮑叔をなぜ「鮑子」とよんだのか／管仲の政治の根拠はなにか／「管鮑之交」の成語としての意味をつかむ
6 / 4 (金)	第一章 漢詩の鑑賞	17 中国の詩 絶句・峨眉山月歌	近体詩の形式と決まりについて理解する／「花欲然」とはどのような花で、季節はいつのことか／「思君不見」にはどのような心情が込められているか
5 (土)		18 日本の詩 送夏目漱石之伊予	日本の漢詩について理解する／頸聯は、どこの誰をうたっているか／第八句に込められた子規の心情はどのようなものか
11 (金)	第一章 随筆(二)	19 方丈記(1) ～ゆく川の流れ～	作者と時代について理解する／方丈記の無常観の特徴はなにか／対句を多用した文体について
12 (土)		20 方丈記(2) ～安元の大火～	火事のすさまじさを読み取る／過去の助動詞「き」について理解する／作者の思いを考える
18 (金)	第一章 和歌	21 万葉集(1)	万葉集とはどんな歌集か／額田大王と大海人皇子の和歌をよむ／柿本人麻呂の和歌を知る
19 (土)		22 万葉集(2)	万葉集の特徴を理解する／防人歌、東歌とはどのような歌か／上代の終助詞について知る
25 (金)		23 古今和歌集	古今和歌集の時代と作家について理解する／古今和歌集の特徴とはどのようなものか／古今和歌集の歌を味わう

6 / 26 (土)	第一章 和歌	24 新古今和歌集	新古今和歌集の時代と作家について理解する／新古今和歌集の特徴とはどんなものか／新古今和歌集の歌を味わう
7 / 2 (金)	第一章 随筆(二)	25 枕草子(1) ～春は、あけぼの～	音読によって、簡潔な文章のリズムを読み味わう／何を「をかし」「あはれなり」ととらえているか／『枕草子』と中宮定子を取り巻く後宮集団・宮廷サロン文化とは
3 (土)		26 枕草子(2) ～うつくしきもの～	「ものづくし」型の特色／作者はどのようなものを「うつくし」と感じているか／助詞「の」「が」の意味と用法
9 (金)		27 枕草子(3) ～中納言参り給ひて～	隆家持参の扇の骨に対する「くらげの骨」の比喻と洒落／「これは隆家が言にしてみ」と言ったことの意味を理解する／敬語法や「え～打消」「な～そ」の語法
10 (土)		28 枕草子(4) ～御方々、君たち～	中宮定子を敬愛する作者の気持ちがよく表れた表現は／中宮定子の「わろし」という批評について、作者の受け止め方は／「ずは」「ななり」「なめり」を文法的に説明する
16 (金)		29 枕草子(5) ～鳥は①～	作者の知的関心や教養の高さが表れている点はどこか／鶯に対して、作者はどのような評価をしているか／助動詞「らむ」と「き」の意味と用法
17 (土)		30 枕草子(6) ～鳥は②～	作者は、ほととぎすに対してどのような評価をしているか／この文章に見られる、作者のしゃれたセンスとは何か／『枕草子』類聚的章段の特徴
23 (金)	第一章	31 論語 ～已矣乎／三人行、必有我師焉～	「已矣乎」における孔子の嘆きとは／「三人行、必有我師焉」での孔子の学びに対する姿勢は／孔子が大切だとする「行い」とは
24 (土)	諸家の思想	32 孟子 ～仁人心也～	孟子の言う「仁」・「義」とは／「哀哉」における孟子の嘆きとは／孟子の言う「学問の道」とは
30 (金)		33 老子 ～柔弱～	「柔弱」と「堅強」の具体例は／老子が「兵強則不勝、木強則折」とする理由は／老子が批判する世間の常識とは
31 (土)		34 荘子 ～蝴蝶之夢～	荘子が「蝴蝶」となった夢から目覚めて考えたことは／荘子の言う「物化」とは何か／荘子の理想とする生き方とは
夏期講座		8月2日(月)～8月29日(日)	復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉
9 / 3 (金)	第一章 日記	35 更級日記(1) ～門出①～	日記文学としての『更級日記』と作者の菅原孝標女について／作品の構成を理解する／作者にとって「門出」とは、どのようなものであったのか
4 (土)		36 更級日記(2) ～門出②～	作者は物語へのあこがれをどのように語っているか／「わが思ふ…おぼえ語らむ」には、どんな気持ちが込められているか／「人知れずうちななれぬ」から読みとれる心情は
10 (金)		37 更級日記(3) ～源氏の五十余巻①～	「心苦しがりて」の主語はだれか／「いみじく心もとなく、ゆかしく」とは、どのような気持ちか／『源氏物語』を入手した経緯
11 (土)		38 更級日記(4) ～源氏の五十余巻②～	『源氏物語』に読みふける様子と心情／夢で「法華經」を習えと言われたあと、作者はどうしたか／「まついとほかなく、あさまし」から、作者の心境を考える
17 (金)	第一章 物語(二)	39 平家物語(1) ～忠度の都落ち①～	平家の都落ちとはどのようなことか／忠度の願望を理解する／勅撰集の流れを知る
18 (土)		40 平家物語(2) ～忠度の都落ち②～	俊成の対応を読み取る／忠度の決意について考える／後日談について
24 (金)		41 平家物語(3) ～能登殿の最期①～	壇ノ浦の合戦について理解する／知盛の言葉の意味を考える／義経の戦いぶりはどうだったか
25 (土)		42 平家物語(4) ～能登殿の最期②～	教経の戦いぶりはどうだったか／教経の最後を読み取る／音便について理解する
10 / 1 (金)		43 義経記(1) ～忠信、吉野山の合戦の事①～	義経記とはどんな作品か／山科法眼の攻め方を読み取る／敬語の使われ方を理解する
2 (土)	44 義経記(2) ～忠信、吉野山の合戦の事②～	忠信の策略を読み取る／法師たちの反応はどうだったか／義経伝説について知る	
8 (金)	第二章 逸話	45 説苑 ～圍人之罪～	晏子が挙げた圍人の三つの罪とは／景公が圍人を許したのはなぜか／景公を諫める晏子の巧みな点は何か
9 (土)	46 新序 ～不若人有其室～	子罕が「玉」を受け取らなかった理由は／宋国の長者は「兒子・鄙人・賢者」の例で何を言おうとしたか／宋国の長者が「子罕之所宝者至矣」といった理由は	
15 (金)	第二章 歴史の群像	47 項羽と劉邦(1) ～項羽、大いに怒る～	函谷関はどのような役割をもつ関所か／項羽はどのようにして大いに怒ったのか／范増は、なぜ「急撃、勿失」といったのか
16 (土)		48 項羽と劉邦(2) ～劍の舞～	項伯と張良とは、どんな関係か／沛公の謝罪の展開の巧みさは／「小人之言」とは、誰のどのようなことか

10 / 22 (金)	第二章	49 項羽と劉邦(3) ～樊噲、頭髮 上指す①～	宴席でのそれぞれが座った位置は／項羽は沛公をどうして討たなかったのか／項伯が、身をもって沛公を翼蔽した理由は	
23 (土)	歴史の群像	50 項羽と劉邦(4) ～樊噲、頭髮 上指す②～	樊噲の壮士らしい行動をまとめよう／「頭髮上指、目眦尽裂」とはどのようなことか／樊噲の弁舌の展開の巧みさは	
29 (金)		51 項羽と劉邦(5) ～沛公、虎口を脱す①～	挨拶抜きで退出した沛公に樊噲がした諫言の意味は／「刀俎」「魚肉」とは、それぞれ誰のことをいっているのか／沛公が辞去したことを伝える張良の心境はどんなものだったか	
30 (土)		52 項羽と劉邦(6) ～沛公、虎口を脱す②～	「間行」の意味と驪山、芷陽、霸上を地図で確認する／「豎子」とは誰を指し、この言葉に込められている意味は／樊噲のこととその後の歴史の展開を理解する	
11 / 5 (金)		第二章	53 わらしべ長者(1) (宇治拾遺物語)	宇治拾遺物語とはどんな作品か／観音様から授かったものはなにか／交換物の内容を読み取る
6 (土)	古典	54 わらしべ長者(2)	物語の結末を読み取る／若者の態度の変化について考える／若者の言葉の意味について考える	
12 (金)	物語(一)	55 大鏡(1) ～道隆と福足君①～	大鏡とはどんな作品か／福足君の性格を読み取る／祝賀会の出来事について知る	
13 (土)		56 大鏡(2) ～道隆と福足君②～	道隆の行動を読み取る／周りの人たちの反応はどうだったか／福足君のその後について理解する	
19 (金)		第二章	57 大鏡(3) ～三舟の才～	「三舟の才」とはなにか／公任の優秀さについて／敬語の使われ方を理解する
20 (土)		58 大鏡(4) ～鶯宿梅～	語り手はだれだろうか／梅の木につけられた歌の意味を考える／村上天皇の人柄について理解する	
26 (金)		59 源氏物語(1) ～光る君①～	桐壺帝と桐壺の更衣の関係、桐壺の更衣の状況や苦悩／帝の桐壺の更衣へのご寵愛と上達部・殿上人たちの反応／「源氏物語」書き出しの特徴と助動詞「けり」の用法	
27 (土)		60 源氏物語(2) ～光る君②～	光源氏出生のいきさつと桐壺の更衣に対する帝の態度の変化／弘徽殿の女御の思いと桐壺の更衣の苦悩／敬語表現について	
12 / 3 (金)		61 源氏物語(3) ～夕顔①～	光源氏が夕顔と出会うまでの経緯／夕顔はどんな女性か。その人物像、身分、人物関係など／「艶なる心地」とは、だれの、どのような気持ちか	
4 (土)		62 源氏物語(4) ～夕顔②～	光源氏は、なぜ素性を隠しているのか／光源氏は夕顔のどのような点に心ひかれるのか／夕顔の死と光源氏の悲嘆	
10 (金)		63 源氏物語(5) ～若紫①～	光源氏が北山へ出かける経緯／紫の上は、どのような少女として描かれているか／かいま見の場面は、どのように描かれているか	
11 (土)		64 源氏物語(6) ～若紫②～	尼君は、どのようなことを考えると「心憂く」となるのか／光源氏は、紫の上のどのような点に心ひかれるのか／尼君の歌と「大人」の歌には、どのような心情が詠まれているか	
17 (金)		第二章	65 古体の詩(1) 子衿	何章の構成になっているか／「挑兮達兮」はだれの様子か／この詩は、だれがどういう思いをこめた詩か
18 (土)		漢詩の鑑賞	66 古体の詩(2) 雑詩	「落地為兄弟」とは、どういう意味か／押韻している漢字と対句は／「及時当勉勵 歳月不待人」に込められた作者の思いは
24 (金)			67 古体の詩(3) 売炭翁①	作者、白居易とはどんな人物か／宮市の制度とは何か／「憐れむべし」とは、どのようなことか
25 (土)			68 古体の詩(4) 売炭翁②	「向北」とあるが、誰がどこに向かわせるのか／白居易の諷諭詩について理解する／古体詩の特徴とは
冬期講座			12月27日(月)～1月9日(日) ※12月31日～1月3日はお休みです。	復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉
1 / 14 (金)	第二章	69 俳諧・春夏秋冬(1) 貞門・談林・蕉門	俳諧と俳句の違いについて考えてみよう／俳諧の流れ「貞門」と「談林」そして「蕉門」へ／季語の役割について考える	
15 (土)	俳諧	70 俳諧・春夏秋冬(2) 芭蕉・芭蕉以降	蕉門俳諧の特長とは／与謝蕪村の俳諧／小林一茶の俳諧	
21 (金)	第二章	71 蜻蛉日記(1) ～泔坏の水①～	「泔坏(ゆするつき)の水」は何を象徴しているか／日記文学の特長について／「音もせず」「例ならず」の意味を考える	
22 (土)	日記	72 蜻蛉日記(2) ～泔坏の水②～	「絶えぬるか」の歌の意味はなにか／「見えたり」の主語は誰か／「影」と「陰」の違いについて考える	
28 (金)		73 紫式部日記(1) ～日本紀の御局①～	「左衛門の内侍」に対する作者の思いは／「侍り(はべり)」という言葉の用法について／「さる所」とはどのような所をさしているのか	

1 / 29 (土)	第二章 日記	74 紫式部日記(2) ～日本紀の御局②～	書(ふみ)の意味を考えてみよう/侍り(はべり)は、現代語ではどのような言葉にあたるか/為時が「くちおし」く思った理由は何か
2 / 4 (金)	第二章	75 無名抄(1) ～深草の里①～	当時の歌はどのように詠まれていたか/名詞で終わる歌の形式「体言止め」について理解する/過去の事実を示す「き」の用法について
5 (土)	評論	76 無名抄(2) ～深草の里②～	「かのたぐひ」は何を指しているか/「給ふ」についての文法的な用法について/俊恵の「歌についての批評」を考える
11 (金)	第二章 中国の 小説	77 三国志演義(1) ～張飛、大いに長坂橋を騒がす①～	張飛が長坂橋に立ちあがった理由は/曹操が「急令去其傘蓋」という行動を取ったのはなぜか/「如探囊取物」とはどういう意味か
12 (土)		78 三国志演義(2) ～張飛、大いに長坂橋を騒がす②～	曹操軍は張飛の何を恐れたのか/「黄口孺子・病体樵夫」「霹靂之声・虎豹之吼」は何のたとえか/「後人」はだれのどのような行為を讃えたのか
18 (金)		79 三国志演義(3) ～諸葛孔明の知略①～	「長坂橋の戦い」で、勝者である曹操軍を逃走させたものは/「長坂橋の戦い」の後、劉備が手を結んだのは誰か/「赤壁の戦い」で曹操軍を撃退した知将は、誰と誰か
19 (土)		80 三国志演義(4) ～諸葛孔明の知略②～	曹操が大笑いしたのはなぜか/「両辺鼓声震動、火光冲天而起」とはどういうことか/諸葛孔明の第一の知略は
25 (金)		81 三国志演義(5) ～諸葛孔明の知略③～	曹操が再び大笑いしたのはなぜか/「前軍後軍、一斉発喊」とはどういうことか/諸葛孔明の第二の知略は
26 (土)		82 三国志演義(6) ～諸葛孔明の知略④～	曹操が三たび大笑いしたのはなぜか/「一声礮響、両辺五百校刀手擺開」はどういうことか/諸葛孔明の第三の知略は
3 / 4 (金)	第二章 名家の 文章	83 猫相乳	二段階に分けて、その構成をまとめる/「異之大者也」とは、どのような意味か/韓愈は北平王をどのような人物であると評価したが
5 (土)		84 臨江之麋	犬の「麋」に対する心の変化をつかむ/麋は死ぬまでに、何を「悟らなかつた」のか/この話は、どのような人物を諷刺しているのか
春期講座		3月7日(月)～4月3日(日)	復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉

※ 夏期・冬期・春期講座

放送日	回	タイトル	放送日	回	タイトル
夏期講座			春期講座		
8 / 6 (金)	9	徒然草(1) ～公世の二位のせうとに～	3 / 11 (金)	35	更級日記(1) ～門出①～
7 (土)	10	徒然草(2) ～吉田と申す馬乗り～	12 (土)	36	更級日記(2) ～門出②～
13 (金)	11	徒然草(3) ～よろづのことは頼むべからず①～	18 (金)	37	更級日記(3) ～源氏の五十余巻①～
14 (土)	12	徒然草(4) ～よろづのことは頼むべからず②～	19 (土)	38	更級日記(4) ～源氏の五十余巻②～
20 (金)	15	管鮑之交(1)	25 (金)	65	古体の詩(1) 子衿
21 (土)	16	管鮑之交(2)	26 (土)	66	古体の詩(2) 雑詩
27 (金)	19	方丈記(1) ～ゆく川の流れ～	4 / 1 (金)	67	古体の詩(3) 売炭翁①
28 (土)	20	方丈記(2) ～安元の大火～	2 (土)	68	古体の詩(4) 売炭翁②
冬期講座					
1 / 7 (金)	53	わらしべ長者(1) (宇治拾遺物語)			
8 (土)	54	わらしべ長者(2)			

NHKラジオ 高校講座 「現代社会」

2010年度 年間放送計画表

(2010年2月1日現在)

ラジオ第2
月曜日・火曜日 午後7:50～8:10

※ この番組は、前年度の再放送です。
※ 特別番組などのため、放送日や内容を変更・休止することがあります。

放送日	編	タイトル	学習項目・ポイント
4 / 5 (月)	入 門	1 入門講座(1) 「現代社会」を学ぶ意味	現代社会では何を学ぶのか/自分たちの暮らしを考 える意味/社会を考えることの大切さ
6 (火)		2 入門講座(2) 現代社会を学ぶ面白さ	現代社会を考えることの楽しさ/「聴く」ことと「学ぶ」 ことの関係/現代社会を楽しく学ぶためのヒント
12 (月)	調 べ よ う ・ 考 え よ う	3 課題と向き合う(1) さまざまな地球環境問題	水没の危機にある国/地球温暖化/そのほかの地球 環境問題
13 (火)		4 課題と向き合う(2) 地球環境問題への取り組み	持続可能な世界へ/国際的な取り組み/わたしたち に何ができるか?
19 (月)		5 課題と向き合う(3) 資源・エネルギー問題	資源・エネルギー問題/原子力発電所について/原 子力発電の功罪
20 (火)		6 課題と向き合う(4) 代替エネルギーの開発	地熱発電/そのほかのエコ発電/自分の生活を見直 そう
26 (月)		7 課題と向き合う(5) 医療技術の発達と生命倫理	生命倫理について/脳死と臓器移植/クローンによ る生命操作
27 (火)		8 課題と向き合う(6) バイオテクノロジーの進歩	バイオテクノロジー/臓器提供意思表示カード/男 女の産み分けをしますか?
5 / 3 (月)		9 課題と向き合う(7) 豊かな生活と福祉社会	福祉社会とは/日本における課題/ゆたかな社会を 求めて
4 (火)		ス キ ル	10 課題に取り組む(1) 課題を設定しよう
10 (月)	11 課題に取り組む(2) 調べてみよう		いろいろな調べ方/著作権について/メディア・リ テラシーについて
11 (火)	12 課題に取り組む(3) 表現しよう		調べたことのみまとめ方/発表の方法/どんな発表が できるか考えよう!
17 (月)	13 課題に取り組む(4) 討論してみよう		討論の方法とやり方/討論を聞いてみよう/討論か ら考えよう
18 (火)	14 課題に取り組む(5) 小論文を書こう		小論文の書き方/小論文を聞いてみよう/どんな論 文を書けるか考えよう
24 (月)	現 代 社 会 の 特 質 と わ た し た ち の 生 活	15 大衆と個人の境界線	大衆社会とは何か/大衆社会のしくみ/大衆社会の 課題
25 (火)		16 自分らしく生きるために	中流から格差へ/格差社会の背景/自分らしさのた めに
31 (月)		17 情報化社会と生活	情報と生活/メディアのなかの生活/情報化で変わ る生活
6 / 1 (火)		18 情報社会の課題	情報の倫理と権利/情報化と個人/メディア・リテ ラシーとは何か
7 (月)		19 社会の国際化	生活のなかの国際化/相互関係の深まり/地球規模 の問題に向き合う
8 (火)		20 世界のなかの日本人	異なる文化との出会い/日本人について考える/コ ミュニケーションのために
14 (月)		21 少子・高齢社会を迎えて	人口構成の変化/高齢社会の到来/少子・高齢社会 の影響
15 (火)		22 共に生きる社会のために	未来の世代への責任/少子社会を食いとめる/みん なが共生できる社会
21 (月)	現 代 社 会 と 青 年 の 生 き 方	23 青年であること	青年期とは/延長する青年期/現代における青年期

6 / 22 (火)	現代社会と 青年の生き方	24 適応と欲求不満	適応とは／欲求不満と防衛機制／社会に適応するために
28 (月)		25 生きがいの追求	「生きがい」とは／キャリア開発 ～人生を設計する～ ／適性と職業選択
29 (火)	よりよく生きることを求めて	26 よく生きる	よく生きる／出発点は「無知の知」／ソクラテスに とっての「よく生きる」
7 / 5 (月)		27 愛について	愛の悩み／愛とは何か ～プラトン～／愛の教え
6 (火)		28 近代科学の考え方	人間中心主義の時代／ベーコンとデカルト／近代科 学の反省
12 (月)		29 人間の尊厳	人間の尊厳／カントの考える「人間の尊厳」とは／ 人間は社会的動物である
13 (火)		30 日本人のものの考え方	日本人の自然観／日本人の宗教観／日本人の倫理観
19 (月)		31 外来文化の受容と日本の伝統思想 (1)	仏教の伝来と受容／仏教の日本的展開／儒教の日本 的展開と国学
20 (火)		32 外来文化の受容と日本の伝統思想 (2)	西洋思想との出会い／キリスト教と日本人／日本の 独創的な思想
26 (月)		33 ネット社会で生きる	ネットの中の「わたし」／ネット社会の利点と問題 点／ネット社会で生きるために
27 (火)		34 異なる文化を理解する	文化の多様性／自国文化の再認識／異文化との共生 をめざして
夏期講座		8月2日(月)～8月29日(日)	復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉
8 / 30 (月)	経済のしくみ	35 技術革新と産業社会の変化	技術の発展とその歴史／現代の技術革新／新しい技 術を生み出す
31 (火)		36 企業の活動と役割	さまざまな企業／企業の活動／企業の社会的責任
9 / 6 (月)		37 市場経済のしくみ	需要と供給／独占と寡占の問題／市場の失敗
7 (火)		38 社会における経済の動き	国内総生産とは何か／好況と不況の関係／物価は変 化する
13 (月)	政府の経済的役割	39 市場と政府の役割	ゆたかな社会とは何か／社会的共通資本／小さな政 府と大きな政府
14 (火)		40 私たちにとっての財政問題	財政とは何か／財政赤字の深刻化／財政と国民の選 択
20 (月)		41 金融経済と私たちの生活	金融とは何か／物価安定の大切さ／金融システムの 活性と安定
21 (火)	変化する日本経済	42 高度成長時代をふりかえる	日本経済の歴史／経済成長を支えたもの／未来の成 長へのヒント
27 (月)		43 世界経済と産業構造の転換	高度成長の終焉／為替変動の影響／省力化を可能に するもの
28 (火)		44 経済のバブル化とその後	バブル経済が生まれた背景／バブル経済の崩壊と平 成不況／バブル経済の教訓
10 / 4 (月)		45 中小企業と農業からみる日本経済	現代の中小企業／日本の農業問題／保護と自立
5 (火)		46 転機に立つ日本経済	日本経済の「失われた10年」／経済を立て直すた めの「構造改革」／グローバル化と日本経済
11 (月)	豊かな 生活の実現	47 自立した消費者へ	消費者問題の発生／トラブルを防ぐ取り組み／消費 者の自立と責任
12 (火)		48 経済活動と環境問題への取り組み	公害問題の歴史／環境問題への政府の対策／新しい 環境問題の解決へ

10 / 18 (月)	豊かな生活の実現	49 労働者の権利	経済のなかの労働問題 / 法律による労働者の保護 / 労働問題に対処するために
19 (火)		50 現代の雇用・労働問題	変化する雇用慣行 / 厳しさを増す働く環境 / これからの働き方
25 (月)		51 たすけあいと安心の社会保障	社会保障のしくみ / 転機に立つ社会保障 / 原点に立ち返る
26 (火)	民主政治とは	52 民主政治とは何か	民主政治の起源 / 社会契約説 / 人権と政治
11 / 1 (月)		53 世界のさまざまな政治体制	自由主義体制とは / 議院内閣制と大統領制 / そのほかの政治体制
2 (火)	日本国憲法と基本的人権	54 日本国憲法の成り立ち	明治憲法の特徴 / 日本国憲法と国民主権 / 基本的人権と平和主義
8 (月)		55 基本的人権とは何か	人権の歴史的背景 / 法の下での平等 / さまざまな自由権
9 (火)		56 環境権などの新しい権利	環境権とは / プライバシー権と知る権利 / 権利についての新しい考え方
15 (月)		57 国民主権のもつ意味	主権の成立 / 国民主権の意義 / 国民としての責任
16 (火)		58 代表制とは何か	直接民主制と代表民主制 / 大統領制と議院内閣制 / 代表の役割
22 (月)	国会・内閣裁判所	59 立法を担う国会	国会の最高機関性 / 国会の役割 / 二院制の意義
23 (火)		60 行政機関としての内閣	内閣の成立 / 内閣の権限 / 行政改革の意義
29 (月)		61 裁判所と法の支配	裁判制度 / 裁判官の地位 / 裁判員制度の意義
30 (火)	政治参加と民主政治	62 選挙による政治参加	選挙権拡大の歴史 / さまざまな選挙制度 / 選挙制度改革の意義
12 / 6 (月)		63 さまざまな政治参加	社会運動とは / 環境問題や都市問題をめぐる運動 / 直接投票の意義
7 (火)		64 日本の政党政治	政党政治とは / 55年体制の特徴 / 政党政治の課題
13 (月)		65 世論とは何か	世論とは何か / 世論調査とマス・メディア / さまざまな声の回路
14 (火)		66 地方政治はどうあるべきか	地方自治とは / 住民の役割 / 地方自治の現状と課題
20 (月)		67 平和主義と安全保障	憲法の平和主義 / 自衛隊と日米安保 / 冷戦後の安全保障
21 (火)		68 民主政治の課題	自由と平等という原理 / 政策的な対立軸 / 政治の主人公としての主権者
冬期講座 12月27日(月)～1月9日(日) 復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉 ※12月31日～1月3日はお休みです。			
1 / 10 (月)	国境をこえる経済	69 国境を越える経済	グローバルゼーション / 多国籍企業の活動 / 反グローバルリズム
11 (火)		70 市場経済の発展	自由貿易 / WTO体制 / FTA、EPA
17 (月)		71 日本とグローバル市場経済	日本市場の構造障壁 / 自由競争 / ヘッジファンド
18 (火)	ボイダレス化のなかの地域	72 地域統合への歩み	欧州統合 / 米州統合 / アジア太平洋
24 (月)		73 変容する経済体制と南北問題	ソ連、東欧の崩壊 / 中国、東南アジア / 南北問題

1 / 25 (火)	国際社会の成立と戦後の動き	74 国際社会と戦争	主権国家体制／国際法／国連
31 (月)		75 国際法による武力紛争の回避	集団安全保障／国際連盟の失敗／国連システム
2 / 1 (火)		76 国際連合の働きと限界	国連の補助機関／安全保障理事会の常任理事国／国連平和維持活動
7 (月)		77 東西冷戦とその後の紛争	東西冷戦下の力の均衡／第三世界／冷戦後の地域紛争の多発
8 (火)	国際社会の課題	78 核兵器の脅威による平和	広島・長崎への核爆弾投下／核の傘による抑止論／軍縮
14 (月)		79 地球的規模の課題の出現	地球環境問題／人口、食料、資源問題／地球規模の課題の相互関係
15 (火)		80 地域紛争と対テロ戦争	民族問題と植民地／難民問題／対テロ戦争
21 (月)		81 平和と人権のための人間開発	紛争と人権抑圧の関係／民主主義と法の支配／人権の国際化
22 (火)		82 人間の安全保障 ～平和貢献と日本～	人間の安全保障／日本のODA大綱／平和構築
28 (月)		83 市民社会とNGO	市民社会／NGO／CSR
3 / 1 (火)		84 未来への責任 ～難民から学ぶ現代社会～	自衛隊の海外派遣／難民受け入れ／多様性の尊重
春期講座 3月7日(月)～4月3日(日) 復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉			

※ 夏期・冬期・春期講座

放送日	回	タイトル	放送日	回	タイトル
夏期講座			1 / 4 (火)	51	たすけあいと安心の社会保障
8 / 2 (月)	10	課題に取り組む(1) 課題を設定しよう	春期講座		
3 (火)	11	課題に取り組む(2) 調べてみよう	3 / 7 (月)	54	日本国憲法の成り立ち
9 (月)	12	課題に取り組む(3) 表現しよう	8 (火)	55	基本的人権とは何か
10 (火)	13	課題に取り組む(4) 討論してみよう	14 (月)	56	環境権などの新しい権利
16 (月)	23	青年であること	15 (火)	57	国民主権のもつ意味
17 (火)	25	生きがいの追求	21 (月)	81	平和と人権のための人間開発
23 (月)	33	ネット社会で生きる	22 (火)	82	人間の安全保障 ～平和貢献と日本～
24 (火)	34	異なる文化を理解する	28 (月)	83	市民社会とNGO
冬期講座			29 (火)	84	未来への責任 ～難民から学ぶ現代社会～
12 / 27 (月)	43	世界経済と産業構造の転換			
28 (火)	46	転機に立つ日本経済			

NHKラジオ 高校講座 「倫理」

2010年度 年間放送計画表

(2010年2月1日現在)

ラジオ第2
金曜日 午後7:50～8:10

※ この番組は、前年度の再放送です。
※ 特別番組などのため、放送日や内容を変更・休止することがあります。

放送日	章	タイトル	学習項目・ポイント
4 / 9	入 門	1 入門講座(1) ～どう学ぶのか～	<ul style="list-style-type: none"> ● 倫理とは何か ● 善く生きるということ ● 「倫理」について、どう学び、どう考えるのか
16		2 入門講座(2) ～何を学ぶのか～	<ul style="list-style-type: none"> ● わたしと倫理 ● 倫理で何を学ぶのか ● 倫理を学ぶヒント
23	第1章 青年期の課題と自己形成	3 青年期の位置づけ	<ul style="list-style-type: none"> ● 人間とは何か ● 子どもから大人への移行 ● 「第二の誕生」の意味
30		4 青年期の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 大人になるための猶予期間 ● 多様な変化 ● 自我の発見
5 / 7		5 青年期の課題	<ul style="list-style-type: none"> ● アイデンティティの確立 ● 自他の経験から学ぶ ● 自己実現の追求
14		6 青年期の生き方	<ul style="list-style-type: none"> ● 自己理解の難しさ ● 自己理解の方法 ● 幸福と生きがい
21	第2章 人間としての自覚	7 哲学すること	<ul style="list-style-type: none"> ● 「考える」とはどういうことか ● パスカルの「考える葦」 ● 先人に学ぶことの意義
28		8 ソクラテス	<ul style="list-style-type: none"> ● ソクラテス以前のギリシャ哲学 ● 「無知の知」とは何か ● ソクラテスの死と正義
6 / 4		9 プラトン	<ul style="list-style-type: none"> ● イデアとは何か ● 理想の国家と哲人政治 ● プラトン哲学の特徴
11		10 アリストテレスとヘレニズム	<ul style="list-style-type: none"> ● ポリス的人間の生き方 ● アリストテレス哲学の特徴 ● ヘレニズムの哲学
18		11 儒家思想	<ul style="list-style-type: none"> ● 孔子の生涯と思想 ● 生き方の基本としての仁と礼 ● 孔子の思想の意味
25		12 老荘思想と中国思想の展開	<ul style="list-style-type: none"> ● 「無為自然」と老子の思想 ● 「胡蝶の夢」と荘子の思想 ● 老荘思想の意味
7 / 2		13 宗教とはなにか	<ul style="list-style-type: none"> ● 現代日本人の宗教観 ● 人間にとって宗教とは何か ● 科学技術の時代と宗教
9		14 キリシト教	<ul style="list-style-type: none"> ● 旧約聖書の世界観と一神教 ● イエスの思想における「神の愛」 ● キリシト教の成立と拡大
16		15 イスラーム	<ul style="list-style-type: none"> ● ムハンマドとイスラームの成立 ● 「六信五行」に見るイスラームの教え ● イスラームの拡大と現代的意義

7 / 23	第2章 人間としての自覚	16 仏教	<ul style="list-style-type: none"> • 古代インドの宗教における世界観 • 縁起の法に見るブッダの思想 • 仏教の成立と展開・伝播
30		17 芸術と人間	<ul style="list-style-type: none"> • 美を感じる心とは何か • 日常生活と芸術とのかかわり • 現代社会における芸術の意味
夏期講座 8月2日(月)～8月29日(日) 復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉			
9 / 3	第3章 国際社会に生きる日本人の自覚	18 日本人のものの考え方	<ul style="list-style-type: none"> • 「おのづから」の世界観 • 日本の風土の特徴 • 人との調和
10		19 日本人の宗教観	<ul style="list-style-type: none"> • 自然の神々 • 多神教 • 神と仏との共存
17		20 日本人の倫理観	<ul style="list-style-type: none"> • 「ケガレ」としての悪 • 「清明心」の倫理観 • 「清明心」の展開
24		21 仏教と日本人の思想形成	<ul style="list-style-type: none"> • 無常感の影響 • 仏教思想の受容 • 鎌倉仏教
10 / 1		22 儒教の日本的展開	<ul style="list-style-type: none"> • 伊藤仁斎と荻生徂徠の思想 • 国学の思想 • 商人・農民の思想と幕末における変革の思想
8		23 西洋思想との出会い	<ul style="list-style-type: none"> • 福沢諭吉と自由民権運動 • 明治のキリスト教 • 夏目漱石や森鷗外
15		24 日本の独創的な思想	<ul style="list-style-type: none"> • 西田幾太郎の哲学 • 和辻哲郎の倫理学 • 柳田国男の民俗学
22		25 戦後思想の動向	<ul style="list-style-type: none"> • 平和と民主主義 • 高度経済成長による価値観の変化 • 情報化社会のなかでの日本人
29		26 国際社会での日本人	<ul style="list-style-type: none"> • 日本人としての主体性の確立 • 日本文化の長所・短所 • 国際社会の中での日本人の役割
11 / 5		第4章 現代を生きる人間の倫理	27 自由と平等への目覚め
12	28 近代精神の形成		<ul style="list-style-type: none"> • 近代科学の誕生 • 心身二元論の確立 • 「近代」への反省
19	29 近代市民社会の形成		<ul style="list-style-type: none"> • 市民がつくる国家 • 民主主義の原理 • 人民主権と公共の福祉
26	30 人間の尊厳		<ul style="list-style-type: none"> • 自律としての自由 • 人間の尊厳 • 永遠平和のために
12 / 3	31 社会の中の個人		<ul style="list-style-type: none"> • 法・道徳・人倫 • 家族・市民社会・国家 • 最大多数の最大幸福

12 / 10	第4章 現代を生きる人間の倫理	32 不平等の克服に向けて	<ul style="list-style-type: none"> ● 社会主義思想の形成 ● 労働者の解放に向けて ● 社会主義の意義
17		33 本来の自己を求めて	<ul style="list-style-type: none"> ● 絶望を受け入れて ● 運命を愛せ ● 「自由」という刑
24		34 人間と社会のゆくえ	<ul style="list-style-type: none"> ● 「近代」がつくった「組織」 ● 野蠻への回帰 ● 野生の思考
冬期講座 12月27日(月)～1月9日(日) 復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉 <small>※12月31日～1月3日はお休みです。</small>			
1 / 14	第4章 生きる人間の倫理	35 自然や科学技術と人間	<ul style="list-style-type: none"> ● 機械論的自然観 ● 実証主義と進化論 ● 自然との調和
21		36 差別と偏見のない社会	<ul style="list-style-type: none"> ● 差別と偏見の克服 ● 正義のとらえ方 ● 社会参加と奉仕
28	第5章 現代の課題を考える	37 生命倫理	<ul style="list-style-type: none"> ● 生命科学の発展と生命倫理 ● 生殖技術と家族 ● 生命の質と生命の尊厳
2 / 4		38 環境倫理	<ul style="list-style-type: none"> ● 環境問題とは何か ● 環境問題と倫理 ● Think globally, act locally.
11		39 変容する家族	<ul style="list-style-type: none"> ● 核家族化の進行と性別役割分担の見直し ● 進行する少子高齢化 ● 老いることの意味
18		40 情報化社会の中の人間	<ul style="list-style-type: none"> ● 情報社会の問題点 ● 情報社会の歴史 ● メディア・リテラシーの獲得
25		41 グローバル化する社会の中の人間	<ul style="list-style-type: none"> ● グローバル化する社会 ● 国際社会の中のわたしたち ● 異質なものとの共生
3 / 4		42 豊かな社会とは何か	<ul style="list-style-type: none"> ● 豊かな社会がもたらしたもの ● 豊かさの影からの問い ● 豊かに生きるとはどういうことか
春期講座 3月7日(月)～4月3日(日) 復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉			

※ 夏期・冬期・春期講座

放送日	回	タイトル	放送日	回	タイトル	放送日	回	タイトル
夏期講座			冬期講座			春期講座		
8 / 6	3	青年期の位置づけ	1 / 7	26	国際社会での日本人	3 / 11	37	生命倫理
13	4	青年期の特徴				18	38	環境倫理
20	5	青年期の課題				25	39	変容する家族
27	6	青年期の生き方				4 / 1	40	情報化社会の中の人間

NHKラジオ 高校講座 「政治・経済」

2010年度 年間放送計画表

(2010年2月1日現在)

ラジオ第2
土曜日 午後7:50～8:10

※ この番組は、前年度の再放送です。
※ 特別番組などのため、放送日や内容を変更・休止することがあります。

放送日	章	節	タイトル	学習項目・ポイント
4/10			1 政治・経済のまなび方	<ul style="list-style-type: none"> 政治・経済は覚えるのがたいへん? 多様な見方を知ろう 現代の出来事に関心を持とう
17		2	「政治分野」オリエンテーション あなたが政治を考えるために	<ul style="list-style-type: none"> あなたが主権者であるとは?.....国民主権と政治参加 あなたが人権を生かすには?.....日本国憲法と基本的人権 政治的なものの考え方を学ぶ.....自治・統治のしくみと法
24	第1章 現代の政治	第1節 民主政治の基本原則	3 民主政治の特質	<ul style="list-style-type: none"> 民主主義って多数決のこと?.....少数意見の意義 近代民主政治のめざすもの.....人権の保障と法の支配 人民と政府の関係.....人民主権と権力分立
5/1			4 民主政治のしくみ	<ul style="list-style-type: none"> 政治に参加するのは誰?.....直接民主制と間接民主制 政党の役割.....名望家政党から大衆政党へ 世界の主な政治体制.....議院内閣制と大統領制
8		第2節 日本国憲法の基本原則	5 日本国憲法	<ul style="list-style-type: none"> 憲法は誰から誰に宛てて書かれている?.....大日本帝国憲法と日本国憲法 日本国憲法の成立と基本原則.....基本的人権の保障・平和主義・国民主権 憲法の最高法規性と憲法改正.....憲法改正手続き
15			6 法の下での平等と自由権	<ul style="list-style-type: none"> 権利ばかり主張すると嫌われる?.....rightの意味 法の下での平等.....機会の平等から結果の平等へ 自由権.....自由権の意義と内容
22			7 社会権と新しい人権	<ul style="list-style-type: none"> ふつうに生活できないのはその人の責任?.....社会権の意義と内容 人権を実現するための権利と義務.....参政権と請求権、国民の義務 新しい人権.....環境権、プライバシーの権利
29			8 平和主義	<ul style="list-style-type: none"> 憲法9条と自衛隊の関係は?.....個別的自衛権と「戦力」 日米安全保障条約.....新ガイドラインと集団的自衛権 国際協調の模索.....国際連合の活動と日本の役割
6/5			第3節 日本の政治機構	9 立法と国会議員
12		10 行政のしくみと改革		<ul style="list-style-type: none"> 総理大臣は誰がいい?.....議院内閣制と首相の権限 行政の役割.....内閣と中央省庁 行政改革の進展.....官僚主導から政治主導へ
19	11 司法と国民参加	<ul style="list-style-type: none"> 逮捕されたらどうなるの?.....刑事裁判と三審制 司法の独立.....司法権の独立と裁判官 国民の司法参加.....司法改革と裁判員制度 		
26	12 地方自治と地域社会	<ul style="list-style-type: none"> どこに住みたい?.....都市生活と地方 地方自治と財政.....地方自治の運営と財政課題 地域社会と住民参加.....地域社会の課題への取り組み 		
7/3	第4節 現代政治の特質と課題	13 選挙制度と政治不信		<ul style="list-style-type: none"> 政治を信頼してますか?.....政治不信と「政治とカネ」 選挙制度の改革.....中選挙区制から小選挙区比例代表並立制へ 政治意識と投票.....政党支持の変化
10		14 政党政治と市民参加	<ul style="list-style-type: none"> 世論って何?.....政治とマスメディア 戦後の政党政治の変容.....一党優位制から政権交代へ 政治参加の多様性.....利益集団と市民参加 	
17	第5節 現代の国際政治		15 国際関係と国際法	<ul style="list-style-type: none"> 国際社会って何?.....国際政治のアクターの変化 国際法の発展.....慣習国際法から条約へ 国際司法機関の発展.....国際司法裁判所からICCへ

7 / 24	第1章 現代の政治	第5節 現代の国際政治	16 国際連合	<ul style="list-style-type: none"> 事務総長の仕事を知ってる?.....事務総長の仕事と国連機構 平和維持活動.....PKOと平和構築 国際連合の課題.....国連改革と多国間主義
31			17 国際政治の動向	<ul style="list-style-type: none"> そんなに貧困や紛争ってあるの?.....紛争多発の現代社会 冷戦から新秩序へ.....「二極対立」から「文明の衝突」へ 国際政治の課題.....紛争と人間の安全保障
夏期講座 8月2日(月)～8月29日(日) 復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉				
9 / 4			18 「経済分野」オリエンテーション あなたが経済を考えるために	<ul style="list-style-type: none"> 「望ましい社会」って何だろう?.....答えは一つじゃない 効率と公正.....経済の見方、考え方を学ぶ 経済で学ぶこと.....社会のあり方を考えるための手段
11		第1節 経済社会の変容	19 市場と計画	<ul style="list-style-type: none"> 君は社長になれるか?.....資本主義社会のなかでの生き方は 資本主義経済の成立.....産業革命から独占へ資本主義はどう変わった 社会主義からの対抗と変容.....社会主義ソ連の経験から学ぶもの
18	20 現代の経済社会		<ul style="list-style-type: none"> 君のケータイはどこで作られた?.....経済のグローバル化の現実 現代の企業の姿.....混合経済のなかの現代の企業は IT革命で何が起こったか.....IT革命、グローバルスタンダードってなんだろう 	
25		第2節 現代経済のしくみ	21 家計・企業・政府	<ul style="list-style-type: none"> 地球の外から経済をみると.....経済には三つのプレーヤーがいる 三つの経済主体.....家計、企業、政府の活動と役割 経済の相互関係と循環.....財とサービス、貨幣は循環する
10 / 2	22 市場メカニズムと市場の失敗		<ul style="list-style-type: none"> もしも価格がなかったら.....市場と計画、価格の役割 市場のメカニズム.....需要供給の法則は資源をいかに配分するか 市場も失敗することがある.....市場の失敗をおぎなう政府の役割 	
9	23 国民所得と物価・景気変動		<ul style="list-style-type: none"> 豊かさのもののさしは?.....国民所得と国富、どう違う 景気はどうして変わる.....景気変動を経済成長率ではかると 物価と私たちの生活.....インフレやデフレなしの世の中はあるか 	
16	24 金融と私たちの生活		<ul style="list-style-type: none"> お金、その不思議なもの.....貨幣の役割と貨幣の種類 お金の循環と金融.....お金を融通する金融機関や中央銀行の働き 金融政策と私たちの生活.....現代の金融と金融政策 	
23	25 財政と税		<ul style="list-style-type: none"> どうして税を納めるの?.....租税、その歴史と種類 財政と財源.....財源がなければ政府の仕事はできない 財政再建まったなし.....財政赤字と財政改革の進め方 	
30		第3節 日本経済の発展と課題	26 日本経済のあゆみ	<ul style="list-style-type: none"> 昔は日本も貧しかった.....戦後の日本経済と復興にむけた歩み 高度経済成長と石油危機.....高度経済成長期の生活 低成長の時代.....モノを買う幸せから次の幸せへ
11 / 6	27 中小企業はいま		<ul style="list-style-type: none"> 中小企業に関心ありますか?.....中小企業の定義 中小企業のメリット・デメリット.....下請けの面と、独自性という面 起業.....社会の変化をビジネスに結びつける工夫 <p>日本社会の諸課題 —— 誰にでも起業はできるか</p>	
13	28 日本の農業と食料		<ul style="list-style-type: none"> 天ぷらそばは日本産?.....私たちの食べているものはどの誰が作っているのか 日本の農政.....日本の農業～農政と市場開放～ 日本の食料問題.....農業製品の特色と私たちにできること <p>日本社会の諸課題 —— 日本の「食」と「農」の将来をどうするか</p>	
20	29 消費者の自立		<ul style="list-style-type: none"> 商品に欠陥があったらどうする?.....消費者問題の概要 消費者運動と法律.....日本における消費者運動 消費者の自立と連帯.....消費者の自立のために 	
27		第4節 労働と社会保障	30 労働問題と雇用の変化	<ul style="list-style-type: none"> 派遣・日雇って知ってる?.....日本の雇用の現状 現代の労働問題.....日本的雇用形態の崩壊 労働基本権の保障.....安心して働くために知っておくこと
12 / 4	31 社会保障と社会福祉		<ul style="list-style-type: none"> 憲法25条の「最低限の生活」とは?.....現代日本の社会保障水準 日本の社会保障制度の変遷.....恩恵から権利へ これからの社会保障.....ナショナルミニマムの将来 	

12 / 11	第2章 現代の経済	第5節 国民経済と国際経済	32 貿易と国際分業	<ul style="list-style-type: none"> ● どうして貿易すればもうかるの?.....価値体系の差と貿易 ● 自由貿易と保護貿易.....自由貿易と保護貿易の違い ● 外国為替と国際収支.....国際収支の意味と日本の国際収支の特色
18			33 為替レートと国際収支	<ul style="list-style-type: none"> ● ドルと円はどうやって交換するの?.....外国為替相場のしくみ ● 固定相場制と変動相場制.....金本位制後の、IMF・GATT体制の歩み ● 円高と円安ー変動相場制.....日本にとってのメリットとデメリット
25			34 経済対立と国際協調	<ul style="list-style-type: none"> ● どうして発展途上国は貧しいの?.....南北問題 ● WTOとFTA.....WTOとFTA ● グローバリズムとリージョナリズム.....市場化と非市場化 <p>国際社会の諸課題 —— FTAによって自由貿易は進展するか</p>

冬期講座 12月27日(月)～1月9日(日) 復習のための再放送を集中的に放送します。(※別掲)
※12月31日～1月3日はお休みです。

1 / 15	第3章 現代社会の諸課題	第1節 日本社会の諸課題	35 進化するケータイと暮らしの変化	携帯電話などの契約数は現在約1億件、1990年代後半以降急速に普及しました。児童・生徒の利用の制限が議論にもなっていますが、普及にともなって形成されてきた利用者のマナーやルールについて考えます。	
22			36 「平成の大合併」と私たちの生活	「住んでいる市町村が合併して新しい名前になった」という人はいませんか。なぜ合併したのでしょうか。また合併を選ばなかった市町村もありましたが、それはどうしてでしょうか。合併後も含めて検証してみましょう。	
29			37 雇用環境の変化にどう対応するか	失業、リストラなどに加えて、フリーターや派遣労働など雇用環境は変化しています。日本的経営と呼ばれる方法で克服するか、それとも新たに時代に合わせた雇用政策をとるべきか、私たちはその変化にどう対応するかを考えます。	
2 / 5			38 循環型社会は実現できるか	ごみの抑制、循環的利用が求められています。江戸時代はリサイクル社会だったといわれ、古紙などを収集する商いも存在しました。収集場の古紙を巡り自治体と業者とで争われた裁判を通して循環型社会について考えます。	
12			39 少子高齢社会にどう向き合うか	少子高齢社会について概観し、果たして少子化や高齢化は「問題」なのか、そして出生率の回復以外に改善策はないのか、考えてみましょう。子どもを持つという「個人の選択」と「社会全体への影響」について皆さんはどう考えますか。	
19			第2節 国際社会の諸課題	40 パレスチナ問題とは何か	「報復の連鎖」と呼ばれる、パレスチナ側による「自爆テロ」とイスラエル側による報復攻撃は、中東の不安定要素となっています。ここでは「異文化共存」の道を探りながら、今後の中東の安定を考えます。
26				41 どうすれば核軍縮と核拡散防止ができるか	第二次世界大戦後、東西冷戦を背景に「恐怖の均衡」と呼ばれる核開発競争が繰り広げられました。その対立を軸に、「新たな取り組み」と「唯一の被爆国である日本の役割」を皆さんと考えます。
3 / 5	42 地球社会で日本がなすべきことは何か	今、「地球社会」は多くの課題を抱えています。これらの課題に対して、経済的な先進国であり、戦後60年以上平和を維持してきた日本は何をすべきか、そして、個人でもできることを一緒に考えてみましょう。			

春期講座 3月7日(月)～4月3日(日) 復習のための再放送を集中的に放送します。(※別掲)

※ 夏期・冬期・春期講座

放送日	回	タイトル	放送日	回	タイトル	放送日	回	タイトル
夏期講座			冬期講座			春期講座		
8 / 7	2	「政治分野」オリエンテーション	1 / 8	18	「経済分野」オリエンテーション	3 / 12	19	市場と計画
14	5	日本国憲法				19	24	金融と私たちの生活
21	10	行政のしくみと改革				26	30	労働問題と雇用の変化
28	17	国際政治の動向				4 / 2	33	為替レートと国際収支

NHKラジオ 高校講座 「数学Ⅱ」

2010年度 年間放送計画表

(2010年2月1日現在)

ラジオ第2
水曜日・木曜日 午後8:10～8:30

※ この番組は、前年度の再放送です。
※ 特別番組などのため、放送日や内容を変更・休止することがあります。

放送日	編	タイトル	学習項目・ポイント	
4 / 7 (水)	入門編	1 入門講座(1) 数について	ピタゴラスと数/完全数と友愛数 /ピタゴラス数とフェルマーの最終定理	
8 (木)		2 入門講座(2) 数学Ⅱの学習で何がわかる?	難しかった問題をやさしく考える工夫/自然現象における周期性や増加減少/面積の総まとめ	
14 (水)	分数式とその計算	3 分数式とその計算(1) 分数式の乗法と除法	分数の復習/分数式とその約分/乗法と除法	
15 (木)		4 分数式とその計算(2) 分数式の加法と減法	分母が等しい場合の加法と減法/通分 /分母が異なる場合の加法と減法	
21 (水)	2次方程式	5 複素数(1) 負の数の平方根	実数/虚数単位/複素数	
22 (木)		6 複素数(2) 複素数を用いた計算	複素数の相等/複素数の計算/共役な複素数	
28 (水)		7 2次方程式 2次方程式の解	2次方程式の解の種類/判別式と解の種類 /2次方程式の解を判別する	
29 (木)		8 解と係数の関係 2次方程式の2つの解の和と積	2次方程式の解と係数の関係/解と係数の関係の利用 /与えられた2つの数を解とする2次方程式	
5 / 5 (水)	第1章 方程式・式と証明 高次方程式	9 整式の除法と因数定理(1) 整式の除法	数の割り算の復習/整式の除法と注意点 /(割られる式) = (割る式) × (商) + (余り)	
6 (木)		10 整式の除法と因数定理(2) 因数定理	剰余の定理/因数定理/3次式の因数分解	
12 (水)		11 高次方程式(1) 高次方程式の解法1	高次方程式/因数分解による方法~共通因数でくくる~ /因数分解による方法~ a^3-b^3 の公式の利用~	
13 (木)		12 高次方程式(2) 高次方程式の解法2	因数分解による方法~文字で置き換える~ /因数定理を利用した解法/3次方程式を解く	
19 (水)		13 等式の証明(1) 等式 $A=B$ の証明	等式について/等式 $A=B$ の証明方法 /等式を証明する	
20 (木)		14 等式の証明(2) 条件付き等式の証明	条件付き等式の証明/比例式/条件が比例式の場合	
26 (水)		式と証明	15 不等式の証明(1) 不等式 $A \geq B$ の証明	不等式 $A \geq B$ の証明方法/(実数) $2 \geq 0$ を用いた不等式の証明 /相加平均と相乗平均
27 (木)			16 不等式の証明(2) 相加平均と相乗平均の関係	相加平均と相乗平均の関係/(相加平均) \geq (相乗平均)の証明 /相加平均と相乗平均の関係を利用した不等式の証明
6 / 2 (水)	第2章 座標と直線の方程式 図形と方程式	17 直線上の点の座標(1) 数直線と線分の内分	数直線と座標/2点間の距離/線分の内分	
3 (木)		18 直線上の点の座標(2) 直線上の内分	内分のいろいろな例/内分点の座標/内分点の座標を求める	
9 (水)		19 平面上の点の座標(1) 座標平面の点の座標	座標平面/象限について/平面上の2点間の距離	
10 (木)		20 平面上の点の座標(2) 平面上の内分	三角形の形状/平面上の内分点の座標/内分点の座標を求める	
16 (水)		21 平面上の点の座標(3) 重心と外分	三角形の重心の座標/重心の座標を求める /線分の外分にチャレンジ	
17 (木)		22 直線の方程式(1) 傾きと切片	$y=mx+n$ のグラフ/ $ax+by+c=0$ のグラフ /1点を通り、傾きが m の直線の方程式	
23 (水)		23 直線の方程式(2) 2点を通る直線	2点を通る直線の傾き/2点を通る直線の方程式 /軸に平行な直線	

6/ 24 (木)	座標と直線の方程式	24 2直線の関係 (1) 交点の座標	2直線の交点/連立方程式の解/交点の座標を求める
30 (水)		25 2直線の関係 (2) 平行な直線	2直線の平行/傾きが等しい/平行な直線の方程式
7/ 1 (木)		26 2直線の関係 (3) 垂直な直線	2直線の垂直/傾きどうしの積が-1 /垂直な直線の方程式
7 (水)	第2章 円の方程式 図形と方程式	27 円の方程式 (1) 円と軌跡	軌跡/円の方程式/円の方程式を求める
8 (木)		28 円の方程式 (2) 中心と半径	円の中心と半径/方程式が表す図形をかく /2点を直径の両端とする円
14 (水)		29 円の方程式 (3) $x^2 + y^2 + lx + my + n = 0$	円 $x^2 + y^2 + lx + my + n = 0$ / () ² の作り方/中心の座標と半径を求める
15 (木)		30 円と直線 共有点の個数	円と直線の共有点/共有点の個数と2次方程式/判別式と共有点の個数
21 (水)	不等式の表す領域	31 不等式の表す領域 (1) 直線を境界とする領域	不等式の表す領域/直線の上側・下側 /領域を図示する
22 (木)		32 不等式の表す領域 (2) いろいろな不等式の表す領域	等号のついた不等式の表す領域/変形が必要な不等式の表す領域/領域を図示する
28 (水)		33 不等式の表す領域 (3) 円を境界とする領域	円の方程式と不等式/円の内部・外部 /領域を表す不等式
29 (木)		34 連立不等式の表す領域 2つ以上の不等式で表された領域	連立不等式の表す領域/直線と直線で囲まれた領域 /直線と円で囲まれた領域
夏期講座		8月2日(月)～8月29日(日)	復習のための再放送を集中的に放送します。(※別掲)
9/ 1 (水)	第3章 三角関数 三角関数	35 一般角 (1) 一般角の意味	一般角を考える必要性とは?/始線と動径 /正の向きと負の向き
2 (木)		36 一般角 (2) 一般角の表し方	360°を越えた角度の表し方/負の角の表し方 /動径の表す一般角
8 (水)		37 三角関数 (1) 三角関数とは?	三角定規の辺の長さの比/三角比/三角関数の定義
9 (木)		38 三角関数 (2) 三角関数の値と象限	正の角の三角関数の値/負の角の三角関数の値 /角θの大きさと象限
15 (水)		39 三角関数の相互関係 (1) 三角関数の相互関係とは?	単位円とは何か?/単位円と動径によるsin・cosの定義/三角関数の相互関係
16 (木)		40 三角関数の相互関係 (2) 三角関数の相互関係の特徴	三角関数の相互関係の特徴/角の象限と三角関数の値の符号/三角関数の相互関係の公式を利用する注意点
22 (水)		41 三角関数のグラフ (1) 三角関数のグラフの基本	$y = \sin \theta$ のグラフ/ $y = \cos \theta$ のグラフ /y軸方向に拡大・縮小した三角関数のグラフ
23 (木)		42 三角関数のグラフ (2) いろいろな周期の三角関数	θ軸方向に拡大・縮小した三角関数のグラフ / $y = \tan \theta$ のグラフ・周期と漸近線の意味
29 (水)		43 三角関数の性質 (1) 周期性の活用	三角関数の周期の再確認/ $\theta + 360^\circ \times n$ の三角関数 / $-\theta$ の三角関数
30 (木)		44 三角関数の性質 (2) わかりやすい角に置き換えよう!	$\theta + 180^\circ$ の三角関数/三角関数の性質と動径の位置/わかりやすい大きさの角に置き換える工夫
10/ 6 (水)	加法定理	45 加法定理 (1) 加法定理とは?	加法定理とは何か?/サイン・コサインの加法定理 /75°, 15°の三角関数の値
7 (木)		46 加法定理 (2) 加法定理を使ってみよう!	タンジェントの加法定理/15°, 105°の三角関数の値 /加法定理の覚え方
13 (水)		47 加法定理の応用 (1) 2倍角の公式	2倍角の公式/2倍角の公式の特徴/2倍角の公式を用いて三角関数の値を求める方法
14 (木)		48 加法定理の応用 (2) 三角関数の合成	三角関数の合成とは何か?/三角関数の合成公式 /三角関数の合成公式の使い方

10 / 20	(水)	第3章 三角関数	加法定理	49 弧度法 (1) 弧度法とは？	おうぎ形の中心角の大きさと弧の長さとの関係 ／ π ラジアン／弧度法で角を表す方法	
21	(木)			50 弧度法 (2) 弧度法に慣れよう！	弧度法による三角関数の値の求め方／弧度法によるおうぎ形の弧の長さの求め方／弧度法によるおうぎ形の面積の求め方	
27	(水)	第4章 指数関数と対数関数	指数関数	51 指数の拡張 (1) 0 や負の整数の指数	指数法則の復習／指数法則を用いた計算 ／0や負の整数の指数	
28	(木)			52 指数の拡張 (2) 指数が整数のときの指数法則	0や負の整数の指数を用いないで表す／指数が整数のときの指数法則／指数法則を用いた計算	
11 / 3	(水)			53 累乗根 (1) 累乗根とその性質	累乗根／累乗根の積と商／累乗根の累乗	
4	(木)			54 累乗根 (2) 分数の指数	分数の指数／指数が分数や整数のときの指数法則 ／指数法則を用いた計算	
10	(水)			55 指数関数とそのグラフ (1) 指数関数のグラフとその性質	$y=2^x$ のグラフ／ $y=(\frac{1}{2})^x$ のグラフ ／ $y=a^x$ のグラフ	
11	(木)			56 指数関数とそのグラフ (2) 指数関数の応用	$y=a^x$ のグラフのまとめ／ $2^{\frac{1}{2}}$, 2^{-1} , 2^0 の大小関係 ／指数を含んだ方程式	
17	(水)			対数関数	57 対数 (1) 対数とは何か？	対数とは何か？／対数の表し方／指数と対数
18	(木)				58 対数 (2) 指数と対数の関係	指数から対数へ／対数から指数へ／対数の値をわかりやすくする方法
24	(水)				59 対数の性質 (1) 対数の和の計算	$\log_a 1=0$, $\log_a a=1$ ／ $\log_a MN=\log_a M+\log_a N$ ／対数の和は真数の積
25	(木)				60 対数の性質 (2) 対数の差の計算	$\log_a \frac{M}{N}=\log_a M-\log_a N$ ／ $\log_a M^k=k\log_a M$ ／対数の差は真数の商・累乗の指数の処理
12 / 1	(水)	61 対数関数とそのグラフ (1) $y=\log_2 x$ のグラフ	対数関数とは何か？／ $y=\log_2 x$ のグラフ ／ $y=\log_a x$ ($a>1$)のグラフの特徴			
2	(木)	62 対数関数とそのグラフ (2) $y=\log_{\frac{1}{2}} x$ のグラフ	$y=\log_{\frac{1}{2}} x$ のグラフ／ $y=\log_{\frac{1}{2}} x$ のグラフの特徴 ／対数の値の大小比較			
8	(水)	63 常用対数 (1) 常用対数とは？	常用対数とは何か？／常用対数表／常用対数表にない数の常用対数の求め方			
9	(木)	64 常用対数 (2) 桁数	整数の桁数／ 10^n は何桁？／常用対数と整数の桁数			
15	(水)	第5章 微分と積分	微分係数と導関数	65 平均変化率 (1) 関数と平均変化率	関数を表す記号／平均の速さ／平均変化率	
16	(木)			66 平均変化率 (2) 平均変化率と極限值	平均変化率を求める／ a から $a+h$ までの平均変化率 ／極限值	
22	(水)			67 微分係数 微分係数の表し方と求め方	微分係数／微分係数の定義／微分係数を求める	
23	(木)			68 導関数 (1) 導関数の定義	微分係数 $f'(a)$ を求める／導関数の定義 ／微分すること	
冬期講座		12月27日(月)～1月9日(日) ※12月31日～1月3日はお休みです。		復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉		
1 / 12	(水)	第5章 微分と積分	微分係数と導関数	69 導関数 (2) x^n の導関数と公式	x^n の導関数／定数の導関数／導関数の公式	
13	(木)			70 導関数 (3) 導関数の計算	導関数の公式の使い方／導関数を求める ／微分係数の計算	
19	(水)			71 接線 (1) 微分係数と接線の傾き	接線の傾き／微分係数と接線の傾き ／接線の傾きを求める	
20	(木)			72 接線 (2) 接線の方程式	直線の方程式の復習／接線の方程式 ／接線の方程式を求める	
26	(水)			導関数の応用	73 関数の増加・減少 (1) 2次関数の増加・減少	導関数の値と2次関数の増減／導関数の値の符号と2次関数の増減／増加と減少

1 / 27 (木)	導関数の応用	74 関数の増加・減少 (2) 3次関数の増加・減少	2次関数の増減／増減表／3次関数の増減	
2 / 2 (水)		75 関数の極大・極小 (1) 極値	3次関数の増減表／関数の極大・極小／極大値・極小値	
3 (木)		76 関数の極大・極小 (2) 関数の極値	極値の求め方／2次関数の極値／3次関数の極値	
9 (水)		77 関数のグラフ 関数の極値とそのグラフ	極値の求め方の復習／極値を求める／3次関数のグラフをかく	
10 (木)		78 関数の最大・最小 与えられた定義域での関数の最大・最小	3次関数の最大値と最小値／極小値・最小値と極大値・最大値／関数の最大・最小の応用	
16 (水)		微分と積分	79 不定積分 (1) 不定積分の意味	不定積分とは何か？／積分の意味／ x^n の不定積分
17 (木)			80 不定積分 (2) 不定積分の計算	関数の実数倍の不定積分／関数の和や差の不定積分／積分定数が決定される条件
23 (水)		積分	81 定積分 (1) 定積分の意味	不定積分から定積分へ／定積分の下端と上端／定積分の計算方法
24 (木)	82 定積分 (2) 定積分の計算		関数の実数倍の定積分／関数の和や差の定積分／定積分の公式の利用	
3 / 2 (水)	83 面積 (1) 定積分と面積		三角形や台形の面積と定積分との関係／定積分を用いて面積を求める方法／ $f(x) \geq 0$ となる場合の面積	
3 (木)		84 面積 (2) 面積を求める工夫	$f(x) \leq 0$ となる場合の面積／2曲線間の面積を定積分で表す方法／2曲線間の面積の計算	
春 期 講 座		3月7日 (月) ~ 4月3日 (日)	復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉	

※ 夏期・冬期・春期講座

放送日	回	タイトル	放送日	回	タイトル
夏期講座			1 / 5 (水)	65	平均変化率 (1) 関数と平均変化率
8 / 4 (水)	22	直線の方程式 (1) 傾きと切片	6 (木)	66	平均変化率 (2) 平均変化率と極限值
5 (木)	23	直線の方程式 (2) 2点を通る直線	春期講座		
11 (水)	24	2直線の関係 (1) 交点の座標	3 / 9 (水)	1	入門講座 (1) 数について
12 (木)	25	2直線の関係 (2) 平行な直線	10 (木)	2	入門講座 (2) 数学Ⅱの学習で何がわかる？
18 (水)	26	2直線の関係 (3) 垂直な直線	16 (水)	3	分数式とその計算 (1) 分数式の乗法と除法
19 (木)	27	円の方程式 (1) 円と軌跡	17 (木)	4	分数式とその計算 (2) 分数式の加法と減法
25 (水)	28	円の方程式 (2) 中心と半径	23 (水)	5	複素数 (1) 負の数の平方根
26 (木)	29	円の方程式 (3) $x^2+y^2+lx+my+n=0$	24 (木)	6	複素数 (2) 複素数を用いた計算
冬期講座			30 (水)	7	2次方程式 2次方程式の解
12 / 29 (水)	63	常用対数 (1) 常用対数とは？	31 (木)	8	解と係数の関係 2次方程式の2つの解の和と積
30 (木)	64	常用対数 (2) 桁数			

NHKラジオ 高校講座 「保健体育」

2010年度 年間放送計画表

(2010年2月1日現在)

ラジオ第2
水曜日・木曜日 午後7:30～7:50

※ この番組は、2010年度の新作です。
※ 特別番組などのため、放送日や内容を変更・休止することがあります。

放送日	編	タイトル	学習項目・ポイント
4 / 7 (水)	入門	1 保健体育の学習	保健体育という教科が目指していること／授業内容の概要／学習の進め方
8 (木)	保健 現代社会と健康	2 私たちの健康のすがた	わが国の健康水準の現状／健康水準向上の背景／わが国における健康問題の変化
14 (水)		3 健康のとらえ方	健康についてのさまざまな考え方／健康の成り立ち／健康を保持増進する方法
15 (木)		4 保健活動と対策	わが国の保健活動／国際機関などの活動／ヘルスプロモーションの考え方にもとづく活動
21 (水)		5 生活習慣病と日常生活 (1)	成人病から生活習慣病へ／生活習慣病の恐ろしさ／生活習慣病の予防
22 (木)		6 生活習慣病と日常生活 (2)	食事と健康／運動と健康／休養および睡眠と健康
28 (水)		7 体ほぐしの運動 (1)	現代社会における心と体／「体ほぐしの運動」とは？／「体ほぐしの運動」の目的と意義
29 (木)	体育 体ほぐしの運動 体力の高め方と	8 体ほぐしの運動 (2)	「体ほぐしの運動」のおこない方／「体ほぐしの運動」としてのウォーキング・ジョギング／ストレッチングとリラクゼーション
5 / 5 (水)		9 運動と体力 (1)	人間は動物である／運動不足の影響／運動の効果
6 (木)		10 運動と体力 (2)	「体力」って何？／運動と体力の関係について／健康と体力の関係について
12 (水)	保健 現代社会と健康	11 喫煙と健康 (1)	たばこの煙の有害物質／喫煙開始年齢と病気／喫煙習慣の形成
13 (木)		12 喫煙と健康 (2)	受動喫煙の害／日本と諸外国のたばこ対策／煙のない環境づくり
19 (水)		13 飲酒と健康	アルコールの作用／長期飲酒の健康影響／飲酒に対する対策
20 (木)		14 薬物乱用と健康 (1)	薬物乱用の現状／薬物乱用とは何か／薬物乱用の健康影響
26 (水)		15 薬物乱用と健康 (2)	薬物乱用がひきおこす社会問題／薬物乱用への対策／薬物の誘いを「断る」
27 (木)		16 医薬品と健康	医薬品の役割／医薬品の使い方／医薬品の安全性のための対策
6 / 2 (水)		17 スポーツと国際理解 (1)	国際スポーツ／民族スポーツ／日本の民族スポーツ
3 (木)	体育 社会の変化とスポーツ	18 スポーツと国際理解 (2)	オリンピック／ドーピング／アンチドーピング
9 (水)		19 スポーツの歴史	「スポーツ」の語源／スポーツの歴史／スポーツのルール
10 (木)	保健	20 感染症の予防	感染症問題の変化／感染症を取り巻く状況の変化／新たな感染症とその予防策
16 (水)	現代社会と健康	21 エイズとその予防 (1)	エイズとは？／エイズの現状／エイズ流行の原因
17 (木)		22 エイズとその予防 (2)	エイズの個人的対策／エイズの社会的対策／自分自身ができること
23 (水)		23 意志決定と行動選択 (1)	意志決定・行動選択とは／意志決定・行動選択と健康のかかわり／意志決定・行動選択に影響を及ぼす要因

6 / 24 (木)		24 意志決定と行動選択 (2)	意志決定のための情報収集／行動選択のための思考・判断、計画と評価／社会的な影響力への対処	
30 (水)		25 脳の働きと欲求	人間の脳／心と大脳の働き／さまざまな欲求	
7 / 1 (木)		26 欲求不満と適応機制	欲求の充足と欲求不満／欲求不満と心の健康状態／さまざまな適応機制	
7 (水)	保健	27 心身の相関とストレス	心と体のかかわり／ストレスと心身の健康／適度なストレス	
8 (木)	現代社会と健康	28 ストレスへの対処 (1)	原因への対処／とらえ方を変えることによる対処／気分転換やリラクセーション	
14 (水)		29 ストレスへの対処 (2)	信頼できる人や専門家への相談／心の問題に対応する専門機関／自分に合った対処法	
15 (木)		30 自己実現	自己実現とは／自己実現の過程／自己実現に向けての計画化	
21 (水)		31 交通事故の現状と要因	交通事故の現状／交通事故の要因／危険予知	
22 (木)		32 運転者の資質と責任 (1)	生命尊重の態度／状況の把握と適切な行動／視野、死角	
28 (水)		33 運転者の資質と責任 (2)	交通事故の責任／交通事故の補償／被害にあったら	
29 (木)		34 安全な交通社会づくり	法的な整備／施設・設備の充実／車の安全性の向上	
夏期講座		8月2日(月)～8月29日(日)	復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉	
9 / 1 (水)		保健	35 応急手当の意義とその基本	応急手当の意義／応急手当の場面における状況判断／応急手当の手順
2 (木)		現代社会と健康	36 心肺蘇生法	心肺蘇生法の意義と原理／心肺蘇生法の手順／AEDの使用
8 (水)	37 日常的な応急手当		日常的なけが／止血・固定・RICE／熱中症の手当	
9 (木)	体育		38 ライフステージとスポーツ	生涯スポーツのとらえ方／レジャー時代とスポーツ／各ライフステージに広がるスポーツ
15 (水)	社会の変化とスポーツ	39 文化としてのスポーツ	文化としてのスポーツ／文化としてのスポーツとのかかわり方／ノーマライゼーション	
16 (木)		40 地域におけるスポーツライフ	地域におけるスポーツの意義と発展／総合型地域スポーツクラブ／自分が住んでいる地域とスポーツ	
22 (水)		41 ライフスタイルとスポーツ	ライフスタイルの考え方とスポーツ／スポーツライフスタイルのタイプ／豊かなスポーツライフの設計	
23 (木)		42 世界のスポーツライフ	アメリカのスポーツライフ／ヨーロッパのスポーツライフ／アジアのスポーツライフ	
29 (水)	保健	43 思春期と健康	女性と思春期の体の発達／男性と思春期の体の発達／思春期の行動・心理面の特徴	
30 (木)		44 性意識と性行動の選択	性への関心と欲求の変化／異性への気持ちの尊重／性に関する情報と性行動の選択	
10 / 6 (水)	生涯を通じる健康	45 結婚生活と健康	心身の発達と健康な結婚生活／結婚生活と家族の健康／良好なコミュニケーションと心の健康	
7 (木)		46 妊娠・出産と健康 (1)	胎児の環境としての母体／妊娠の始まりと胎児の各器官の形成／妊娠週数について	
13 (水)		47 妊娠・出産と健康 (2)	出産と母体の回復／公的サービスの活用／生活上の注意と周囲の支援	
14 (木)		48 家族計画と人工妊娠中絶 (1)	家族計画の意義／避妊法：コンドーム／避妊法：ピル	

10 / 20	(水)	保健 生涯を 健康に 通じる	49 家族計画と人工妊娠中絶 (2)	避妊法の選択と留意点／人工妊娠中絶／間違いだらけの避妊法
21	(木)	体育	50 運動技能のしくみ	「運動」を考える／運動技能のしくみ／いろいろなスポーツと運動技能の特徴
27	(水)	運動技能の構造と運動の学び方	51 運動技能の上達	初めての運動種目に取り組む／運動技能が上達する過程／運動技能の上達と熟練した動作
28	(木)		52 運動技能を高める練習	自分の体力や技能を確認する／運動技能を高める練習のポイント／運動技能を高める練習方法
11 / 3	(水)		53 スポーツをみて考えてみよう	スポーツをみる時のポイント／スポーツをする時のかけ声／スポーツの種類とその内容
4	(木)		54 運動の計画的な学び方 (1)	運動の特性とそれに応じた学び方／スポーツの楽しさの特徴／運動と動機づけ
10	(水)		55 運動の計画的な学び方 (2)	運動を計画的に学ぶための方法／計画を立てて、運動しよう／手軽に簡単、楽しくウォーキング
11	(木)			56 加齢と健康
17	(水)		57 高齢者のためのとりくみ	高齢者の健康／健康課題／保健・医療・福祉の連携
18	(木)	保健	58 保健制度と保健サービス	保健行政のしくみ／保健所と保健センターの役割／保健サービスの活用
24	(水)	社会生活と健康	59 医療制度と医療費 (1)	医療の供給／臓器移植、献血の制度／国民皆保険体制のしくみと医療保険の種類
25	(木)		60 医療制度と医療費 (2)	医療費 (医療保険) のしくみ／国民医療費の現状／適正な医療の供給のために必要なこと
12 / 1	(水)		61 医療機関と医療サービス (1)	医療機関の種類とその役割／医療機関の選び方／医薬分業
2	(木)		62 医療機関と医療サービス (2)	医者のかかり方／適切な医療のサービスとその利用／インフォームドコンセントとセカンドオピニオン
8	(水)	体育	63 現代生活とスポーツ	日常生活の変化とスポーツ／スポーツの役割と意義／スポーツとのかかわり方
9	(木)	社会の変化とスポーツ	64 競技スポーツの意義	競技スポーツの現状／スポーツがもつ競争の意味／競技スポーツの振興
15	(水)		65 スポーツの社会的役割	スポーツと経済／オリンピックと国際交流／スポーツの魅力
16	(木)		66 スポーツの始まりと変遷	スポーツのはじまり／スポーツの発展／スポーツの技術の変遷
22	(水)	保健	67 大気汚染と健康	大気汚染とその原因／大気汚染による健康影響／地球規模の環境問題
23	(木)	社会生活と健康	68 水質汚濁と健康	水質汚濁とかつての原因／今日の原因／水質汚濁による健康影響
冬期講座			12月27日(月)～1月9日(日) ※12月31日～1月3日はお休みです。	復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉
1 / 12	(水)	保健 社会生活と健康	69 土壌汚染と健康	土壌汚染とその原因／土壌汚染による健康影響／大気汚染、水質汚濁、土壌汚染のかかわり
13	(木)		70 健康被害の防止と環境対策	環境汚染の防止対策／個人と社会のとりくみ／産業廃棄物の処理と健康
19	(水)		71 環境衛生活動のしくみと働き	ゴミの処理／上下水道の整備／し尿処理
20	(木)		72 食品衛生活動のしくみと働き	食品と健康／食の安全を守る活動／食品製造過程における衛生管理
26	(水)		73 食品と環境の保健 (1)	安全性に関する情報／食品の選択と管理／消費者の責任と管理

1 / 27 (木)	保健 生活と健康	74 食品と環境の保健 (2)	商品の購入における工夫／廃棄における工夫／グリーン購入について
2 / 2 (水)	体育	75 体力トレーニングの目的	体力の必要性／トレーニングの意義／体力トレーニングの目的
3 (木)	体ほぐしの意義と体力の高め方	76 トレーニングプログラム	トレーニング効果を上げるための基本原則／トレーニングの進め方／トレーニング計画をたててみよう
9 (水)		77 目的別トレーニング法 (1)	筋力を高めるトレーニングの方法／瞬発力を高めるトレーニングの方法／目的を設定して計画を作成してみよう
10 (木)		78 目的別トレーニング法 (2)	柔軟性・調整力を高めるトレーニングの方法／持久力を高めるトレーニングの方法／体力を全面的に高める方法
16 (水)		79 運動によるけが・病気の予防	運動によるけがの実態／運動を行うときの注意点／記録の工夫
17 (木)		80 有酸素運動を実践してみよう	健康と運動／有酸素運動の効果／やってみよう！有酸素運動
23 (水)	保健	81 働くことと健康	働くことと健康とのかかわり／作業環境・作業形態の変化と今日の健康問題／働く人の健康問題の要因とその対策
24 (木)	社会生活と健康	82 労働災害とその防止	さまざまな労働災害／労働災害発生の要因／職場の組織的な安全管理のあり方
3 / 2 (水)		83 職業病とその予防	さまざまな職業病／作業環境・作業条件の改善／健康診断の重要性
3 (木)		84 健康的な職業生活	「心と体の健康づくり」の必要性／職場における「トータルヘルスプロモーション」／余暇の有効な過ごし方
春期講座		3月7日(月)～4月3日(日)	復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉

※ 夏期・冬期・春期講座

放送日	回	タイトル	放送日	回	タイトル
夏期講座			1 / 5 (水)	56	加齢と健康
8 / 4 (水)	5	生活習慣病と日常生活 (1)	6 (木)	57	高齢者のためのとりくみ
5 (木)	6	生活習慣病と日常生活 (2)	春期講座		
11 (水)	11	喫煙と健康 (1)	3 / 9 (水)	63	現代生活とスポーツ
12 (木)	12	喫煙と健康 (2)	10 (木)	64	競技スポーツの意義
18 (水)	13	飲酒と健康	16 (水)	65	スポーツの社会的役割
19 (木)	14	薬物乱用と健康 (1)	17 (木)	66	スポーツの始まりと変遷
25 (水)	15	薬物乱用と健康 (2)	23 (水)	73	食品と環境の保健 (1)
26 (木)	16	医薬品と健康	24 (木)	74	食品と環境の保健 (2)
冬期講座			30 (水)	79	運動によるけが・病気の予防
12 / 29 (水)	43	思春期と健康	31 (木)	80	有酸素運動を実践してみよう
30 (木)	45	結婚生活と健康			

NHKラジオ 高校講座 「音楽Ⅰ」

2010年度 年間放送計画表

(2010年2月1日現在)

ラジオ第2
木曜日 午後7:50～8:10

※ この番組は、一部新作です。
※ 特別番組などのため、放送日や内容を変更・休止することがあります。

放送日	タイトル	学習項目・ポイント
4 / 8	1 オリエンテーション	年間の構成と講師紹介
15	2 「翼をください」「世界に一つだけの花」	若者の心をとらえた日本のポピュラーの愛唱歌を歌う
22	3 「上を向いて歩こう」「少年時代」	日本が生んだ世界的ヒット曲と、魅力的な旋律の愛唱歌を味わう
29	4 「瞳をとじて」「Imagine」	メッセージあふれる歌詞の同声二部合唱
5 / 6	5 弦楽器とその編成	旋律の担い手であり、西洋音楽の中心的な楽器群である弦楽器の特徴と種類を知る
13	6 木管楽器とその編成	フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴットという主要な木管楽器の特徴を知り、音色を味わう
20	7 金管楽器とその編成	金管楽器の種類や材質、しくみを知り、演奏を味わう
27	8 打楽器 ～リズムの担い手～	さまざまな打楽器に触れ、音楽の大事な要素であるリズムについて学ぶ
6 / 3	9 中世・ルネサンスの音楽～	グレゴリオ聖歌、オルガヌム「地上のすべての国々は」(ペロタン)、鳥の歌(ジャヌカン)、めでたし海の星(モンテヴェルディ)
10	10 バロック時代の音楽	マカベウスのユダ(ヘンデル)、管弦楽組曲第2番(バッハ)協奏曲集「四季」より春(ヴィヴァルディ)
17	11 世界の音楽① 諸民族の声	世界の人々が、声の音楽的な可能性をどのように追求してきたかを知る
24	12 世界の音楽② ことばの音楽性	ことば遊び、語りもの、詩の朗唱、楽器音の模倣などを例に、ことばの音楽的な展開を知る
7 / 1	13 日本の音楽① 楽器の中の外来と固有	日本の主な楽器について、外来の要素と固有の要素を確認し、日本音楽の特徴を楽器から探る
8	14 「ふるさと」「この道」	大正、昭和初期に作られた日本の唱歌、歌曲の美しい旋律と懐かしい情緒を味わう
15	15 「Santa Lucia」「Caro mio ben」「O sole mio」	イタリアののびやかなベルカント唱法で、カンツォーネとナポリ民謡の明るい旋律を歌う
22	16 シューベルトの歌曲	「音楽に」、「ます」、「きけ、きけ、ひばり」、「アヴェ・マリア」
29	17 シューベルトとウェルナーの「野ばら」	ドイツの詩人ゲーテの同じ詩による2つのドイツ歌曲に触れ、作曲家による曲付けの違いを知る
夏期講座 8月2日(月)～8月29日(日)		復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉
9 / 2	18 「春への憧れ」「子守歌」	モーツァルトとブラームスのドイツ歌曲
9	19 世界の音楽③ ギターは世界をめぐる	楽器が世界中に伝播しながら変化した例として、世界各地に広がるギターの演奏スタイルを聴き比べる
16	20 世界の音楽④ 東アジアの「こと」の音楽	東アジアにある琴・箏の仲間を聴き比べ、各民族の音楽的個性を知る
23	21 日本の音楽② 儀式と音楽	どのような音楽がどのような儀式の中で生まれ、発展してきたのかをたどる
30	22 鍵盤楽器のいろいろ	タンブーラン(ラモー)、トッカータとフーガ 二短調(バッハ)黒鍵(ショパン)、ベルガマスク組曲(ドビュッシー)

10 / 7	23 さまざまな弦楽器の音楽	愛の喜び(クライスラー)、アルハンブラの思い出(タレガ) 白鳥(サンサーンス)、泉(アッセルマン)
14	24 「Les Champs-Elysees」 「Danny Boy」	シャンソンとイギリス民謡
21	25 世界の音楽 ⑤ 音楽のかたちと社会のかたち	合奏・合唱の音楽を中心に、人々の暮らし方の違いが音楽にどのように反映したかを考える
28	26 和音・和声	鍵盤楽器のしくみや種類を学びつつ、和音・和声の基本に触れる
11 / 4	27 音高	旋律を作る基本になる音の高さについて考える
11	28 音階と調	長音階、3種類の短音階について学び、それぞれの調の雰囲気を感じてみる
18	29 楽式論	音楽のさまざまな形式の中から、二部形式、三部形式、ロンド形式、ソナタ形式、フーガなど基本的なものを学ぶ
25	30 協奏曲の変遷	オーボエ協奏曲(モーツァルト)、ヴァイオリン協奏曲(メンデルスゾーン)、ピアノ協奏曲(ラフマニノフ)
12 / 2	31 編成の異なるオーケストラの音楽	弦楽セレナード(チャイコフスキー)、交響曲第40番短調(モーツァルト)、展覧会の絵(ムソルグスキー/ラヴェル)
9	32 日本の音楽 ③ 身の回りの音を音楽にとりこむ	日本音楽が身の回りにあるさまざまな音響をどのように音楽に取り入れ、独特の効果を作り出してきたのかを探る
16	33 日本の音楽 ④ 劇音楽の世界	能、歌舞伎、文楽など、主な劇に使われる音楽とその特徴を知る
23	34 誰でもシューベルト ～歌を作る～	創作の課題となる詩を読み、詩と音楽の関係を考える
冬期講座 12月27日(月)～1月9日(日) 復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉 <small>※12月31日～1月3日はお休みです。</small>		
1 / 13	35 世界の音楽 ⑥ 即興演奏の世界	ジャズ、インド音楽、ガムランなどを例に、即興演奏の姿とそれを支えるしくみを知る
20	36 日本の音楽 ⑤ ことば(日本語)を音にどうのせてきたか	さまざまなジャンルの曲から、日本語という言葉と音楽との関係に注目する
27	37 ベートーヴェンの音楽上の変革	交響曲第9番二短調(ベートーヴェン)
2 / 3	38 バレエの歴史	春の祭典(ストラヴィンスキー)、胡桃割り人形(チャイコフスキー)、オルフェオとエウリディーチェ(グルック)
10	39 オペラを聴こう	カルメン(ビゼー)
17	40 「はるかな友に」「春に」「大地讃頌」	混声合唱
24	41 「Happy birthday」「Oh happy day」	ゴスペル・ソングなど2曲のア・カペラ曲を歌う
3 / 3	42 あなたもシューベルト ～みなさんの歌～	公募作品の発表
春期講座 3月7日(月)～4月3日(日) 復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉		

※ 夏期・冬期・春期講座

放送日	回	タイトル	放送日	回	タイトル	放送日	回	タイトル
夏期講座			冬期講座			冬期講座		
8 / 5	11	世界の音楽 ①	12 / 30	19	世界の音楽 ③	3 / 10	25	世界の音楽 ⑤
12	12	世界の音楽 ②	1 / 6	20	世界の音楽 ④	17	35	世界の音楽 ⑥
19	13	日本の音楽 ①				24	32	日本の音楽 ③
26	15	「Santa Lucia」「Caro mio ben」「O sole mio」				31	36	日本の音楽 ⑤

NHKラジオ 高校講座 「オーラル・コミュニケーションⅠ」

2010年度 年間放送計画表

(2010年2月1日現在)

ラジオ第2

土曜日 午後7:10～7:30

※ この番組は、前年度の再放送です。

※ 特別番組などのため、放送日や内容を変更・休止することがあります。

放送日	タイトル		
4/10	1	入門講座	講師・放送内容の紹介 コミュニケーションを行ううえでのヒント
17	2	Warm-up ALL SYSTEMS ARE GO! (1)	〈教科書タイトル〉 Nice to Meet You
24	3		
5/1	4	Lesson1 WHAT'S IN A NAME? (1)	〈教科書タイトル〉 Hello, Friends!
8	5		
15	6		
22	7		
29	8	Lesson2 THE BEST AND THE WORST (1)	〈教科書タイトル〉 My Favorite Things
6/5	9		
12	10		
19	11		
26	12	YOU'LL GET THE KNACK OF IT-(1)	通常の Lesson を離れ、身近な話題や事柄を取り上げ、英語のコミュニケーションに親しむコーナー
7/3	13	Lesson3 AT SIXES AND SEVENS (1)	〈教科書タイトル〉 What Are You Crazy About?
10	14		
17	15		
24	16		
31	17	YOU'LL GET THE KNACK OF IT-(2)	通常の Lesson を離れ、身近な話題や事柄を取り上げ、英語のコミュニケーションに親しむコーナー
夏期講座 8月2日(月)～8月29日(日) 復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉			
9/4	18	Lesson4 HUNGER IS THE BEST SAUCE! (1)	〈教科書タイトル〉 A Friendly Potluck Dinner
11	19		
18	20		
25	21		
10/2	22	Lesson5 LOOK BEFORE YOU LEAP! (1)	〈教科書タイトル〉 Are You All Right?

10 / 9	23	Lesson5	LOOK BEFORE YOU LEAP! (2)	〈教科書タイトル〉 Are You All Right?
16	24		LOOK BEFORE YOU LEAP! (3)	
23	25		LOOK BEFORE YOU LEAP! (4)	
30	26	Lesson6	HOME AWAY FROM HOME (1)	〈教科書タイトル〉 Talking about Our Town
11 / 6	27		HOME AWAY FROM HOME (2)	
13	28		HOME AWAY FROM HOME (3)	
20	29		HOME AWAY FROM HOME (4)	
27	30	Lesson7	ON THE MOVE (1)	〈教科書タイトル〉 Where Are You Now?
12 / 4	31		ON THE MOVE (2)	
11	32		ON THE MOVE (3)	
18	33		ON THE MOVE (4)	
25	34	YOU'LL GET THE KNACK OF IT- (3)		通常の Lesson を離れ、身近な話題や事柄を取り上げ、英語のコミュニケーションに親むコーナー
冬 期 講 座 12月27日(月)～1月9日(日) 復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉 <small>※12月31日～1月3日はお休みです。</small>				
1 / 15	35	Lesson8	WHEN THE GOING GETS TOUGH (1)	〈教科書タイトル〉 My Way
22	36		WHEN THE GOING GETS TOUGH (2)	
29	37		WHEN THE GOING GETS TOUGH (3)	
2 / 5	38		WHEN THE GOING GETS TOUGH (4)	
12	39	Finish-up	TRUE COLORS (1)	〈教科書タイトル〉 Equal Roles
19	40		TRUE COLORS (2)	
26	41		TRUE COLORS (3)	
3 / 5	42		TRUE COLORS (4)	
春 期 講 座 3月7日(月)～4月3日(日) 復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉				

※ 夏期・冬期・春期講座

放送日	回	タイトル	放送日	回	タイトル	放送日	回	タイトル
夏期講座			冬期講座			春期講座		
8 / 7	7	Lesson1 - (4)	1 / 8	17	YOU'LL GET THE KNACK OF IT - (2)	3 / 12	34	YOU'LL GET THE KNACK OF IT - (3)
14	11	Lesson2 - (4)				19	21	Lesson4 - (4)
21	16	Lesson3 - (4)				26	25	Lesson5 - (4)
28	12	YOU'LL GET THE KNACK OF IT - (1)				4 / 2	29	Lesson6 - (4)

NHKラジオ 高校講座 「英語Ⅱ」

2010年度 年間放送計画表

(2010年2月1日現在)

ラジオ第2
月曜日・火曜日 午後8:10～8:30

※ この番組は、前年度の再放送です。
※ 特別番組などのため、放送日や内容を変更・休止することがあります。

放送日	タイトル		学習項目・ポイント
4 / 5 (月)	1	入門講座 (1)	講師自己紹介／レギュラーゲスト紹介／ 1学期の学習内容紹介
6 (火)	2	入門講座 (2)	講師自己紹介／レギュラーゲスト紹介／ 2学期の学習内容紹介
12 (月)	3	入門講座 (3)	講師自己紹介／レギュラーゲスト紹介／ 3学期の学習内容紹介
13 (火)	4	Lesson 1 Sharing One World (1) (世界はひとつ)	世界の人口について／子音がつながる発音①／ 目的語になるthat節①
19 (月)	5	Sharing One World (2)	人間の共通点について／二重母音の発音／ 「同じ」という表現
20 (火)	6	Sharing One World (3)	人間の相違点について／唇を丸める子音①／ 関係代名詞の省略
26 (月)	7	Sharing One World (4)	人々の類似点と相違点がある世界のすばらしさにつ いて／つながる音①／目的語になるthat節②
27 (火)	8	Sharing One World (5)	人々の類似点と相違点がある世界から学ぶこと／ 人々に類似点と相違点があることがすばらしいこと
5 / 3 (月)	9	Let's Try! 1	相手の持ち物や身につけているものをほめる言い方／相手に身につけて いるものが似合うという言い方／自分の持ち物について説明する言い方
4 (火)	10	Lesson 2 Singaporean Teen Talk (1) (シンガポールの街角で)	スラヤにとってきまりが悪かったとき／ 鼻音が2つ続く場合／inside out
10 (月)	11	Singaporean Teen Talk (2)	リナとケヴィンにとってきまりが悪かったとき／ ngの発音／what to do
11 (火)	12	Singaporean Teen Talk (3)	リーオウは好きな人に会えたらどうするか／ 子音がつながる発音②／how to do
17 (月)	13	Singaporean Teen Talk (4)	ケニーは好きな人に会えたらどうするか／ つながる音②／現在完了進行形
18 (火)	14	Singaporean Teen Talk (5)	アグネスは好きな人に会えたらどうするか／ 語末の破裂音／It is～to do…
24 (月)	15	Singaporean Teen Talk (6)	シンガポールの若者へのインタビュー／ シンガポールでも日本でも若者は同じであること
25 (火)	16	Let's Try! 2	相手を気づかう言い方／相手を安心させる言い方／ きまりが悪かったことについて尋ねる言い方
31 (月)	17	Lesson 3 Modern Monsters (1) (現代の妖怪)	カッパはどんどこに住んでいるか／子音[l]と[r] ／最上級
6 / 1 (火)	18	Modern Monsters (2)	キジムナはどのように見えるか／andが弱く発音さ れる場合／形容詞の比較級+ than any other～
7 (月)	19	Modern Monsters (3)	昔の人はなぜ妖怪やその環境をおそれたか／ [dz]と[z]の発音／時制の一致
8 (火)	20	Modern Monsters (4)	妖怪が去った後、何が現れたか／oの発音／ no longer
14 (月)	21	Modern Monsters (5)	現代の妖怪について／ 妖怪がいなくなり、汚染が現れたこと
15 (火)	22	Let's Try! 3	相手に助言する言い方／相手に忠告する言い方／ 妖怪になったつもりで人間に忠告する
21 (月)	23	Lesson 4 The Most Mysterious Smile (1) (モナリザのほほえみ)	モナリザはだれによって描かれたか／似た音が2つ続 く場合①／S+V+O (疑問詞whyなどの導く節)

6 / 22 (火)	24	Lesson 4	The Most Mysterious Smile (2)	モナリザが見つめているものは何か／ 似た音が2つ続く場合②／Some~, others…
28 (月)	25		The Most Mysterious Smile (3)	モナリザのほほえみの解釈にはどのようなものがあるか／[t]が母音にはさまれる場合／主語 is easy to do~
29 (火)	26		The Most Mysterious Smile (4)	モナリザの何が人々をひきつけるか／代名詞のhが弱くなる場合／S+V+O (接続詞ifなどの導く節)
7 / 5 (月)	27		The Most Mysterious Smile (5)	モナリザのほほえみについて／多くの人がモナリザに魅了されること
6 (火)	28	Let's Try! 4		相手に同意する言い方／相手に同意しない言い方／ 絵についての意見を述べる
12 (月)	29	Lesson 5	Bear's Pie (1) (思い出のチェリーパイ)	ホワイト夫妻はだれが来るのを待っていたか／ 子音がつながる発音③／It is~for~to do…
13 (火)	30		Bear's Pie (2)	ボビーが子どものころの好物について／ 二重母音の発音②／S+V+O+C
19 (月)	31		Bear's Pie (3)	ボビーの代わりにだれが現れたか／ イントネーション／Excuse me, but~
20 (火)	32		Bear's Pie (4)	ホワイト夫妻はなぜとても驚いたか／ 唇を丸める母音／tell~to do…
26 (月)	33		Bear's Pie (5)	ホワイト一家に起こったことについて／子どもはいつも 自分の夢を実現するように努力すべきであるということ
27 (火)	34	Let's Try! 5		予想する言い方／将来の夢とそのことを予想する言 い方／本文の結末を創作する
夏期講座 8月2日(月)～8月29日(日) 復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉				
8 / 30 (月)	35	Lesson 6	Mottainai! (1) (モッタイナイ)	自分の生活を振り返って「モッタイナイ」こととは何か/thの 音の発音／関係代名詞whatの使い方を理解して活用できる
31 (火)	36		Mottainai! (2)	マータイさんの植樹活動の成果について知る／ 文の中での強勢/as a result の用法
9 / 6 (月)	37		Mottainai! (3)	環境を守る3つのRについて知る／つながる音／ 形容詞用法のto不定詞
7 (火)	38		Mottainai! (4)	身近にできる環境保護の活動にはどんなものがあるか/[v]の 発音／動名詞(動詞の原形+ing)の用法を理解し、活用できる
13 (月)	39		Mottainai! (5)	マータイさんの活動と主張を理解する／ 全世界ならびに身近な環境問題を理解する
14 (火)	40	Let's Try! 6		[~することはモッタイナイと思います]と主張する表現／[それは~の無駄 使いです]と理由を述べる言い方/[~すべきです]と解決法を述べる言い方
20 (月)	41	Communication 1		目的地への行き方を尋ねる表現／乗り換えなどについて 説明する表現／所要時間などについて説明する表現
21 (火)	42	Lesson 7	Don't Forget Breakfast! (1) (朝食は忘れずに)	朝食の重要性に気づく／同化する音／ 関係副詞 when の用法を理解し、活用できる
27 (月)	43		Don't Forget Breakfast! (2)	日本の食生活の変化を理解し、朝食の多様性に気づ く/[i:]と[i:]の発音/however の用法
28 (火)	44		Don't Forget Breakfast! (3)	各国の朝食の内容について理解する/カタカナになっている 英語の発音/my favorite~を使って自分の好みを表現できる
10 / 4 (月)	45		Don't Forget Breakfast! (4)	毎日の朝食や理想の朝食について説明する/好き嫌 いを気持ちを込めて言う/tell + 人 + how to ~
5 (火)	46		Don't Forget Breakfast! (5)	朝食の役割と意義を理解する/ 各国の朝食と多様性を理解する
11 (月)	47	Let's Try! 7		誘ったり、応じる対話を聞き取る/勧誘表現とそれに 応じる表現の練習/表現の抑揚に気をつけながら対話する
12 (火)	48	文法のまとめ 1		動詞の目的語になるthat節/ 比較級と最上級の作り方/現在完了進行形

10 / 18 (月)	49	Lesson 8	A City in the Sky (1) (空中都市「マチュピチュ」)	マチュピチュはどこなところに建設された都市か／驚きや感動の気持ちを込めて抑揚をつける／名詞を後ろから修飾する現在分詞	
19 (火)	50		A City in the Sky (2)	マチュピチュの石造建築の特徴／驚きや感動の気持ちを込めて強弱をつける／名詞を後ろから修飾する過去分詞	
25 (月)	51		A City in the Sky (3)	石の建造物が造られた目的／Some people ～. Others ～の用法に慣れる／過去完了形	
26 (火)	52		A City in the Sky (4)	「インカ」の意味とマチュピチュの神秘について考える／聞き手の興味や関心を引くように印象的に言う／be full of ～	
11 / 1 (月)	53		A City in the Sky (5)	マチュピチュ遺跡のすばらしさを理解する／古代文明への興味関心を持ち、感動を込めて英文を読む	
2 (火)	54	Let's Try! 8		対話を聞き取り、感動を表す表現に慣れる／感動を表す表現、贈り物を手にして感想を言う表現／贈り物をわたしたり、もらって喜ぶ対話の表現	
8 (月)	55	Communication 2		買い物のやり取りになれる／「～ありますか」という問いと品物の場所を表す表現／レジでよく使うさまざまな表現	
9 (火)	56	文法のまとめ 2		不定詞を含む表現／動詞の目的語になる節／関係代名詞 what	
15 (月)	57	Lesson 9	A Young Katsubenshi (1) (若き活弁士、夢を語る)	麻生さんが活弁士になろうと思ったきっかけ／気持ちを込めて過去の夢を語る／watch+O (目的語) +動詞の原型	
16 (火)	58		A Young Katsubenshi (2)	麻生さんが活弁を通して学んだ自己表現力／When I was ～, I…を使って過去の思い出を語る／feel+O (目的語) +～ing	
22 (月)	59		A Young Katsubenshi (3)	西洋の文化と日本の文化を融合する「活弁」／気持ちを伝える／接続詞 while の用法	
23 (火)	60		A Young Katsubenshi (4)	麻生さんの夢について理解する／dream, great など「子音+r」の発音／That's why ～	
29 (月)	61		A Young Katsubenshi (5)	麻生さんの夢と努力について理解する／夢に向かって努力する意味を考え、自分の夢を語る	
30 (火)	62	Let's Try! 9		夢についての対話を聞き取る／夢を語り、その理由やその背景を説明する表現を学ぶ／題材をもとに自分の夢について語ってみよう	
12 / 6 (月)	63	Further Reading 1	Words of Wisdom (1) (21世紀に残る名言)	貧しい人々を助けることに捧げたマザーテレサの生涯／devote one's life to ～／強勢をつけて対照をはっきり示す	
7 (火)	64		2	Words of Wisdom (2)	エジソンが発明王と呼ばれる理由／関係代名詞whoをさせるようにする／同じ音のくり返し「韻」[Rhyme]を効果的に使う
13 (月)	65		3	Words of Wisdom (3)	ガンジーの「非暴力抵抗運動」とは何か／It is a pity that ～残念なことを気持ちを込めて言う／the+形容詞という表現
14 (火)	66		4	Words of Wisdom (4)	ピカソが愛し、表現したものは…／find that ～の用法／look at it などに見られるつながる音の発音
20 (月)	67	Let's Listen 1		ノーベル賞とは、どんなものか理解する／グラフや写真の説明を聞いて要点をとらえる／グラフや写真を説明する表現などを使えるようにする	
21 (火)	68	文法のまとめ 3		目的語になる〈疑問詞+to不定詞〉の用法／名詞を後ろから修飾する分詞(現在分詞、過去分詞)／関係副詞の用法と読み方	
冬期講座		12月27日(月)～1月9日(日) ※12月31日～1月3日はお休みです。		復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉	
1 / 10 (月)	69	Lesson 10	Media Literacy (1) (メディア・リテラシー)	情報を生み出しているメディアにはどんなものがあるか／日本語になった英語の発音／分詞構文について	
11 (火)	70		Media Literacy (2)	2004年のインターネット利用者数はどのくらい／大きい数字の読み方／make+人+動詞の原形	
17 (月)	71		Media Literacy (3)	インターネット情報で注意することは何か／代名詞itの発音のしかた／主語(物・こと)+say(s)～	
18 (火)	72		Media Literacy (4)	インターネット情報を利用する最終段階ですべきことは何か／複合語の発音(強勢の置き方)／by+～ing	
24 (月)	73		Media Literacy (5)	情報を読み解く力の大切さを再確認する／筆者のいちばん言いたいことは何か	

1 / 25 (火)	74	Let's Try! 10	目的を尋ねる表現／Why do(did) you…? と尋ねられたときの答え方／ていねいに尋ねるときの言い方
31 (月)	75	Let's Listen 2	世界の天気／日本の天気／天気予報の読み方
2 / 1 (火)	76	Communication 3	好きな料理を尋ねるときの表現／日本の料理について説明するときの表現
7 (月)	77	Lesson 11 The Power of Music (1) (故郷を遠く離れて)	「リリー・マルレーン」を聞いて兵士たちが思い出したことは何か／語頭の[e]の発音／仮定を表す言い方 仮定法過去 ①
8 (火)	78		The Power of Music (2) この曲が放送されてから兵士たちの心に生じた変化は何か／英語のリズム／願望を表す言い方 仮定法過去 ②
14 (月)	79		The Power of Music (3) この曲の逸話が、現在の私たちに教えているものは何か／前置詞ofの発音／It~that … の構文
15 (火)	80		The Power of Music (4) 戦時下にラジオから流れる音楽に感動した兵士たちのエピソード／筆者の一番言いたいこと
21 (月)	81	Let's Try! 11	願望を言うときの言い方／英語で曲を紹介するときの言い方
22 (火)	82	Let's Listen 3	病気の症状や処方の言い方／将来なりたい職業について語る
28 (月)	83	文法のまとめ 4	分詞構文／仮定法過去 (仮定を表す言い方・願望を表す言い方)
3 / 1 (火)	84	Communication 4	別れる人へのあいさつ／別れのときによく使う表現／旅行に出かける人に対する言い方
春期講座		3月7日(月)～4月3日(日)	復習のための再放送を集中的に放送します。〈※別掲〉

※ 夏期・冬期・春期講座

放送日	回	タイトル	放送日	回	タイトル
夏期講座			1 / 4 (火)	54	Let's Try! 8
8 / 2 (月)	1	入門講座 (1)	春期講座		
3 (火)	2	入門講座 (2)	3 / 7 (月)	48	文法のまとめ 1
9 (月)	3	入門講座 (3)	8 (火)	56	文法のまとめ 2
10 (火)	9	Let's Try! 1	14 (月)	68	文法のまとめ 3
16 (月)	16	Let's Try! 2	15 (火)	83	文法のまとめ 4
17 (火)	22	Let's Try! 3	21 (月)	41	Communication 1
23 (月)	28	Let's Try! 4	22 (火)	55	Communication 2
24 (火)	34	Let's Try! 5	28 (月)	76	Communication 3
冬期講座			29 (火)	84	Communication 4
12 / 27 (月)	40	Let's Try! 6			
28 (火)	47	Let's Try! 7			